

## INDEX

- 巻頭言 01
- 学部 News 02
- 学生生活を始めるにあたって 03
- 商学部カリキュラム 05
- キャンパス案内 07
- 商学部事務所紹介 10
- 施設紹介 11

特集 ■■■■  
専任・新任教員紹介 13



### ■ 今号の表紙「大隈重信銅像」

大隈重信は早稲田大学の創設者であり、「早稲田大学建学の父」と称されています。この銅像は、大隈記念講堂とともに早稲田大学を象徴する存在となっています。

大隈重信(1838-1922年)は肥前国(現在の佐賀県佐賀市)出身で、若くして蘭学を修めました。さらに長崎において、宣教師フルベッキより英学や新約聖書、アメリカ独立宣言などを学び、大きな影響を受けました。これらの経験は、後の早稲田大学創設およびその教育理念へとつながっています。

現在の銅像は二代目で、彫刻家・朝倉文夫の制作によるものです。1932(昭和7)年、早稲田大学創立50周年および大隈重信没後10周年を記念して建立されました。角帽とガウンを身につけた早稲田大学総長としての姿で、晩年の大隈重信を表現しています。

なお、この大隈重信像は新宿区指定有形文化財に指定されています。

# 商学部報 No.187

2026年4月1日発行

※本誌記事を無断で転載等する事を禁じます。

- 発行責任者：横山 将義
- 発行・編集：早稲田大学商学部 東京都新宿区西早稲田1-6-1  
<https://www.waseda.jp/fcom/soc/>
- デザイン・印刷：服部プロセス(株) 東京都中央区日本橋本町4-6-7 光洋ビル4階

- 稲龍会 27
- 学術情報検索 28
- 寄附講座・提携講座等 29
- キャリア支援 36
- 成績と表彰 37

- 商学研究科紹介 39
- 会計研究科紹介 40
- 公認会計士 41
- 海外留学 43
- 商読使っていますか? 46
- 便利に活用しよう生協 46



早稲田大学商学部

# 学部長 挨拶



商学部長  
横山 将義

早稲田大学商学部へのご入学おめでとうございます。学部を代表してお祝いを申し上げます。

これから皆さんが学ぶ商学は、企業がヒト・モノ・カネ・情報などをどのように利用しているか、それによってどのようなビジネスを展開するかを研究するものです。また、企業や消費者の行動を通じて経済社会が構築され、ビジネスと経済の相互作用も研究対象にしています。したがって、皆さんはビジネスとそれを取り巻く経済環境の両面を学ぶことになります。

本学部では、商学をビジネスの研究のみならず、経済社会を質的・量的に豊かにすることをめざす学問ととらえています。本学部の前身である商科は1904(明治37)年に創設されましたが、当時の三大経済学者の一人とされる天野為之博士がこれにかかわったことから、この考え方はいまも色濃く残っています。

本学部は、創設以来「学識ある実業家」の養成を教育理念に掲げ、人材の育成に取り組んできました。ここでいう「学識」とは単に専門知識の獲得を意味するわけではありません。国や地域、社会や風土などに応じてビジネスが展開されるとともに、ビジネスも他と同様、多様な価値観のせめぎあいの場になっています。このため、専門性を高めるだけでなく、幅広い教養や国際感覚も必要です。文化や歴史などを学ぶことは広い視野をもつことを可能にし、将来の指針につながります。さらに、ビジネスの世界では効率性が追求されますが、その根底には商道德や倫理観が欠かせません。

本学部のカリキュラムでは、学生に商学の基礎知識や専門知識を身につけてもらうことは当然ですが、他方で科目選択の幅を広げ、自主性を尊重する仕組みも取り入れています。商学を学ぶ上でデータ分析の手法や技法を修得することが欠かせず、統計・データ分析の科目の充実を図っています。また、外国語で学ぶことを通じて国際適応力を高めることにも配慮しています。これらを通じて、みずから課題を発見して調査・分析する能力

を向上させ、卒業する4年後にはビジネスマインドを涵養することが最終的な狙いです。商学は日常生活との接点が多いことが特徴です。たとえば、皆さんがアルバイトをすれば、モノを仕入れる、モノをつくる、モノを売る、あるいはみずからサービスを提供するという経験をすることになります。身近にはこれら商学の対象となる商行為が多く存在しています。社会と近接する商学を反映して、本学部では伝統的に「学理と実際」という視点から科目を設置しています。とりわけ寄附講座や提携講座の多さは早稲田一であり、産業界の第一線に立つビジネスパーソンからビジネスの現場や最先端を学び、理論にとどまらない生きた商学に触れる機会にもなります。

大学は知的探求心を高めることです。講義に出るだけでなく、本を読むこと、クラス・ゼミ・サークルなどにおいて多くの友人と語り合うこと、また議論することの中で、みずからの可能性に挑戦してほしいと考えています。次世代の社会で活躍し、その創出にあたる皆さんには、エビデンスにもとづく論理的思考力を養い、獲得した知識をもとに徹底的に考え抜く力も身につけてほしいと思います。知的な取り組みは、学生時代の良き思い出になるとともに、将来の社会で遭遇するであろう数多の場面で少なからず示唆を与えてくれるはずです。

おわりに、心身の健康を第一に、これからの学生生活が実り多きものとなることをお祈りします。

## 新宿消防署長より商学部生に感謝状! 勇気ある行動で火災の拡大を未然に防ぐ

2025年8月5日、早稲田大学商学部1年の横山 暁大(よこやま あきひろ)さんが、新宿消防署長より感謝状を授与されました。横山さんは、キャンパス内の教室で発生したモバイルバッテリーの発火にいち早く対応し、大きな事故を未然に防いだとして、その勇気ある行動が評価されました。教室内で火災が発生したのは2025年7月16日(水)。早稲田キャンパス内の教室で期末試験が行われていた最中、クラスメイトのモバイルバッテリーから突然煙が立ちのぼりました。その場に居合わせた横山さんはモバイルバッテリーの発火を確認するとすぐに教室を出て、近くの消火器を探し、持ち戻って初期消火にあたりました。冷静かつ迅速な対応により、火はほどなく鎮火。大きな事故には至らず、居合わせた学生・教職員に怪我はありませんでした。



News 1

## 早稲田大学ティーチングアワード受賞

商学部の教員7名が、2024年度早稲田大学ティーチングアワードの総長賞、学術院長賞を受賞しました。早稲田大学ティーチングアワードとは、優れた教育方法と創意工夫の普及により教育の質のさらなる向上をはかるため、優れた教育を実践している教員に対して授与される表彰制度です。受賞した科目の特徴をご紹介します。

**【総長賞】「英語II:Academic Writing(準上級)A 10」嶋田 和成(早稲田大学非常勤講師)**:外国語(必修)における英語の準上級者向けの科目です。履修者は、講義を通してエッセイなどの基本的な構成を学ぶことができます。講義はペアワークなどのアクティビティを通して学生がコミュニケーションを取りながら能動的に参加できるよう工夫されています。また教員からの丁寧なフィードバックが学生のスキルの上達を促しています。

**【学術院長賞】「社会経済学 1」担当 佐藤 裕弥(総合研究機構 主任研究員(研究院准教授))**:商学部が提供する専門教育科目のひとつです。講義では、公共政策の理論と実際について包括的に学び、政策の成果や課題について考えられるようになることを目的としています。アンケートおよびレポートを通じて定期的に学生の理解度の確認や意見の集約を行い、さらにフィードバックを行うことで学生の意欲を高め、学習を深めるよう工夫がなされています。

**【学術院長賞】「経営学 2」担当 井上 達彦(商学学術院 教授)**:商学部の専門基礎科目(選択)のひとつであり、経営学の初級レベルの科目です。経営学の基礎について事業者を軸に据えて講義が展開されます。オンライン授業を有効に活用して学習効果を高め、また大教室でも学生が能動的に参加する工夫がなされています。事業者・経営者による課題解決も紹介され、学生は企業経営が社会にもたらす価値を理解し学習を深められるよう構成されています。

**【学術院長賞】「英語II:Academic Writing(準上級)B 4」担当 大場 智彦**

(早稲田大学非常勤講師):外国語(必修)における英語の準上級者向けの科目です。様々なエッセイの構成を理解し、論理展開が正しく且つ読み易いエッセイを執筆する能力を身につけることを目標としています。講義ではレベルに応じた丁寧な指導がなされ、ライティングのスキルが身につくだけでなく、発表などにより発信する力も養われる工夫がなされています。

**【学術院長賞】「因果推論 1」担当 宮川 大介(商学学術院 教授)**:商学部の専門教育科目のひとつとして2024年度に新設されました。レベルとしては総仕上げにあたります。講義の目標は、履修者が因果推論の主要な手法について学び、基本的な考え方の説明と実際のデータを用いた分析が行えるようになることです。実践的な技術と思考方法を学ぶのみならず、わかりやすい説明と的確なコミュニケーションにより深い理解が促される授業運営がなされています。

**【学術院長賞】「マーケティング論 3」担当 守口 剛(商学学術院 教授)**:商学部の専門基礎科目(選択)のひとつであり、マーケティングの初級レベルの科目です。講義目標は企業活動におけるマーケティングの重要性およびマーケティングの基本的な理論を理解し、実務で展開されているマーケティング戦略の巧拙を見る目を養うことです。豊富な事例などを通して理論と実践が結びつけられた講義がなされています。また、小レポートなどを通じて、学生の理解と能動的な参加が促されるよう工夫がなされています。

**【学術院長賞】「グローバル・サプライチェーン・マネジメント入門 1」担当 横田 一彦(商学学術院 教授)**:商学部の専門教育科目のひとつとして2024年度に新設されました。講義では、グローバル・サプライチェーン・マネジメントの理論を理解し、様々な課題について具体的に検討することで、企業の成功だけでなく、企業活動が社会全体に与える影響を理解できるようになることを目指します。学生が毎週末に提出するサマリーシートを通じて、学習内容の定着度を高める工夫がなされています。

News 2

## 第28回早稲田大学ビジネスプランコンテスト決勝大会

2025年7月22日(火)に決勝大会を井深大記念ホールにおいて開催しました。本コンテストは、1998年に第1回を開催し、大学が関与しているものの中では最も歴史のあるビジネスプランコンテストのひとつで、日常のちょっとしたアイデアから応募できるコンテストです。第28回は、「起業家養成講座」履修者からの応募 約90件と一般募集(本学学部生)から約100件のビジネスアイデアを厳正審査し、6チームが最終プレゼンテーションに進みました。優勝は政治経済学部3年 関上雄大さん《ロカンス》、準優勝は商学部3年 志立藍さん《PromoTrash》、文学部3年 堀慶達さん《3D Toilet Solution》でした。第29回(2026年5月頃募集予定)でも積極的な応募を期待しています。



News 3

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。  
皆さんはこれから4年間を伝統ある早稲田大学商学部の学生として過ごすことになります。  
その期間が実り多いものになることを切に望みます。  
ここでは、学生生活を始めるにあたって、皆さんが注意すべき事項をお伝えします。

## 自由と責任は表裏一体

大学での勉強は自主性に任されており、何を学ぶかは、自分の意思で選択をすることができます。この点は高校までの教育とは、大きく異なる点です。

大学では、一つの科目を修得することにより、「単位」と呼ばれる点数が与えられます。この単位を124単位以上修得しなければ、早稲田大学商学部に卒業することはできません。また、授業科目はいくつかの分野に分類されており、それぞれの分野ごとに、卒業に必要な修得単位数が設定されています。さらに、1年間で履修できる単位数には上限があり、その上限をこえる単位を残して4年生になった場合には、自動的に留年が決まってしまいます。

このような枠組みの中で、効果的な学習計画を立てることは、必ずしも容易ではありません。単位がわずかに不足したために留年し、せっかく決まっていた就職先を棒に振ってしまう学生が毎年存在します。このような事態を避けるためにも、学部要項や「ROUTE—商学部の手引き—」を熟読してください。

なお、科目の登録は、何よりも自分自身の学習意欲に基づいて行ってください。ミニコミ誌やインターネットの掲示板、あるいは先輩や友人からの噂を鵜呑みにしてはいけません。授業の印象は、受け手の能力や姿勢に応じて大きく異なるからです。

商学部では、4年間で卒業しない(できない)学生が、毎年5分の1近く存在します。その中には、留学や起業、インターンシップ、資格試験の受験準備による休学など、積極的な理由による留年も少なくありません。しかし、不本意な理由で留年を余儀なくされる学生もいます。自由とは責任を伴うものであり、それを使いこなせるか否かは、自らを律する力にかかっていることを忘れないでください。

## 早稲田大学を利用し尽くそう

早稲田大学には、皆さんの勉学を支援する万全の体制が整えられています。例えば、11号館には、商学部生用の学生読書室やマルチメディア教室、コンピュータ教室があります。ぜひ積極的に利用してください。

また、皆さんは、商学部の授業だけでなく、他学部やグローバル・エデュケーション・センターが提供する授業を履修することもできます。

さらに、中央図書館、演劇博物館、會津八一記念博物館、歴史館、国際文学館(村上春樹ライブラリー)、大隈庭園、学生会館などは、早稲田大学が誇る施設です。中央図書館には、WINEという情報検索システムがあり、それをを用いると文献の効率的な検索が行えます。

皆さんは、MyWaseda と呼ばれるシステムを使って、電子メールを利用したり、インターネットにアクセスしたりすることができます。コンピュータに慣れていない人は、コンピュータ教室やグローバル・エデュケーション・センター等で開かれる講習会に、ぜひ参加してください。

## 必ず学部の掲示板を見てください

大学や学部からの連絡は、原則として11号館3階の掲示板を使って行われます(本号10頁参照)。登下校の際には、必ず見る習慣を身につけてください。なお、掲示板での連絡の一部は、商学部のウェブサイトでも見ることができます。

また、早稲田大学のホームページから入れる MyWaseda を利用すれば、パソコンやスマートフォンを通して、自分の登録科目や休講などの情報を得ることができます。

## マナーと学内のルールを守ってください

授業中は、教室内の静粛をみだすことのないよう、携帯電話は電源を切るかマナーモードに切り替えてください。試験中は、必ず電源を切ることを徹底してください。

また、喫煙者にとっては何でもないタバコの煙も、気管等が敏感な人には大きな負担を与えます。早稲田大学のキャンパスは、指定された場所を除き、屋外を含めて、全て禁煙となっています。

マルチメディア教室、コンピュータ教室を使用する際には、規則を守ってください。エレベーター使用のルールも、厳守してください(本号12頁参照)。

## 不正行為に手を出さないように

試験やレポートなどの成績評価にかかわる課題について、不正行為をする事例が毎学期報告されています。対面の試験におけるカンニング行為はもちろんのこと、オンライン試験において友人と相談しながら答案作成を協力し合うこと、レポートにおいて他人の書いた文献や生成AIが作成したものを流用し「剽窃」にあたる行為をすることは、いずれも不正行為と認定されます。

不正行為と認定された場合には、当該科目の単位を得られないだけでなく、当該学期の全ての科目が不可になります。また、停学の処分が下され、卒業の時期や就職の時期に多大な影響を及ぼします。さらに、推薦入学の場合には、当該高校からの推薦入学に影響を及ぼす可能性があります。

このように試験やレポート等における不正行為は、きわめて重大な、取り返しのつかない悪影響をもたらします。安易に不正行為に手を出さないよう、十分に注意喚起をしておきます。

## 違法行為、犯罪行為に手を染めないように

飲酒、喫煙にも気をつけてください。そもそも、20歳未満の飲酒・喫煙は法律により禁止されています。一気飲みで命を落とすなどということも、あってはなりません。

また、大麻等の違法薬物の使用や所持は、重大な健康上の害悪をもたらすのみならず、重い罰が課されます。さらに、割りの良いバイトを探しているうちに、振り込め詐欺の受け子等になって、逮捕されるというケースも発生しています。このような犯罪行為が判明した場合、退学処分になる可能性があります。絶対に犯罪行為に手を染めないように、特に注意をしてください。

## SNS等への書き込みや個人情報の提供は慎重に

メールやネット上の掲示板などを悪用して他人を誹謗、中傷することや、性に関して他者に不快感を与えることは犯罪です。絶対にそのようなことはしないでください。

一方で、そのような被害を受けた人は、25-2号館の6階にある「学生相談センター」や身近な教職員などに相談してください。「学生相談センター」での相談は無料です。

また、住所、電話番号、メールアドレス等の情報は悪用されることもあるので、自分自身の個人情報を他人に提供する際には十分に注意をしてください。X(旧Twitter)やLINEの書き込みなども安易にせず、慎重におこなってください。

## 詐欺まがいの勧誘に注意

社会経験の少ない皆さんを狙って、詐欺まがいの行為をおこなう人々がいます。例えば、頼みもしないのに「当選」したとして特別な割引が認められるとか、「講習」を受けると就職に有利になる、健康食品等の会

員となり友人を紹介すれば容易にお金が稼げる、この情報商材を買えば簡単かつ確実に儲けが出る、などと誘ってきます。

しかし、考えてみてください。そのようなうまい話があるはずありません。このような勧誘には決して乗らず、きっぱりと断ってください。また、このような被害に遭った場合にも、25-2号館の「保健センター」の6階にある「学生相談センター」で、法律相談(要予約)を受けることができます。

## 商学部に公認自治会は存在しません

「商学部自治会」を名乗る者たちから「クラス委員」等への勧誘や接触があるかもしれません。しかし、「商学部自治会」を名乗る団体は、早稲田大学商学部とは全く無関係であり、この団体の行う選挙や集会に参加する必要は一切ありません。商学部教授会は1995年7月に「商学部自治会」の公認を取り消しました。この団体の委員等が当時の「商学部学生会規定」に基づいて選出されておらず、また、規定の範囲を逸脱し民主主義のルールに反する行動を取り続けてきたからです。「商学部自治会」と名乗る団体は非公認であり、商学部に敵対した行動を取り続けてきた団体であることを知っておいてください。

## 心身の健康を保つために

心身の健康にとって何よりも重要なのは日頃からの自己管理です。商学部生は、毎年行われる学生定期健康診断を必ず受診してください。また、体調が悪くなった時やその他メンタルケアを含まさまざまな相談の窓口として、25-2号館に「診療室」や「こころの診療室」、「学生相談センター」が設けられています。

大学は固定クラスでの授業が少なく、多人数の授業では、決まった座席もないため、

人間関係も希薄になりがちです。高校時代までのように、友達関係が自ずと出来ることは期待できません。そのため、特に一人暮らしを始める学生の中には、新しい生活環境に適応できず、精神的に落ち込み、孤立感から引きこもってしまい、このことが留年や中途退学の原因となるというケースが多く見られます。ぜひ、クラスやサークル、クラブ活動等において、早稲田大学の自分の居場所を積極的に見つけてください。

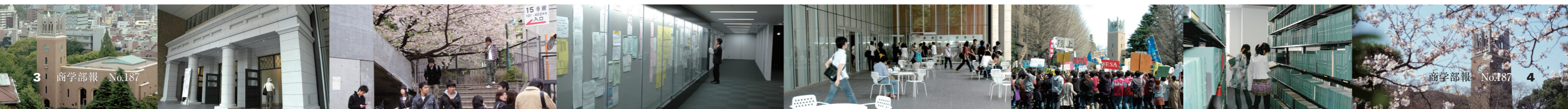
あなた自身が体調不良や精神的な落ち込みを感じたとき、あるいはあなたの周辺にそのような問題で悩んでいる人がいる場合には、迷うことなく早め上記機関や身近な教職員に気楽に相談してください。

## 社会の一員としての自覚を

以上に述べてきたように、大学生活を送るにあたって皆さんに必要不可欠なのは、これまでの高校や予備校とは次元を異にする、大学生としての意識と自律的・積極的行動、そして何よりも、大学生もまた社会の一員であるという自覚に基づく責任ある行動です。

大学は、大人が学問をする場所です。早稲田大学商学部生として、自覚ある行動に留意しながら、有意義な学生生活を送ってください。

商学部教務一同  
梁取 美夫、新井 剛、須永 努  
加納 和子、篠原 靖明



# 早稲田大学 商学部 カリキュラムの特徴

商学部では2024年度の入学者より新カリキュラムが導入されました。

## 商学部カリキュラム4つの特徴

### 1. 専門基礎科目の充実

商学部の基礎的素養を身に付けるため、必修科目(9科目)と選択必修科目(5科目中2科目選択)を設置しています。

特に、分析力・解析力を強化するため「統計リテラシーγ」と「Pythonによるデータ解析」を必修化しました。

### 2. 基礎演習の導入

大学生として身に付けるべき図書館資料リテラシーや研究テーマの設定から論文報告資料作成までのプロセスを学ぶため1年次春学期に「基礎演習」を導入しています。

### 3. 専門トラックの再編

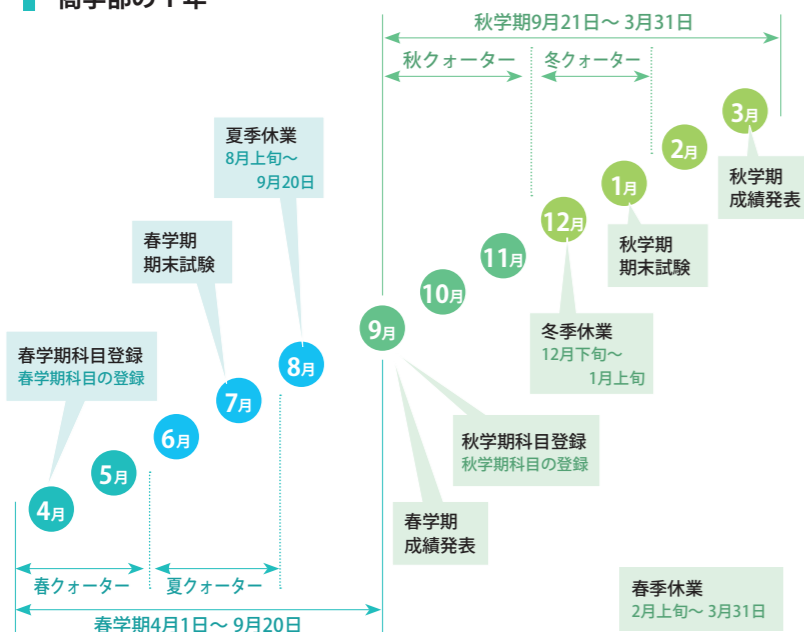
専門分野を広く・深く学ぶため、「経営」「会計」「マーケティング」「ファイナンス」「保険・リスクマネジメント」「ビジネスエコノミクス」の6つのトラックにリニューアルしました。

### 4. 外国語科目の再編

「外国語を学ぶ」から「外国語で学ぶ」、「外国語を使う」にアップグレードするため、外国語科目、専門教育科目、外国語専門科目分野を再編しました。

※詳しくは学部要項と「ROUTE—商学部の手引き—」をご確認ください。

## 商学部の1年



## Global Management Program (GMP)

Global Management Program(GMP)は、商学部生(2020年度以降入学)を対象に新設された学部の独自プログラムです。学部4年間を通じて、今後の世界を背負って立つ「国際社会に貢献するビジネス・リーダー」を育成することを目指しています。

### 1. 世界へ羽ばたく人材を育成する実践的な教育プログラム

GMPは、①英語運用能力、②英語で行われるビジネスに関する専門科目(GMPコア科目)の履修、③主に英語で運営されるGMPゼミの履修と英語での論文提出、という3つの修了要件を満たすことで、卒業時に修了認定を受けることができます。 ※詳しくは商学部HPをご確認ください。

### 2. 特色ある活動

ゼミの壁を越えた協働の場として、GMPゼミ全体での合同ゼミ(GMP Forum)を定期的実施しています。GMP Forumでは、学生もイベント企画に参加し、海外大学や企業の方をお招きした特別講義や、パネルディスカッション等を行っています。また、各ゼミから選出された学生で構成されているGMP Student Committeeによる企画もGMP Forumで行っており、学生が主体的に活動しています。



卒業必要単位：124 単位	1年次	2年次	3年次	4年次
	春	秋	春	秋
<b>CORE SUBJECTS (Basic)</b> <b>専門基礎科目 (必要単位：28 単位)</b> 商学部生の土台となる9つの必修科目と選択必修科目の中から2科目を1年次に履修します。これにより商学に関する基礎的素養が身につく、専門科目履修時の理解が深まります。	必修(20単位) ●基礎数学 ●基礎会計学 ●基礎経済学 ●ビジネス法入門 ●統計リテラシーα・β・γ ●ビジネス概論 ●Pythonによるデータ解析 選択必修(8単位) ●経営学 ●マーケティング論 ●金融入門 ●保険入門 ●基礎統計学			
<b>CORE SUBJECTS (Advanced)</b> <b>専門教育科目 (必要単位：52 単位)</b> 専門性を高める多岐の科目を設置しており、学習段階に応じて計画的に履修していきます。また、科目の中には総合・学際科目分野と呼ばれる専門性を補完する科目や、外国語で授業を行う科目も設置されています。	<b>ゼミ</b> 70近いゼミが設置されており、少人数で専門のテーマについて調査、分析、プレゼンテーション、ディスカッションなどの活動を行い高度な研究を進めます。2026年度より専門分野ごとの6トラックの他に、専門性を補完する総合・学際科目分野のゼミを設置します。各自の興味と必要性に応じて履修し知識の幅を広げます。		<b>所属トラック決定</b> (所属トラックから24単位以上)	
	<b>◆経営トラック</b> <b>◆会計トラック</b> <b>◆マーケティングトラック</b> <b>◆ファイナンストラック</b> <b>◆保険・リスクマネジメントトラック</b> <b>◆ビジネスエコノミクストラック</b>			
	<b>◆総合・学際科目分野 (4 単位以上)</b> ●基礎演習 ●法律系 ●学際系 ●寄附講座等 ●統計・IT系			
	<b>◆外国語専門科目分野 (4 単位以上)</b>		①外国語選択科目と②外国語専門科目分野で合計8単位以上を修得する必要があります。外国語専門科目分野とは、外国語で授業が行われる専門科目です。グローバル化するビジネスに対応できる素養を身につけます。	
<b>FOREIGN LANGUAGES</b> <b>外国語科目 (必要単位：12 単位)</b> ビジネスで必須となる語学力の習得を重視し、必修の英語に加え、5つの外国語から1つを選択します。また、1年次に全員が少人数英会話科目「Tutorial English」を履修します。	必修(8単位) ●英語 必修(4単位) ●ドイツ語 ●フランス語 ●スペイン語 ●中国語 ●朝鮮語			
<b>GENERAL EDUCATION</b> <b>総合教育科目 (必要単位：12 単位)</b> バランスのとれた学識を身に付けるために、3分野の科目を設置しており、各自の関心に合わせて自由に選択できます。	●思想と人間 ●社会と歴史 ●科学と技術			
<b>OTHER</b> <b>共通選択科目 (必要単位：16 単位)</b> 上記の科目系列の中から必要単位数を超えて修得した単位や他箇所、他機関設置科目が算入されます。				

## 勉学に励むとき

図書館は勉強や資料収集の場です。商学部生が主に使用する図書館は中央図書館(早稲田キャンパス18号館)や頂新国際グループ記念学生読書室(商学部・国際教養学部学生読書室、11号館地下1階)ですが、他学部の読書室も使用できます。大学所蔵の図書はWINE(蔵書検索システム)を通じて蔵書を検索することができます。所蔵のない図書や文献などに関しては、「学術情報検索」のサイトを通じて調べることができます。



中央図書館3階文庫・新書コーナー



中央図書館

## 国際文学館 (村上春樹ライブラリー)

早稲田大学国際文学館は、本学OBの村上春樹氏作品(海外翻訳版も含む)や関連書籍が3,000冊所蔵されています。閲覧スペースで作品を楽しむことができます。



所蔵されている作品

## パソコンやプリンターを 使用したいとき

### ★学生IT相談室

学生のIT利用技術の向上を支援するため、学生向け相談窓口として7号館に「学生IT相談室」を設置しています。学生IT相談室は、コンピューターームの利用方法、プリンターの不具合など、困ったことがある場合に、TAによるサポートを受けられます。なお、印刷用紙は各自用意する必要があります。

### ★早稲田ポータルオフィス

早稲田ポータルオフィスでは、学生が自由にグループ学習できる「W-Space」、全学共通設置科目の履修相談や、総合案内など様々なサービスを提供しています。カラープリンターや自動証明書発行機の設置もあります。また、早稲田キャンパスで落し物をしたときは、こちらにお問合せください。



早稲田ポータルオフィス

## 食事・生活関連

### ★大隈ガーデンハウス 早稲田キャンパス25号館

早稲田大学にはいくつかの学生食堂がありますが、その最も大きなものが「大隈ガーデンハウス」です。1990年に建てられた大隈ガーデンハウスは食事スペースがガラス張りになっており、大隈庭園のきれいな景色を眺めながら食事ができます。おしゃれな雰囲気、栄養のバランスのとれた豊富なメニュー、値段もお手ごろとあって学生にも大変人気です。夏季、冬季、春季休業期間中は、短縮営業となります。



大隈ガーデンハウス

### ★生協 早稲田キャンパス17号館

地下1階にあるブックセンターでは書籍が購入でき、生協に加入すると生協ポイント還元対象になります。1階のライフセンターでは、パン・おにぎりから文具・パソコン・早稲田グッズまで幅広いジャンルの商品を購入できます。また、トラベルサービスセンターでは、海外・国内旅行やTOEICなどの資格試験の申し込みができます。このほか、3、8、14号館にも生協の売店があります。



生協ライフセンター

## 早稲田キャンパス



## 病気になったとき

### ★保健センター/学生相談センター 早稲田キャンパス25-2号館

保健センターは、学生の皆さんが健康な状態で大学生活を送るとともに、在学中に生涯を通じて心身の健康を自己管理できる能力を身につけられるよう援助しています。救急時の対応をはじめとして、定期健康診断や定健後の指導に重点を置き、内科、外科、整形外科、循環器、消化器、婦人科の他、精神科の専門医を配し、心身のいろいろな健康について相談に乗り、適切な専門医療機関への紹介を行っております。また、3号館1階には保健センターの分室が設けられており、急な体調不良の応急措置や、健康相談などを行っています。学生相談センターでは、臨床心理士が学業、進路、人間関係、性格、自傷他害行為、迷惑行為など、学生生活全般に渡る個人の相談に応じます。



保健センター

## 奨学金について

### ★奨学課 戸山キャンパス学生会館(30号館)1階

早稲田大学には多様な奨学金制度があります。主として、本学独自の学内奨学金、日本学生支援機構奨学金、地方公共団体・民間団体が設置している学外奨学金があります。奨学金のうち給付は返還の必要がない奨学金、貸与は卒業後返還する奨学金です。学内奨学金(日本人対象)は全て給付の奨学金で、全国の大学でもトップクラスの給付人数実績、給付金額実績を誇っています。各奨学金の詳細については、奨学金情報誌「Challenge」(商学部事務所に配布)をご確認ください。出願方法・審査基準・選考～採用スケジュール等が掲載されています。

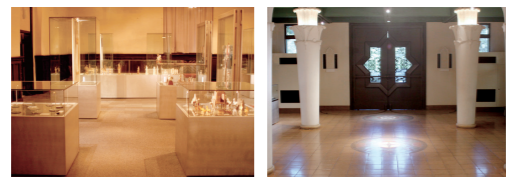


学生会館正面入口

## 文化に触れたいとき

### ★會津八一記念博物館 早稲田キャンパス2号館

東洋美術部門、考古学部門、近代美術部門がそれぞれ年一回の企画展を開催し、常設展示室でもそれぞれの分野による特集展示をおこなっています。また、2009年5月に富岡重憲コレクション展示室がオープンし、早稲田ゆかりの美術品や研究資料だけではなく、書画や陶磁器の逸品を学内で間近に見ることのできるスペースとなっています。



會津八一記念博物館

### ★坪内博士記念演劇博物館 早稲田キャンパス5号館

1928(昭和3)年10月、坪内逍遙博士の発案で、エリザベス朝時代、16世紀イギリスの劇場「フォーチュン座」を模して今井兼次らにより設計されました。館内開催のほか、演劇講座、館蔵資料の目録・図録の出版、他館で行われる様々な展覧会への協力等、多彩な活動を行っています。



坪内博士記念演劇博物館

### ★歴史館

#### 早稲田キャンパス1号館

歴史館では早稲田大学の歴史(過去・現在・未来)に関する資料や情報を、デジタル媒体なども使い多様な切り口で展示を行っています。グッズショップやカフェも併設し、気軽に立ち寄り楽しめるミュージアムとなっています。



歴史館

## 学内外活動

### ★平山郁夫記念ボランティアセンター(WAVOC) 早稲田キャンパス99号館2階

WAVOCでは、「社会と大学をつなぐ」、「体験的に学ぶ機会を広く提供する」、「学生が社会に貢献することを応援する」という3つの理念を掲げ事業を展開しています。ボランティア活動の情報提供や仲介だけでなく、ボランティア活動の科目や様々な分野におけるボランティアプロジェクトを拡充し、より多くの学生が国内外の社会貢献活動において活躍できる人材となるよう支援しています。



ボランティアセンター

### ★異文化交流センター(ICC) 早稲田キャンパス3号館1階

現在、早稲田大学には100を超える国や地域出身の約5,700人以上のInternational Studentsや、研究者・教員が集い、勉学・研究・教育に励んでいます。また、勉学や見聞を広めるために、日本から海外に飛び出していくLocal Studentsも大勢います。ICCは、早稲田大学でともに学ぶInternational StudentsとLocal Studentsが出会い、お互いの文化を紹介しあい、異文化理解を深める場を提供することを目的としています。学生、教職員、および学外の諸団体の協力を得ながら、カントリー・フェスタ(各国文化紹介)、カフェ・スタイルのトーク・セッション、映画鑑賞会、フィールドトリップなど、さまざまな企画を行っています。



異文化交流センター

# キャンパスUDマップ(ユニバーサルデザインマップ)

早稲田大学では、ユニバーサルデザインの考え方をもとに、だれもが安心して過ごせるキャンパスづくりを実現するため、建物入口・スロープ・エレベーター等のバリアフリー情報に加え、「だれでもトイレ」や保育関連施設等に関する情報を掲載したUDマップ(ユニバーサルデザインマップ)を作成しています。早稲田キャンパス以外のUDマップを確認したい場合は、早稲田大学 ダイバーシティ推進室のHPをご覧ください。

ダイバーシティ推進室 ▶ <https://www.waseda.jp/inst/diversity/support/accessibility-map/>



# 商学部事務所紹介



11号館3階の商学部事務所(エスカレーター手前の入口から見て左側)では、科目登録、成績、奨学金などの手続きや相談を受け付けています。

## 商学部事務所カウンター

- ◆ 学生生活に関する相談や手続きがある場合はお問い合わせください。商学研究科と同じ窓口になりますので、大学院進学等の相談についても随時受け付けています。
- ◆ カウンターの脇には配布物専用のラックが設置されています。『商学部』『学部案内』『教職課程履修の手引き』などの各種冊子に加えて、留方案内、ボランティア活動などのパンフレットが設置されており、常時入手可能になっています。これらの情報誌をうまく活用することをお勧めします。



## レポート提出ボックス

- ◆ レポート提出ボックスは事務所に入って右手(会計研究科、経営管理研究科カウンター側)柱の裏側に設置されています。科目名、担当教員、提出期間、表紙の可否などが記載されていますので、間違いがないか確認の上、提出してください。
- ◆ レポート表紙は事務所カウンターの左側に設置されています。



## 掲示板

- ◆ エスカレーターで2階から3階に上がると、左手に掲示板があります。休講・補講や中間・期末試験など、学生生活に関する重要なお知らせを掲載していますので、大学へ来た際は必ず確認するようにしてください。



## ◆ 商学部事務所学務係 対応内容

カテゴリー	対応内容
科目登録	科目登録手続・相談
ゼミ/トラック登録	ゼミ応募手続・相談
成績	成績相談
学籍	学籍手続・相談
	学費相談
奨学金	卒業相談
	各種奨学金手続・相談
留学	留学金手続・相談
	単位認定手続・相談
資格	教職課程及び各種資格
進学	大学院進学相談
その他	証明書・学割発行
	遺失物確認

## ◆ よくあるご質問

### 大学届け出の住所を変更したいとき

MyWasedaにログインし「ホーム」左メニューの個人情報照会・変更 > 学生基本情報変更を選択します。必要な個人情報を修正し、**変更申請** ボタンをクリックしたら申請は完了です。登録情報が承認されると、事務所で新しい裏面シールをお渡しできます。

### 落とし物をしたとき

落とし主が判別できるものは、11号館3階商学部事務所にて原則3か月間保管します。落とし主が判別できないものは、7号館1階ポータルオフィスにて一時的に保管した上で、学生生活課にて原則3か月間保管します。ご本人確認のために学生証が必要ですのでご持参ください。落とし主のものの中に学生証が含まれる場合は、運転免許証などの公的身分証をお持ちください。

# 11号館 (館内マップ)

「記憶」と「伝統」の架け橋

1938年に商学部出身者の寄附により建てられた旧11号館から、70年以上の時を経て、2009年に現在の11号館が竣工しました。11号館は、地下2階地上14階建てであり、延床面積は34,225.75㎡、高さは68.5mあります。

注) 各施設の利用時間は通常時の授業実施日の情報です。



※施設全体:11号館内  
全てで無線LANの使用が可能です。

**※館内の移動に関する注意事項**

- 学生は原則エスカレーターまたは階段を利用してください。
- 14号館寄りのエレベータ3基について、一番左側のエレベータ1基は身体が不自由な方および教職員専用のため学生の利用はできません(利用には専用のICカードが必要です)。また、残りの2基についても、5階から8階の教室への移動を目的とした利用はできません。
- エレベータ内は飲食禁止です。

**■商学研究図書室**  
商学大学院の教員ならびに大学院生のための図書室です。学部生の利用には所定の手続きが必要です。



**■アトリウム**  
(岡田卓也記念アトリウム)  
5階から8階を吹き抜けにし、「光」をテーマにした大規模な空間です。照明や温度を自然に近い状態になるよう自動調節しています。



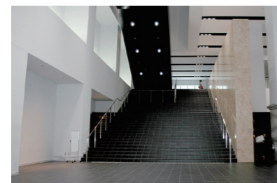
**■教室**  
5～9階には大小さまざまな教室やゼミ室・指導室があります。各教室ともAV機器が整備されておりプレゼンテーション用の機能などが充実しています。



**■商学大学院事務所**  
(商学部・商学研究科・会計研究科・経営管理研究科)  
事務所はエスカレーターホールに面して配置しており、事務所向かい側には大型の掲示コーナーがあります。事務所内は入口から左側が商学部の受付です(右側は大学院の事務所)。  
◆利用時間:10:00～16:00(月～金曜日)



**平沼淑郎先生の銅像**  
第2代商学部長であった平沼先生は1938年に旧11号館が新築されるまで改築促進の寄付金募集の会長を務められました。しかし竣工のわずか2ヶ月前にお亡くなりになられ、その功績を称えるため銅像を設置し、新11号館へと引き継がれています。



**■エントランスホール**  
(大和証券グループ記念エントランスホール)  
入口を入ると1階・2階の2層吹き抜けの空間が広がっています。売店が併設されており、食べ物や飲み物などを購入することができます。



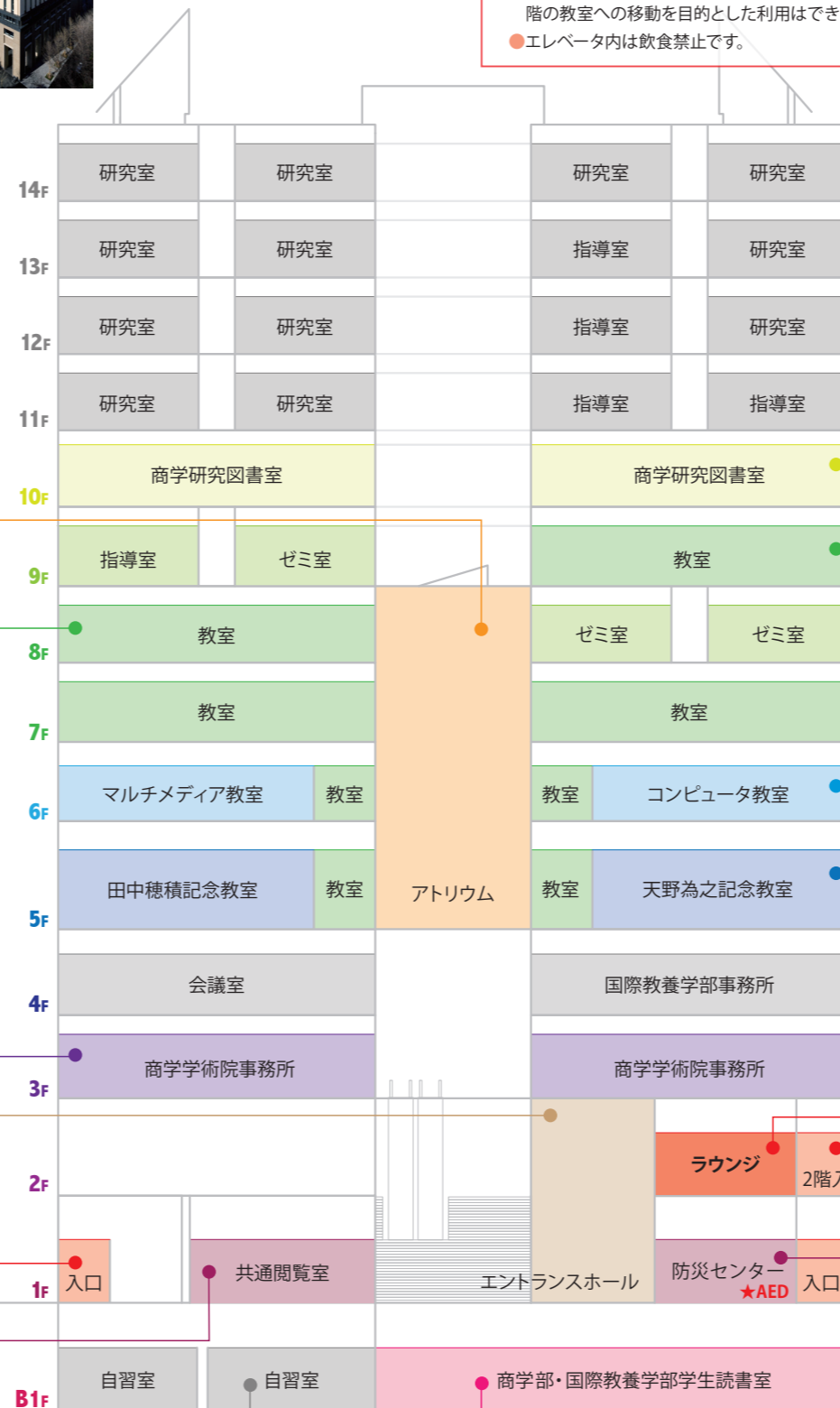
エントランスホール外



**■入口**  
「記憶」と「伝統」を意図して旧11号館の入口部分を解体される以前と同じ場所・位置に再構築しています。



**■閲覧室**  
商学部・国際教養学部共通閲覧室であり、学生が自由に読書することが可能です。  
◆利用時間:8:00～22:00(月～土曜日)  
◆設備:自習席100席



**■商学系大学院自習室**  
(11号館地下1階)  
商学大学院に属する商学研究科、会計研究科および経営管理研究科の学生のための専用自習室です。  
◆利用時間:8:30～22:20(月～土曜日)

**■学生読書室**(頂新国際グループ記念学生読書室/商学部・国際教養学部学生読書室)  
経営・会計・マーケティング・貿易・金融・経済といった商学に関する幅広い資料や雑誌・新聞・統計資料といった研究資料をはじめ、就職活動を支援する資料など幅広い学生のニーズに対応し、合わせて3万冊以上の資料が収蔵されています。  
◆利用時間:9:00～22:00(月～金曜日)、9:00～18:00(土曜日)  
◆利用方法:貸出期間は14日、貸出は5冊までです。

**■馬蹄形教室**  
(福田秋秀記念教室、エムアウト記念教室)  
通常の教室とは趣向の異なった馬蹄形の教室です。主に大学院の授業で使用します。



**■PCルーム**  
計4室のコンピュータ・マルチメディア関連教室があります。  
601教室:PC48台、プリンター1台  
602、607教室:PC36台、プリンター1台  
608教室:PC58台、プリンター1台  
◆利用時間(601、602、607、608教室):  
8:50～18:40(月～金曜日)  
◆利用時の注意:オープン利用の場合のみ利用可能です。授業中のPCルームは利用できません。



**■大教室**  
(天野為之\*記念教室(501)、田中穂積\*\*記念教室(505))  
501・505教室はかつての講堂を想起させる木を多用したデザインの教室です。  
\*天野為之先生…東京専門学校創立に参画し「早稲田四尊」の一人であり、1904年(明治37年)に初代商科長に就任。明治の三大経済学者の一人でもある。  
\*\*田中穂積先生…1920年(大正9年)に呼称が商科から現在の商学部に変更された際の初代商学部長。第4代総長も歴任。



**■ラウンジ**  
西門側の2階入口から入ってすぐ、エスカレーター脇にあり、学生の交流の場として活用されています。窓際・中央・手前と室内は大きく3つのエリアに分けられテーブル・いすのタイプが異なり、目的に応じて使い分けすることができます。  
◆利用時間:8:00～22:00(月～土曜日)  
◆設備:約200席



**■2階入口(西門側)**  
**■防災センター**  
16:00以降のAV鍵の返却先はこちらです。また、AEDも設置しています。



**教授**

あらい つよし

## 新井 剛

■専門分野  
民法

**研究内容**  
民法、特に担保法・不動産法が専門です。これまでドイツ法、イギリス法と比較しながら、執行妨害排除の問題等について研究してきました。最近は、不動産賃貸借契約に関する個人保証人保護のあり方や、事業性融資推進法の意義とその活用方策、カーボンニュートラル、CCSの法的課題等についても研究しています。

**授業にあたり**  
今日、ビジネスの世界では、コンプライアンス(法令遵守)が非常に重要です。ビジネスもルールに基づいて行われます。ビジネス界をリードする人材になるために、ビジネスにまつわる法律を学び、その考え方を涵養してください。民法や法律のおもしろさと奥深さが伝わるような授業を心掛けたいと思います。

**新入生へのひとこと**  
早稲田大学商学部へ合格し、入学が決まったのは、あなたの「運命」です。この運命と縁を大切にしながら、早稲田大学での学生生活を謳歌してください。

**教授**

いのうえ たつひこ

## 井上 達彦

■専門分野  
経営学  
競争戦略とビジネスモデル

**研究内容**  
競争の焦点は、製品の競争から事業の仕組みの競争へと移行しています。競争相手と差別化しながら、パートナーと共に、いかに顧客に価値を提供するのか。そのための仕組みづくり、事業創造に向けた発想法について研究しています。

**授業にあたり**  
ビジネスにとって分析と発想は車の両輪です。通常の講義では理論を、実践ワークショップの授業では、戦略やビジネスモデルを発想する方法にも取り組んでいます。是非、チャレンジして下さい。

**新入生へのひとこと**  
大学でしか学べないことは何か。この時機に早稲田の社で学ぶことのメリットを考えて、知力と人間力を磨いてください。私たちも、知を愉しむをモットーに、「考動する知識人」の育成に励んでいます。

**教授**

ELWOOD Kate

## エルウッド・ケイト

■専門分野  
英語学  
英語教授法

**研究内容**  
CLIL(Content and Language Integrated Learning)、語用論、文体論。

**授業にあたり**  
英語を勉強することは、文法、語彙、発音を習得することだけではありません。むしろ、さまざまな角度から問題を考え、ディスカッションやプレゼンテーション、リサーチペーパーなどで自分の考えを自分の言葉で論理的に伝え、そしてクラスメートや他の情報源から得た知識を統合する能力が本物のコミュニケーションです。実践を通じて養ってください。

**新入生へのひとこと**  
大学の4年間はあっという間に過ぎてしまいます。いろんな事をやるには「まだ時間がある」と思わず、一年生の春学期から一懸命に取り組むと良いと思います。沢山の人の話と、沢山の活動やイベントに参加して、沢山本を読んで、沢山のことについて考えてください。  
Make the most of your time at Waseda!

**教授**

いけお あいこ

## 池尾 愛子

■専門分野  
経済史  
国際経済関係論

**研究内容**  
国際経済政策史、近代経済学史、エネルギー経済学に関心を持ち、グローバル・ヒストリーを意識しながら日本や東アジアに焦点をおく研究発表を行っています。商学部の創設者である天野為之の評伝『天野為之—日本で最初の経済学者』(ミネルヴァ書房)が出版されていますので、ぜひ読書対象に入れてください。

**授業にあたり**  
グローバル化を考察するにあたり、歴史を重視してゆきます。文化や伝統が異なるなかで、国境を超える経済活動、利害関係者の協力と努力が、グローバル経済にダイナミズムとバランスをもたらすと思います。

**新入生へのひとこと**  
新入生の皆さん、入学おめでとうございます。読書に励み、デジタル・ツールの利用に慣れ、国内外のニュースに触れて、活動範囲を広げてください。旅行、交換留学、語学留学を勧めます。

**教授**

いん けいしゅん

## 尹 景春

■専門分野  
中国語教育  
日中経済関係論

**研究内容**  
中国語教育と経済関係論。最近特に関心を持っているのが中国語・中国文化の海外での推進事業の現状と今後の展望です。

**授業にあたり**  
皆さんにとって中国語は外国語なので言い間違えるのは当然のことです。気にせず練習してください。なお、学生のニーズに合わせて授業を進めるので、関心のあるテーマに皆で取り組みましょう。

**新入生へのひとこと**  
グローバル化が進んでいる今日では、日本はどの方向に向かっていくかは全く予測が付きません。大学卒業後のことを常に念頭に置き、なるべく多くの知識と力を身につけてください。

**教授**

おおしか ともき

## 大鹿 智基

■専門分野  
企業価値評価

**研究内容**  
会計情報を中心とした情報と企業価値との関連性について実証分析を進めています。最近、企業内部・外部の様々なステイクホルダー(たとえば、従業員、地球環境、株主、課税当局)と良好な関係を築くことが企業価値にとってプラスになることを検証しています。

**授業にあたり**  
「大学生は社会人である」との認識の下、自らの将来のために自ら進んで学ぼうとする姿勢を持つ学生と、一緒に学んで行きたいと思っています。

**新入生へのひとこと**  
大学時代の経験は皆さんの一生に大きな影響を与えるものです。勉強に限らず、様々なことに挑戦し、人間として成長するよう心がけてください。

**教授**

おがわ としやす

## 小川 利康

■専門分野  
中国語  
中国文学

**研究内容**  
専門は中国近現代文学です。近代屈指の随筆家にして、知日家である周作人を研究しています。このほかコンピュータを利用した中国語教育法、中国映画・芸能にも興味があります。

**授業にあたり**  
異なる風土に育まれた中国社会と向き合い、何を感じ取るのかは人それぞれですが、真摯に向き合わなければ何も得られません。教室はコミュニケーションの場です。常に「一歩前にでる」積極性を忘れずに参加して下さい。

**新入生へのひとこと**  
大学では、何をやるのか、その行動にどんな意義を見いだすのか、すべて諸君の判断に委ねられています。卒業というゴールに向けて、自分の目標を常にクリアにイメージできるよう、高い意識を持って大学生活を送りましょう。

**教授**

おぐら かずや

## 小倉 一哉

■専門分野  
労働経済学

**研究内容**  
労働経済(労働時間、非正規雇用、労使関係など)

**授業にあたり**  
私の分野は「働くこと」を対象にしています。日本の会社や組織の中で働くことについて、理論と現実の双方を学び、良き社会人として働くことができるような授業を心がけます。そのためには、受講生にも真剣さが求められます。

**新入生へのひとこと**  
早稲田大学商学部の4年間で立派な社会人として巣立つことができますよう、ご祈念申し上げます。

**教授**

おんぞう なおと

## 恩藏 直人

■専門分野  
マーケティング

**研究内容**  
マーケティング戦略です。特に、コモディティ化市場への対応について研究を進めています。また、産学連携でブランド評価やセンサリー・マーケティングなどについての研究プロジェクトにも取り組んでいます。

**授業にあたり**  
マーケティングに関心を有する諸君に履修していただき、授業や演習には熱意を持って取り組んでもらうことを期待しています。

**新入生へのひとこと**  
ビジネスでは戦略という言葉がよく用いられます。ある意思決定が戦略的であるための条件の一つに、投資発想があります。これは「損して得取れ」という考え方であり、大学時代はまさに人生における投資の期間だと思っています。授業やゼミ活動に投資した皆さんの時間と努力が将来の得につながるからです。

**教授**

おくむら まさし

## 奥村 雅史

■専門分野  
会計学

**研究内容**  
企業による情報開示に関する実証的研究、情報技術の進展と会計の関連性に関する研究。

**授業にあたり**  
会計を学習するためには基本からの積み上げ学習が必要です。積み上げ学習によって深い理解に到達でき、その理解があると世の中の見え方が変わります。このことを伝えられるように講義を進めます。

**新入生へのひとこと**  
知らない間に自分に備わっている「常識」を大学生の間に再構築してください。周囲の学生、先生、バイト仲間や上司など、いろいろな人と話をして、また、いろんな本を読んで、自分を振り返ってみましょう。予想以上に考え方に幅がで、自分に自信がつかずはです。早稲田で過ごす時間が、皆さんの人生にとって有意義であることを祈っています。

**教授**

おさき ゆうすけ

## 尾崎 祐介

■専門分野  
財政学・金融論

**研究内容**  
ミクロ経済学の手法を用いて証券市場を理論的に分析するファイナンシャル・エコノミクスが専門分野です。これまでの研究としては、「あいまい性」「後悔」など私たちが持つ様々な心理的な要素が証券市場にどのような影響を与えるのかについて分析してきました。また、それらの要素が与える影響について、証券市場を越えて不確実性が重要な役割をはたす様々な状況で分析を進めています。ファイナンシャル・エコノミクスに小難しい印象を持つかもしれませんが、最近の研究では身近で要すべき人間が分析の対象となっており、興味深い研究分野です。分析の対象も手法も多様となり、これからのどのように研究が発展していくのか楽しみです。

**授業にあたり**  
授業では汎用性の高い標準的な内容を取り上げます。社会に出てから、実務的な内容については実践を通して色々と学ぶ機会がありますが、理論を体系的に学ぶ機会に限られているからです。一方では、授業を通じて研究の面白さを少しでも感じてもらえるような授業にしたいと考えています。

**新入生へのひとこと**  
ご入学、おめでとうございます。大学時代に色々な経験、そして、(前向きな)失敗をしてください。大学時代の経験や失敗は今後の人生の宝になっていくはずですよ。早稲田大学商学部には、経験も失敗もできる場所が用意されていますが、それをどのように活用するのかが皆さま次第です。

**教授**

かたおか たかお

## 片岡 孝夫

■専門分野  
理論経済学

**研究内容**  
動学的マクロ経済理論、財政理論  
マクロ的経済政策が所得分配に与える影響  
サーチ論的接近による貨幣の理論など

**授業にあたり**  
私の授業や演習をとる人には、単なる知識の追求を越えて、「きちんと分かる」ことの喜びを大切にしたいと思います。

**新入生へのひとこと**  
大学は高校までの学校に比べてはるかに自由ですが、同時に、自己責任を問われる厳しい場所でもあります。このような場に自分の居場所を確保するためには、相談できる友人を作ることがきわめて重要です。新入生の皆さんは、まず良い友達を作るよう心がけてください。

教授

**教授**  
かたやま はじめ  
**片山 東**

■**専門分野**  
応用ミクロ計量経済学

**研究内容**  
計量経済学という手法を使って多岐にわたる問題（たとえば企業が行う環境への自主的な取り組みの要因、スポーツチームの賃金構造とパフォーマンスの関係など）を分析しています。

**授業にあたり**  
「経済学」というと景気や失業率といったキーワードばかりが連想されがちですが、これは経済学の一側面に過ぎません。経済学は人の行動、企業の行動、様々な社会現象を分析する際に用いることのできる有用な道具です。受講者のみなさんがその道具を上手に使えるようになることを目的に講義をしたいと思っています。

**新入生へのひとこと**  
社会人になり何年か経つと「あの時もっと勉強しておけばよかった」と言う人によく会います。私もその一人です。大学の4年間はあっという間に過ぎ去ります。この4年間に何をしたらよいか。大学生活がスタートする今、考えるといいかと思えます。

**教授**  
さかの しんや  
**坂野 慎哉**

■**専門分野**  
経済統計学

**研究内容**  
「計量経済学」という統計学の一分野、基礎理論を研究しています。

**授業にあたり**  
情報化社会の到来により、統計学の重要性はますます高まっていますが、その習得には時間がかかります。時間がある学生時代に学んでおかれることを、お奨め致します。

**新入生へのひとこと**  
早稲田大学は学生の多い大学ですから、ともすれば人の波に埋没しそうになります。しかし、それだけ友人も作りやすいと言えるでしょう。

**教授**  
すずき としひこ  
**鈴木 利彦**

■**専門分野**  
言語学（語用論）  
英語教育学

**研究内容**  
語用論（スピーチアクト、ボライテス他）、英語教育。最近の研究テーマは「英語スピーチアクト・コーパスの構築と大学英語教育に於けるその活用」。効果的に英語コミュニケーションを行うための理論・方法・実践について研究しています。

**授業にあたり**  
【出席と平常点の重視】外国語の履修で一番大切なのは「量と頻度」です。量をこなし繰り返し練習していかないとなかなか身につけません。その意味でまずは出席を重視します。また、一人ひとりの学習機会が増えるように授業中に何度も答えてもらうことがあり、その出来具合も評価の対象になります。授業中の積極性は高く評価しますので、ぜひポジティブな姿勢で私の授業に臨んで下さい。

**新入生へのひとこと**  
東西古今の文化の潮が渦巻く現代社会で、外国語を使いこなす効果的にコミュニケーションを遂行できる能力の重要性がますます高まっています。相手の話を理解すると同時に、自分の意思をきちんと伝えていくことが大切です。これからの国際社会の中の日本を担っていく皆さんと共に、「真のコミュニケーション能力」の育成を追求していきたいと思っています。

**教授**  
くぼ かつゆき  
**久保 克行**

■**専門分野**  
コーポレート・ガバナンス

**研究内容**  
コーポレートガバナンスや労使関係などについて研究しています。最近、企業の合併や買収にもなって企業の組織がどのように変化するかということの研究をしています。また、日本の経営者が株主価値を最大化させるようなインセンティブを持っているかどうかということにも注目しています。

**授業にあたり**  
大学を卒業した時点で自分は何をできるようになっている必要があるのか、また卒業後10年後の自分がどのような姿なのか、そのためには現在何をすればよいか、ということを考えて講義や演習を履修してください。

**新入生へのひとこと**  
他人が読めるレポートを書く能力、基礎的な統計学、英語などの基礎的な能力を高める努力を意識的にしてください。

**教授**  
しみず ひろし  
**清水 洋**

■**専門分野**  
経営学  
イノベーション

**研究内容**  
イノベーションを企業の戦略や組織、産業組織の観点から歴史的に分析しています。(1)イノベーションにはどのようなパターンがあるのか、(2)イノベーションのパターンに影響を与えるのはどのような要因か、(3)企業はイノベーションのパターンをどのように戦略的に活用できるのかの3点を中心に分析をしています。短期的な変動よりも、長期的なパターンの変化に興味があります。

**授業にあたり**  
イノベーションはまだまだ分かっていないことが多い領域ですが、それでも研究は蓄積されてきています。まずは、巨人の肩の上で世界を見てみよう。そして、知識のパウンダリーと一緒に広げよう。

**新入生へのひとこと**  
入学おめでとう。ぜひとも自分自身に大きな期待をかけてください。一緒に良い学びのコミュニティを創っていきましょう。

**教授**  
**スズキ トモ**

■**専門分野**  
応用経済社会制度設計  
Well-being

**研究内容**  
Accountingは経済事実を反映するだけの些末な実務と誤解されがちですが、新たな経済社会を構築する制度設計の観点から政策研究を進めています。インド経済社会のサステナビリティを促進した「One Additional Line革命」や岸田/石破/高市政権下の「付加価値の適正分配・投資と成長」政策は弊研究室の提言の反映として知られています。ググってみてください。

**授業にあたり**  
戦後の成長期やバブル期を経て成熟経済社会の深化した日本は、欧米とも新興国とも異なる環境にあり、多くの教科書や教員の説明が妥当でないことがままあります。どうぞ教科書や講義内容を妄信することなく批判的精神をもって学習を進めてください。早稲田祭の「早稲田一受けたい授業」に採用された授業を展開しています。

**新入生へのひとこと**  
英国で20年程教壇に立っていたため、一般的な日本の大学教育とは異なり、個々の学生諸君との関係性を重視した教育を展開しています。既成概念や習慣を疑って望ましい研究を追求しましょう。ゼミは非公式ながら1年生からご参加いただけます。メールでご連絡ください。

**教授**  
すなが つとむ  
**須永 努**

■**専門分野**  
マーケティング  
消費者心理学

**研究内容**  
マーケティング・コミュニケーションが消費者の意思決定や行動に及ぼす影響を研究しています。近年は、音楽や色などの感覚的刺激に対する消費者の反応や、AIを用いたマーケティングに対する消費者の心理に関心を持っています。

**授業にあたり**  
何事も、それを好きでやっている人にはなかなか勝てません。学ぶことがいかに楽しいか、皆さんと共有できたら嬉しいです。

**新入生へのひとこと**  
役に立つ知識を身につけようとするのは大切です。一方で、学問の価値はそうした道義的価値に留まらないと思います。人は未知の知的世界に触れた時、それが役に立つかどうかにかかわらず、楽しいと感じます。大きな発見や創造的なアイデアの多くは、「役立てるために学ぶ」という常識から解放された知的好奇心から生まれるように思います。

**教授**  
たかせ こういち  
**高瀬 浩一**

■**専門分野**  
開発経済学

**研究内容**  
開発経済学。特に、国際協力政策（ODAなど）に関する諸問題を理論的・計量的に分析しています。最近、ミクロアジアが研究フィールドに加わりました。

**授業にあたり**  
講義は成績や単位認定の容易さから選ぶのではなく、真に自分にとって必要である科目を履修してください。大学では良い成績を取ることも大事ですが、敢えて困難な内容にチャレンジする精神も望まれます。その意味で、演習では大学生生活の集大成として、しっかりした卒業論文の作成を勧めます。

**新入生へのひとこと**  
何でもよいから、面白そうなことや興味深いことを見つけて、がむしゃらに突き進んでください。

**教授**  
たにがわ やすひこ  
**谷川 寧彦**

■**専門分野**  
ファイナンス

**研究内容**  
ファイナンス。最近、ブロックチェーンを使ってネットワーク上で展開される金融に関心があります。

**授業にあたり**  
「金融入門」では金融制度と金融の専門用語を学びます。「数理ファイナンス」では金融デリバティブの知識を得た上で、Wolfram (旧Mathematica)でデリバティブの理論価格を算出するプログラム作成します。ゼミではコーポレート・ファイナンスの現実と理論の知識を獲得しつつ、データ分析・機械学習をするプログラムを生成AIに書かせることを学んでいます。

**新入生へのひとこと**  
学生時代はあっという間です。楽しければ特にそう感じることでしょう。大学生でなければできないことは何か、やっておきたいことは何かを、自分で考え、実行して下さい。自分で決める、選択する、そしてその結果を負うという生活に慣れて下さい。

**教授**  
せきね あいこ  
**関根 愛子**

■**専門分野**  
会計学

**研究内容**  
会計、監査の実務に長年携わると共に、会計や監査、そして倫理の基準を設定してきた実務家として、その経験を踏まえた実務の研究を行っています。

**授業にあたり**  
会計は、世の中のあらゆる組織の活動内容を数字で表現するグローバル言語であり、企業等の決算に信頼を付与する監査と共に、社会の重要なインフラとなっています。会計にはこれまであまり触れたことがなかったかもしれませんが、その基礎や考え方は、大学卒業後、仕事をするにあたり、また、社会で生きていくにあたって、有用であり、大学時代には是非身に付けて頂きたいと思っています。

**新入生へのひとこと**  
ご入学おめでとうございます。大学では、様々な経験をし、たくさんの方と話し、学び、大学時代でしか得られない充実した貴重な時間を過ごして下さい。

**教授**  
たくち なおし  
**田口 尚志**

■**専門分野**  
国際商務論

**研究内容**  
貿易商務論 貿易取引のプロセスに含まれる全ての事象を研究対象とします。現在は特に貿易取引における国際的商慣習に関心があります。

**授業にあたり**  
すべての科目にあてはまりますが、多くの良書に接してください。先人の叢智を確認しながらも、自分自身の頭で考えることが大切かと思えます。

**新入生へのひとこと**  
入学おめでとうございます。これからの4年間は皆さんが思っている以上に早く過ぎてしまいます。早稲田での様々な出会いを通じて毎日を大切に過ごして下さい。皆さんの地道な努力を期待しています。

**教授**  
たにぐち まみ  
**谷口 真美**

■**専門分野**  
国際経営  
多様性のマネジメント

**研究内容**  
人材の多様性をいかして経営成果を向上させる組織とリーダーシップとは何かについて研究をしています。特に、知識・スキル・能力の多様性を企業価値創造につなげる戦略的な変革プロセスをテーマに取り組んでいます。

**授業にあたり**  
知と経験の多様性をいかし企業価値向上につなげる人的資本経営は、研究面だけでなく実務面でも重要性が増しています。将来、グローバルに活躍したいと考える学生の受講を期待しています。

**新入生へのひとこと**  
国や文化が異なる人々とのチームワークには、他者を尊重し受け入れる姿勢が不可欠です。ただし、これだけでは違いをチームの成果につなげることはできません。物事の見方や考え方が異なる人々との意見の対立を避けず、むしろそこからよりよい解決策を見出そうとするプロセスが必要なのです。4年間で、理論、概念、フレームワークを習得し、経験を通じて成長していきましょう。

教授

准教授

専任講師・講師

新任

准教授

専任講師・講師

新任

教授

**教授**  
なかいで さとし  
**中出 哲**

■専門分野  
損害保険

**研究内容**  
保険事業や保険契約に関する制度・法律の研究。海上保険や再保険などの国際的な保険の研究

**授業にあたり**  
保険は身近にありながら、とっつきにくい印象がありますが、勉強していくと、奥が深く、かつ可能性のある制度であることがわかります。社会・経済の変化やリスクの出現により新たな保険が生まれ、また、保険は見えないところで社会制度を支えています。保険の勉強を通して保険制度の魅力を理解してほしいと思います。

**新入生へのひとこと**  
何事も懸命にやることによってその面白さが分かります、また力がつくと思います。いろいろなことにチャレンジして、充実した大学生活を送ってください。

**教授**  
なかむら  
**中村 みどり**

■専門分野  
中国語圏の文学・メディア  
日本表象

**研究内容**  
近現代の中国語圏の文学・メディアに描かれた日本体験とナショナリズムやジェンダー・アイデンティティの表出について研究しています。近年では、戦時上海および日本統治を経た戦後の台湾の重層的なアイデンティティについて考察を進めています。

**授業にあたり**  
全国各地域の固有のアイデンティティを支える根源的な文化の一つ、それが言葉です。中国語の授業では、言葉の習得を通して約14億の人口を抱える現代中国の社会とひとびとの営みに目を向けたいと思います。また言葉の背景にある、中国語圏各地域の異なる歴史を理解し、時事を多角的に考える視点を身につけることを目指します。

**新入生へのひとこと**  
大学では、多様な背景の人たちと交流を重ね、価値観を広げながら、同時にまた自分の眼で見て、自分の頭で考える習慣を身につけて下さい。10年後、20年後の財産となります。

**教授**  
PARVULESCO Marguerite-Marie  
パルヴェューレスコ・マルグリット・マリー

■専門分野  
フランス語  
比較文学論

**研究内容**  
比較文学（江戸時代の漢詩と中国詩の比較）  
美学論 言葉と文学の関わり（文人画における詩と絵の関係、イタリヤ絵画における文学とイメージの関係、映画における言葉と映像の関係）  
翻訳論 日本漢詩と中国詩の翻訳の諸問題

**授業にあたり**  
高校とまったく違う環境で、新しい勉強が始まります。外国語を習うためには、集中力、記憶力、努力が欠かせませんが、時間をかけた分だけ勉強が面白くなります。フランス語という新しい言葉を習うことによって、新しい考え方に接することになり、世界観が広がります。

**新入生へのひとこと**  
大学時代の貴重な時間を無駄にしないように。

**教授**  
なかむら のぶお  
**中村 信男**

■専門分野  
会社法  
保険法

**研究内容**  
会社支配をめぐる法的責任のあり方、結合企業法制、保険法、イギリス会社法、イギリス保険法の比較的研究、コーポレート・ガバナンス

**授業にあたり**  
ビジネスにとって、法律の知識はリスク管理のために重要で、法律問題そのものがビジネスリスクの一つです。その意味で、法律関係の講義で学ぶ知識、考え方は、皆さんがこれから商学部で学ぶビジネス関連科目にとって、また皆さんが将来実社会でさまざまなビジネスに関わる際にも、重要な意義・関連性を持つものなので、問題意識をもって受講してもらいたいと思います。

**新入生へのひとこと**  
皆さん、入学おめでとう。これからの4年間を生かすも無駄にするも、皆さん一人一人の過ごしかた次第です。自分の将来を真剣に見つめ、充実した学生生活を送ってください。

**教授**  
はせがわ けいいち  
**長谷川 恵一**

■専門分野  
会計学  
管理会計  
観光・ツーリズム

**研究内容**  
戦略的管理会計、宿泊業の管理会計、日本における管理会計論の発展史

**授業にあたり**  
会計学系統の諸科目は、はじめは技術的な面（とくに簿記など）が馴染みにくいものですが、会計的なものの見方に次第に慣れてくると社会や組織のいろいろなことを理解することができるようになります。商学部を卒業してからは、会計に関わる業務がどんな組織にも必ずあり、多かれ少なかれ携わることになります。学生のうちから慣れてしまおうのも悪くないはずです。

**新入生へのひとこと**  
大学生時代は自由ですが、自由とは、何事も自分で判断し結果についても自分自身で責任を負うことです。

**教授**  
ひろた しんいち  
**広田 真一**

■専門分野  
ファイナンス  
コーポレートガバナンス

**研究内容**  
世界中の企業がより大きな価値を生み出すためには、その金融面はいかにあるべきか、その組織の望ましい形はどのようなものか、時には理論的に、時には現実的なデータを用いて考察しています。また他に「株価はどのように決まるのか？」という問題を、実験経済学という手法を用いて研究しています。

**授業にあたり**  
私はみなさんに、学ぶことの面白さを知り、大学での学習が思考力と判断力を高めることを実感してほしいと思っています。

**新入生へのひとこと**  
早稲田のキャンパスで世界の文化・歴史・社会を学ぶとともに、海外の大学生と共に学習・生活・切磋琢磨し、世界中の人々と交流・対話できるといいですね。そして、将来、世界中の誰とでも楽しく意義深い話ができる人になりますように。

**教授**  
ふじた まこと  
**藤田 誠**

■専門分野  
経営学

**研究内容**  
イノベーション、ネットワーク、産業クラスター等

**授業にあたり**  
大学の授業・試験には、大学入試までの試験のような正解がないものが数多くあります。その点をよく理解して、勉学に励んでください。

**新入生へのひとこと**  
大学生時代は、経験を積んで「人間の幅」を広げる時期ですので、色々なことに、積極的に取り組んでください。ただし「暇な時間」を持つことも大切ですので、その点も記憶しておいてください。

**教授**  
みつはし ひとし  
**三橋 平**

■専門分野  
経営学  
組織科学・マクロ組織論

**研究内容**  
専門は、経営学・組織論です。特に、社会ネットワーク・組織学習・イノベーション・キャリアをテーマとした実証分析を行っています。イノベーションやブレークスルーを促進する経営政策の提案には、これらの根底にある人間と組織に関する理解が不可欠です。この理解をネットワークと学習の観点から進め、新しい理論構築につながる研究に取り組んでいます。

**授業にあたり**  
3つのことに心がけています。第1に、受講者の方の興味が高まるよう工夫することです。第2に、自分で手を動かし、考え、持論を形成する機会を提供することです。第3に、その持論が単なる思い込みではなく、論証、実証に基づくかを問ひかけます。

**新入生へのひとこと**  
幅広い知識・経験と深い専門性が両立したT字型人材を目指してください。

**教授**  
もりぐち たけし  
**守口 剛**

■専門分野  
マーケティング

**研究内容**  
企業のマーケティング活動と消費者行動に関する実証的研究  
近年は、価格戦略、消費者の買物行動、感覚マーケティングなどを中心に研究しています。

**授業にあたり**  
マーケティング、消費者行動について熱意を持って勉強したいという学生を歓迎します。

**新入生へのひとこと**  
大学時代は、長い人生の中でもとりわけ貴重な期間だと思います。いろいろなことにチャレンジし、充実した学生生活を送ってください。

**教授**  
FRANK Bjoern  
**フランク・ビョーン**

■専門分野  
消費者行動  
国際マーケティング

**研究内容**  
専門は、顧客関係管理、国際マーケティング、環境マーケティング、そして新商品開発です。企業のCSR戦略及び商品の特徴が顧客価値に与える影響の業種・国の文脈による差、そして企業のそれへの、新商品開発等による対応について研究を行っています。

**授業にあたり**  
授業では、マーケティング戦略の長期的志向の重要性を強調し、企業が顧客及び社会、環境へのベネフィットを大きくすることで、長期的にそれにかかる費用を上回る収益を生み出すことができるという概念とその実施を解説します。

**新入生へのひとこと**  
国際的な競争が激しくなりつつある状況下で、大学で習得した知識や能力は、今後のキャリアの基盤となり、その成功により深く関わるようになります。どのような能力を培いたいかを熟考し、その目標を真摯に追及してほしいです。

**教授**  
みやかわ だいすけ  
**宮川 大介**

■専門分野  
企業ダイナミクス  
金融論

**研究内容**  
企業ダイナミクス（参入・退出、投資、資金調達、成長など）を主たる研究対象として大規模データを用いた実証分析を行っています。金融機関・金融市場に関するテーマにも関心があります。

**授業にあたり**  
様々なデータ分析のツールが使いやすい形で提供されていますが、これらを正しく利用するためには、理論と実証の繋がりを意識することが効果的です。何のためにどのような分析をすべきかを一緒に考える講義にしたいと考えています。

**新入生へのひとこと**  
ご入学おめでとうございます。4年間の学びを通して、自由に思考出来るようになって下さい。

**教授**  
もりた あきら  
**森田 彰**

■専門分野  
英語学

**研究内容**  
英語共通語の生成、言語と教育  
英米文化、メディアと情報のあり方

**授業にあたり**  
英語（外国語）科目は、どの科目でも「辞書」が上手に使えるようになることが大切です。紙媒体、電子辞書、ネットの辞書、いずれにせよ辞書に親しみ、活用してください。

**新入生へのひとこと**  
ご入学おめでとう。自分はこれから何をしていくのか。早稲田大学で様々なものを学び、その答えを見つけてください。そして、日本にとどまらず、世界に打って出る気概を養ってください。

教授

准教授

専任講師・講師

新任

准教授

専任講師・講師

新任

教授

**教授**  
やうち よしあき  
**矢内 義顯**  
■専門分野  
哲学  
宗教学

**研究内容**  
アンセルムスと修道院神学、中世キリスト教の他宗教理解

**授業にあたり**  
特にありません。

**新入生へのひとこと**  
一日一時間は本を読んで下さい。

**教授**  
やえくら たかし  
**八重倉 孝**  
■専門分野  
会計学  
財務会計

**研究内容**  
専門は財務会計論です。もっとも関心を持っているのは会計学の研究をどのように行うべきか、という会計学の方法論です。

**授業にあたり**  
一見ややこしい会計の様々な約束事が、理由があつてそうなっていることを伝えたいと考えて授業を行っています。皆さんは常に「なぜ？本当に？」という健全な疑問心を持って授業に臨んでください。一緒に疑問を解決していきましょう。

**新入生へのひとこと**  
4年後に「自分の大学生活を一言でいえば〇〇だ!」と言えるような、大学生活を通して打ち込む何かを見つけてください。それは学業でも、部やサークルの活動でも、自分が胸を張ってこれた、と言えるものであれば何でもかまいません。きっとそれは一生の宝物になります。

**教授**  
やまだ しげる  
**山田 茂**  
■専門分野  
英語学  
辞書学

**研究内容**  
英語学・辞書学。外国人のための英英辞典の研究、英和・和英辞典の編集など。

**授業にあたり**  
英語で論文が書け、プレゼンすることができ、世界の人々と議論できる力の基礎をまずは築いて下さい。

**新入生へのひとこと**  
ご入学おめでとうございます。活躍の場はキャンパスに限定されませんが、早稲田の“施設”を大いに活用してください。交換留学制度を利用し、在学中に1年程度留学するとよいでしょう。

**教授**  
やまのい じゅんいち  
**山野井 順一**  
■専門分野  
経営学  
経営戦略論

**研究内容**  
経営者の心理的特性、企業のアテンション、同族企業、競争ダイナミクス、合併買収、国際進出などについて定量的手法により分析現在の研究テーマは、経営者の心理的特性と企業行動への影響、企業のアテンションの変化の決定要因、組織内での文化の多様性の決定要因などである。

**授業にあたり**  
講義では、単なる理論の学習で完結するのではなく、具体的な事例をその理論を用いて分析することで、理論の実務的応用を習得して欲しい。

**新入生へのひとこと**  
目標を定め、それに到達するための道筋を明確にし、そこに注力をすれば、多くのことは達成可能である。学生は、自身のキャリア上の目標を達成するために、目標を常に意識し、大学での時間という貴重な資源を有効かつ能率的に利用して欲しい。

教授

准教授

准教授

**教授**  
やご かずひこ  
**矢後 和彦**  
■専門分野  
経済史  
国際金融史

**研究内容**  
国際金融史・欧米経済史。OECD等の国際機関、1970年代以降における「経済成長」をめぐる言説と実態について、経済史の視点からアプローチしています。

**授業にあたり**  
経済・経営に関するグローバルな見方を歴史の視点から身につけます。英語で読み、書き、語る力も求められます。がんばりましょう。

**新入生へのひとこと**  
楽しく勉強しましょう。これは意外にむずかしく、そして実は簡単なことです。

**教授**  
やすはら あきら  
**安原 晃**  
■専門分野  
数学 (位相幾何学)

**研究内容**  
(組合せ)位相幾何学。図形の持つ位相構造や組合せ構造を代数的な手法を用いて研究しています。

**授業にあたり**  
商学部の数学の授業は、数学の「語学教育」を大切にしています。講義を通して数学の内容を正しく理解する(読む、聞く)練習をします。またゼミでは、輪講形式(1冊のテキストに関して、履修者が順番に講義する)で行う事により、正しく表現する(書く、話す)練習をします。

**新入生へのひとこと**  
ご入学おめでとうございます。学生時代が良い思い出となるよう、お過ごしください。

**教授**  
よこた かずひこ  
**横田 一彦**  
■専門分野  
国際貿易論  
グローバル・サプライチェーン・マネジメント  
開発経済学

**研究内容**  
最近グローバル・サプライチェーンの深化が国際貿易に与える影響、貧富の格差や経済発展について研究しています。

**授業にあたり**  
人生にプラスになる講義を見つけよう!

**新入生へのひとこと**  
大学で学ぶ目的は『自分が生まれたときよりも、少しでもこの世界をよくして去りたい、という高貴な志を抱くようになること』(J.S.ミル)です。

**教授**  
よこやま まさのり  
**横山 将義**  
■専門分野  
経済政策

**研究内容**  
経済政策および国際経済学：開放経済における経済政策の効果と有効性

**授業にあたり**  
講義や演習では、経済理論を考察することを通じて、受講生が現実の経済の動きに対する洞察力を養うことを目的としています。受講生には、身近で発生しているさまざまな経済問題に関心を持ち、目的意識をもって講義や演習に出席してほしいと考えています。

**新入生へのひとこと**  
古典派経済学者アルフレッド・マーシャルは、経済分析において「Cool Head and Warm Heart」すなわち「冷静な頭脳」と「温かい心情」を兼ね備えることが必要であると説いています。「もの見方」や「もの考え方」を身につけて「冷静な頭脳」を持つとともに、「温かい心情」によって他者への配慮を大切にほしいと考えています。

専任講師・講師

新任

専任講師・講師

新任

**教授**  
やなどり よしお  
**梁取 美夫**  
■専門分野  
人事管理

**研究内容**  
組織の人事管理について研究しています。組織がなぜ特定の人事制度(例：成果主義制度、女性の管理職への積極的な登用)を導入するのか、そしてそうした人事制度が従業員や組織にどのような影響を与えるのかについて興味があります。人事制度が組織のパフォーマンスに与える効果を見ることが多く、戦略論ともみなされる領域で研究しています。

**授業にあたり**  
可能な限り(こちらか一方通行ではなく)双方向で対話する授業をしたいと考えています。学生の積極的な発言を期待しています。

**新入生へのひとこと**  
大学には学生の皆さんの成長に役立つさまざまなリソースがあります。是非そのリソースを有効活用してください。

**教授**  
やまうち あき  
**山内 暁**  
■専門分野  
会計学

**研究内容**  
無形資産や暖簾の会計について研究しています。現代の会計制度だけではなく過去の会計制度にも関心を持っており、会計の過去・現在・未来という連続した繋がりを意識しながら研究を進めていきたいと考えています。

**授業にあたり**  
世の中には、答えのない問いがたくさんあります。ひとつの問いについて多面的に考えられるようになってもらえることを期待しています。

**新入生へのひとこと**  
早稲田大学の特徴のひとつとして、多様性があげられます。国内外のさまざまな価値観を持った人達と触れ合うことで、柔軟性をもった早稲田生へと成長してください。

**教授**  
り ほんむ  
**李 洪茂**  
■専門分野  
リスクマネジメント

**研究内容**  
保険などを含むリスクマネジメントに関する研究

**授業にあたり**  
自然災害を含む危機的な状況が頻発しており、グローバル化・高齢少子化などにより、社会が急激に変化しています。これらの危機と変化は、リスクと機会を同時に伴うものです。企業などは、リスクを減らしながらも機会を最大限に活用するリスクマネジメントができる人材を求めています。

**新入生へのひとこと**  
新しいことに挑戦し、自分が遭遇することとなる将来のチャンスとリスクをじっくりと考えてみて下さい。それがリスクマネジメントへの出発となるはずです。

**教授**  
わた むねひさ  
**和田 宗久**  
■専門分野  
民事法学

**研究内容**  
主に上場会社を念頭に置いて、コーポレート・ガバナンス、情報開示、民事責任に関する制度について研究しています。

**授業にあたり**  
企業に関わる法制度や法解釈は、社会の変化や新たに出現した問題に対応するべく、毎年のように変化しています。学んだり、考えたりすることはたくさんあるかもしれませんが、講義やゼミなどを通じて、様々な問題に対し、多様なアプローチから解決の方向性や具体的な解決手段を導きだそうとする法律学のクリエイティブな側面を感じとってもらえたらと思っています。

**新入生へのひとこと**  
早稲田大学やその周辺環境は、勉強はもちろん、それ以外のことでも、皆さん次第でこれからの人生にとってかけがえのないものを与えてくれる場所になると思います。最低で4年間ですが、この環境を満喫しまくってください!

**准教授**

あさり ようこ

## 浅利 庸子

■ **専門分野**  
英語教育  
第二言語習得論

**研究内容**  
専門は英語教育・第二言語習得論です。特に英語学習者のスピーキング・ライティングの中で起きているエラーに対してどのようにフィードバックを与えるかについて研究してきました。最近では定型表現の使用によってどのように英語非母語話者が正確かつ流暢に発話できるようになるかについて研究を進めています。

**授業にあたり**  
学生が英語を必要としている理由をしっかりと意識した授業を行いたいと思います。卒業後、グローバルな場面でも信頼を得られるような英語運用能力を通してコミュニケーション能力全般が身につくような授業ができればと思います。

**新入生へのひとこと**  
ご入学おめでとうございます。早稲田大学で好きになれる学問に出会い、支えあえる仲間を見つけ、最高の思い出を作ってください。

**准教授**

いしい ひろあき

## 石井 裕明

■ **専門分野**  
マーケティング・コミュニケーション  
消費者行動

**研究内容**  
マーケティングやマーケティング・コミュニケーション、消費者行動などについて研究しています。近年は、五感を活用したマーケティング・コミュニケーションが消費者に与える影響に注目をしています。

**授業にあたり**  
マーケティング関連科目の面白さの一つは、講義で取り上げる内容が日々の生活に密接に結びついていることです。是非、講義で聞いた内容と普段の生活で目にする企業活動を結び付けてください。そうすると、講義がもっと面白くなるはずです。

**新入生へのひとこと**  
入学したばかりの皆さんは卒業をまだまだ先と感じているかもしれません。ただ、卒業を迎えた学生に聞くと大学生活はあっという間だったという方が大半です。是非大学での一日一日を無駄にせず、満喫していただければと思います。

**准教授**

こうちやま たくま

## 河内山 拓磨

■ **専門分野**  
財務会計

**研究内容**  
財務会計が専門ですが、コーポレートファイナンスやコーポレートガバナンスなど幅広いトピックを対象に研究しています。日本の企業システムのあり方に関心を持っており、資本市場や周辺制度との親和性を解明したいと考えています。

**授業にあたり**  
会計と聞く簿記などの作業を連想しがちですが、会計は経済に関する情報生成装置でありコミュニケーションツールです。知識だけでなく、会計のあり方がもたらす影響や周辺制度との関係性などについても一緒に学び、思考力と分析力を鍛えていきましょう。

**新入生へのひとこと**  
ご入学おめでとうございます。大学は安くない学費のもと自発的に通う場所です。自己投資と投資回収の意識を持ちながら、いろいろなことにチャレンジし、楽しく有意義な時間を過ごしてみてください。

**准教授**

こくぶ ひさお Philipp

## 國府 久郎

■ **専門分野**  
フランス語圏地域研究

**研究内容**  
フランス近現代史・都市史・社会史。19世紀から20世紀のフランス社会を、都市化の視点から研究しています。例えば、路面電車が都市に敷設されて、人々の生活や人生がどのように変化したのか等に関して調査しています。

**授業にあたり**  
フランス語を学べば、新しい世界を知ることができます。これまでの英語の勉強法にとらわれずに、楽しく、積極的に、新しい言語を習得していきましょう。

**新入生へのひとこと**  
非英語圏の国々では、より親密な交流をするためには、現地で話されている言葉を使う必要があります。卒業後、幅広く世界で活躍するために、英語に加えて、在学中にぜひもう一つの言語を身に付けましょう。皆さんならきっとできるはずです！

**准教授**

いちだ としひろ

## 市田 敏啓

■ **専門分野**  
国際貿易論

**研究内容**  
国際貿易に関する理論経済学的研究、生まれつき多次元に多様な才能を持つ人々の人的資本活動の方向性についての研究、産業組織論や情報の経済学などの貿易分野への応用研究、特許政策の研究。

**授業にあたり**  
大学での講義は暗記で乗り切るようなものではなく、自分の頭を使って考えて理解し、身につけるものです。パズルを解くように脳を使って学問したい人は国際貿易論、国際貿易理論や市田ゼミにチャレンジして下さい。

**新入生へのひとこと**  
入学おめでとう。よく遊び、よく学んで下さい。卒業するまでには、世の中のいろんな出来事について自らの頭で主体的に考え、自分の意見を言えるような人間になって下さい。そのためには、1週間に5冊以上本を読み、友達とことん語り合ったり、議論したりしましょう。

**准教授**

かたぎり みつる

## 片桐 満

■ **専門分野**  
金融・マクロ経済学  
ファイナンス  
労働、経済成長

**研究内容**  
私が専門としている金融市場や経済の動きの中には、その裏にあるメカニズムがよく分かっていないことが沢山あります。そういった金融・経済のメカニズムを解き明かし、より良い社会を形作っていくための一助となるような研究ができればと思っています。

**授業にあたり**  
受け身ではなく、活発な議論を通じて能動的に学べる授業を心がけたいと思います。

**新入生へのひとこと**  
視野を広く持って、さまざまな経験をして自分の可能性を広げてください。

**准教授**

さとう しえ

## 佐藤 詩恵

■ **専門分野**  
英語学  
語用論

**研究内容**  
英語学・英語教育が専門です。英語での情意表現や文法外にあると認識されている要素について研究しています。これまであまり着目されていない表現や要素が、実は円滑なコミュニケーションには欠かせない役割を担っています。研究を通して特に異文化間コミュニケーションの際に役立つ情報を発信していきたいと考えています。

**授業にあたり**  
安心して何でも質問し、授業を是非楽しんでください。私も皆さんの疑問や質問から多くのことを学びたいと思っています。

**新入生へのひとこと**  
ご入学おめでとうございます。人生の節目を無事に迎えられたことは素晴らしいことだと思います。大学での学びの一つ一つが、将来の皆さんの人生を深く豊かにしてくれることを願っています。

**准教授**

しのはら やすあき

## 篠原 靖明

■ **専門分野**  
音声学  
音韻論  
第二言語習得  
認知神経科学

**研究内容**  
私は、音声の知覚と産出について行動評価や脳波計測の両面から研究をしています。ヒトの音声に対する知覚能力は、使用してきた言語によって大きく異なります。例えば、日本語話者が英語音声を聞く際に、識別しやすい音やそうでない音があるのはそのためです。私は、脳波計（EEG）を用いて、母語環境や第二言語学習経験によって変化したその音声処理能力の解析を行っています。

**授業にあたり**  
授業では、主に音声学や英語科目を担当しています。学問、ビジネス、生活等、あらゆる分野において他者とのコミュニケーションは必須です。卒業後すぐに世界で活躍できるよう、効率的且つ信頼のおける英語のコミュニケーション能力を身につけましょう。

**新入生へのひとこと**  
学生時代には、サークル活動やボランティア活動等、勉学だけでなく多くのことを経験して下さい。それらの経験が、将来必ず役立ちます。

**准教授**

かのう かずこ

## 加納 和子

■ **専門分野**  
産業組織論

**研究内容**  
企業による商品の価格付けや消費者の購買行動について、産業組織論・ミクロ計量経済学の手法を用いて分析しています。データとして現れる様々な事象の背後にある、人々の選択行動について考えています。

**授業にあたり**  
講義で扱う経済学のモデルは複雑な現実社会に比べれば単純化されたものですが、その分経済活動の本質的な部分が浮き彫りになります。経済学の考え方を学ぶことが、自らの疑問や興味を追求する上での助力になればと思います。

**新入生へのひとこと**  
ご入学おめでとうございます。視野を広げて、いろいろなことにチャレンジしてください。

**准教授**

KRAUS Manuel

## クラウス・マヌエル・フィリップ

■ **専門分野**  
ドイツ現代文学  
近代文化史  
言語学

**研究内容**  
オーストリア作家のロベルト・ムージルとヨーロッパにおける日本受容について研究しています。ムージルの作品は主に身体文化・病理生理学・公衆衛生に基づいて分析します。現在は、新たな研究プロジェクトとして、「感染」を比喩として用いる文学的表象が、近現代ドイツ語圏における他者性・排除・創造性などのように結びつかを探究しています。とりわけ、アフロ・ドイツ文学およびアフロ・ディアスポラ文化における感染表象を手がかりに、植民地主義、身体、移動、記憶がどのように語られてきたのかを明らかにすることを目指しています。

**授業にあたり**  
ますますグローバル化されている国際社会において、専門的な知識と同様に英語以外の外国語を学ぶことが求められています。ドイツ語は英語と語源的に近く、学習者にとって理解しやすい特徴を持つ言語です。授業では、単に文法や語彙を習得するだけでなく、ドイツ語で考える力を養うことを重視します。言語の背後には、その国の文化・価値観・思考性が宿っています。ドイツ語で思考することは、ドイツ社会の発想やコミュニケーションの仕方をより深く理解するための重要な手がかりとなります。こうした視点を踏まえ、ドイツ語を「使える」言語として楽しく、積極的に学ぶことが授業の目的です。

**新入生へのひとこと**  
ことばを学ぶことは、世界の見え方をアップデートすることです。

**准教授**

つじうち のぶひろ

## 辻内 宣博

■ **専門分野**  
哲学  
倫理学

**研究内容**  
西洋中世哲学を研究領域としています。一方では、ラテン語原典の精密な読解を通じて、当時の哲学的思考を精密に抽出しながら、他方では、現代の哲学的トピックを視野に入れ、現代のわれわれが見落としがちな論点や思考法を拾い上げています。

**授業にあたり**  
商学部の学生にとっては、哲学を勉強する意義は何もないと思えるかもしれません。しかし、なぜそうなのでしょうか。この解答はそれほど簡単ではありません。なぜなら、それに解答するためには、商学の学問的な特性を厳密に特定しなければならぬからです。その段階ですでに、実は商学の哲学をやってしまったのです。

**新入生へのひとこと**  
ご入学おめでとうございます。大学生は、高校生までと比べ、いろいろな場面や状況で、かなり自由に物事を決定できます。しかし、それと表裏一体の形で、どんなことに対しても必ず自己責任が重くのしかかってきます。自由な裁量と自己責任との対応関係を常に念頭におきながら、充実した大学生活を送ってください。

**准教授**

バウワー・ジャック・ビクター

■ **専門分野**  
英語教育、コンピュータ支援言語学習  
教育実践への共通ヨーロッパ言語参照枠（CEFR）の導入  
言語テストの設計と妥当性の検証

**研究内容**  
私の研究は、コンピュータとソフトウェアを活用した革新的な英語学習方法の調査、CEFRを用いた日本の大学における言語教育の質の向上、及び英語能力試験の設計と妥当性の検証に焦点を当てています。

**授業にあたり**  
授業では英語による積極的なコミュニケーションと自己表現を重視します。定期的なクイズとインタラクティブな活動を通じて、学生の言語技能の大幅な向上を目指しています。

**新入生へのひとこと**  
早稲田大学への入学を心からお祝ひします！グローバル化する世界において、英語の習得は極めて重要です。グローバルビジネスリーダーとしての成長に向けて、英語学習における全面的なサポートを提供します。一緒に励み、卓越した成果を目指しましょう！

**准教授**  
はら かずひろ  
**原 和弘**

■ **専門分野**  
理論経済学  
意思決定理論

**研究内容**  
意思決定理論を専門にしています。経済学で用いられる様々な合理性の仮定について数理的手法を用いて研究しています。ゲーム理論にも興味があり、戦略的意思決定についても研究しています。

**授業にあたり**  
授業も大事ですが読書も大事です。私が最近読んで面白く感じた本のタイトルを書いておきます。「タコビーの原罪」「コロナ対策の政策評価」「ヴィクトリア朝時代のインターネット」「自治労の正体」「対馬の海に沈む」「美子誘拐ビジネスの闇」

**新入生へのひとこと**  
自分の信念をしっかり持ち、自ら考える力を大切にしてください。合理性に欠けるルールや要請には流されず、自分の価値観で判断する勇氣を持ちましょう。また、情報に接するときは批判的な視点を忘れず、鵜呑みにせず多角的に考える習慣を身につけてください。

**准教授**  
ふ よう  
**富 蓉**

■ **専門分野**  
応用経済学  
医療経済学

**研究内容**  
経済学の応用分野である「ミクロ応用計量経済学」の研究をしています。ミクロ応用計量経済学は、さまざまな仮説を検証するため、経済学モデルを用いて個人データを分析します。その中で、「医療経済学」と呼ばれる分野が私の専攻です。医療経済学では、医療・介護保険など、医療に関わるさまざまな制度が適正に、効果的かつ効率的に実施されているかを上記の手法を用いて検証します。

**授業にあたり**  
授業で具体例を挙げることで、学生の皆さんが直観的に経済理論を理解した上、その知識が現実に応用できるように学んで頂きたいと思ひます。

**新入生へのひとこと**  
ご入学おめでとうございます。皆さん、大学生にしかできないことを考えてみてください。そして、広い視野の中で、自分の生き方を決めてください。

**准教授**  
**ロペスハラ・サンティアゴ**

■ **専門分野**  
スペイン語・日本語対照言語学

**研究内容**  
専門はスペイン語・日本語対照言語学ですが、近年はスペインの地方の問題を研究しています。観光とテレワークに力を入れて、地方の経済を活性化させ、面している問題（人口減少、少子高齢化、など）を解決しようとしているいくつかの地方があります。この復興政策は私の研究テーマです。

**授業にあたり**  
日本語母語話者にとってスペイン語の発音は、限られた音以外、難しくありませんが、間違えないでください、スペイン語は難しいですよ。一方、明るくて楽しい言語ですよ。我々はコミュニケーションを取るのが好きな民族ですからね。

**新入生へのひとこと**  
ご入学おめでとうございます。若いですから、うまく工夫すれば、「楽しむこと」も「勉強すること」もできるでしょう。学生生活を楽しんでください。

**准教授**  
わかぼやし としあき  
**若林 利明**

■ **専門分野**  
会計学

**研究内容**  
会計情報が組織行動に及ぼす影響とそのメカニズムについて、主に契約理論など経済学由来する理論を応用して説明し、現状の改善に役立てようとしています。

**授業にあたり**  
最初はつまらないと感じたとしても、じっくり勉強しているうちにだんだんと面白くなる（ことも多い）ものです。一緒に頑張りましょう。

**新入生へのひとこと**  
人間万事塞翁が馬。大学生活では良いことも悪いことも含めて様々な出来事があるでしょう。ひとつひとつを前向きに捉え、長い目で見て人生をより豊かなものにしていくてください。

**准教授**  
ほしの あきお  
**星野 明雄**

■ **専門分野**  
保険学  
リスクマネジメント

**研究内容**  
生命保険と損害保険の研究を行っています。保険のニーズや、その前提となるリスク回避選好などに関心があります。また商品開発、保険数理、保険会社の海外事業戦略等について授業を行っています。

**授業にあたり**  
保険学は、無形の商品を取扱うことなど、特殊な側面を有します。一方で、数理など多くの専門分野を擁し、また社会に広くかかわっているため、学識と実業の結びつきを学ぶ格好の素材でもあります。皆さんに面白く感じてもらえる授業を目指します。

**新入生へのひとこと**  
入学おめでとうございます。人は、本当にやりたいことに取り組むことで、幸せになれます。早稲田大学に学ぶ格好の機会を生かし、広く社会に目を向けて、自らの興味の対象を見出だしてください。

**准教授**  
MALEN Joel  
**マレン・ジョエル**

■ **専門分野**  
理論経済学  
意思決定理論

**研究内容**  
Business decisions both influence and are influenced by the state of the natural environment in which we live. My research explores the relationship between business strategy and the natural environment. I investigate how the content and impact of strategy decisions evolve dynamically over time and promote or hinder broader system-level transitions toward a more sustainable relationship between human society and natural ecosystems.

**授業にあたり**  
The quality of any decision depends on the context in which it is implemented. The complexity of the modern world means that managers work under conditions of continuous change in the market, social and environmental context in which business is conducted. In class, among other tools, we use interactive computational simulation models to gain better intuition for relationships between business decisions and the context in which they are implemented.

**新入生へのひとこと**  
In the real world we never know whether a decision we make will be correct or not. The contingency of decisions on context make this impossible. And yet decide we must. In university I encourage you to take this opportunity to learn multiple perspectives and new tools to enhance your ability to navigate an increasingly complex world.

**准教授**  
わたなべ のぶや  
**渡邊 展也**

■ **専門分野**  
トポロジー

**研究内容**  
トポロジー、特に、低次元ダイナミクス

**授業にあたり**  
予習復習をどんどんやって下さい。

**新入生へのひとこと**  
入学おめでとうございます。

**専任講師**  
いむ そよん  
**任 素英**

■ **専門分野**  
保険・リスクマネジメント

**研究内容**  
国際貿易をめぐるリスクは、サイバリスクや地政学的なリスクなどで急速に変化し多様化しております。特に、資源の乏しい日本や韓国のような国は、変化する国際貿易リスクを分析して迅速にその対応策を国際貿易に適用することが、持続できる国の経済のためには、欠かせない永遠のテーマとなります。この貿易リスクマネジメントにおける貿易保険などのリスクファイナンスの活用や貿易取引の各種手法を利用したリスクマネジメントに関する研究を行っています。

**授業にあたり**  
資源の乏しい国における国際貿易は、国の経済の持続のためにとっても重要です。この貿易の仕組みや実態を理解することは何よりも重要です。皆さんが自ら国際貿易をめぐるリスクを見つけて対応策を提示してみてください。その過程はとても楽しい自分の発展となるはずですよ。

**新入生へのひとこと**  
入学おめでとうございます。大学生活の4年間、リスクを恐れずに様々な経験をしてみてください。大学で学んだ知識と経験が皆さんの将来の開く鍵となります。

**准教授**  
むらせ としお  
**村瀬 俊朗**

■ **専門分野**  
組織心理学  
組織行動学

**研究内容**  
リーダーシップ、チームワーク、モチベーション、職務満足など、様々な組織の「人」に関するテーマを研究するゼミです。ゼミ活動の中で、毎年3〜4人組の研究班を組み、学生主導でテーマを設定して研究を行います。たとえば、「どんなリーダーシップがチームワークを高めるか」「モチベーションはなぜ高まらないか」など、みなさんは過去に疑問に思ったことがあるのではないですか。私たちのゼミでは、社会や組織で身近な「人」に関する疑問を、理論と先行研究を基に自分なりの「解」を構築し、データを用いて仮説検証を行い、「人」に関する現象や仕組みの理解の探求を支援いたします。

**授業にあたり**  
ゼミは、「輪読、リサーチ・プロジェクト、プレゼンテーション」で主に構成されています。最初に、並行履修科目の組織行動論とゼミのレクチャーを通して基礎知識を身に付けてもらいます。次に、プロジェクトを通して、チームメンバーとテーマを議論し、データ分析を行い、自らの解の探求を行います。最後に、研究結果をクラス等でプレゼンし、コミュニケーション能力を鍛えます。2年の間にいくつものグループ活動を行い、総仕上げとしてグループで卒業論文に取り組むことで、「自らの頭で考え、議論し、行動できる」人材へと成長してもらおうと、私たちのゼミでの目標として掲げています。

**新入生へのひとこと**  
私の夢は、「組織の中で活動する人」に関する専門知識を身に付けて将来社会で人事系プロとして活躍できる人物や、大学院に進学して「日本の社会に対して人事の在り方」を示せる人材の輩出です。そのために、多大な論文や書籍を読み、統計やコーディングを学習し、一流の専門家を目指したい学生の皆さんに、是非とも応募してもらいたいと思っています。

**准教授**  
やまぐち よしかず  
**山口 祥司**

■ **専門分野**  
幾何学

**研究内容**  
位相幾何学。図形のどのような特徴が図形の長さや角度の計り方（幾何構造）に影響を受けるのか、また図形のどのような特徴が図形の長さや角度の計り方（幾何構造）に影響を与えるのかを代数的・解析的な手法で研究しています。

**授業にあたり**  
大学での数学では、結論を理解することと同じく結論に到る過程を丁寧にたどることも大切になります。また問題を解くことと同じく理解した内容を正しく表現することや伝えることも重要になります。授業では問題へのアプローチや数学の内容とともに背後にある論理の過程も説明していきます。

**新入生へのひとこと**  
ご入学おめでとうございます。いろいろな刺激を栄養にして頭脳と人間性を養ってください。

**専任講師**  
まつかわ ゆうや  
**松川 雄哉**

■ **専門分野**  
フランス語教育

**研究内容**  
主な研究領域は言語教育学（フランス語）です。フランス語学習において、効率よくレベルアップするためには、どの語彙をどのくらい覚えたらよいのかといったことを現在の検定課題としています。また、カナダのケベック州に留学していたため、ケベックの伝統文化や移民のためのフランス語教育についても研究しています。

**授業にあたり**  
英語以外の外国語をもう一つしっかり学ぶと、皆さんの母語や英語の「語感」が磨かれたり、勉強の仕方そのものを学べたりといった様々な良い効果があります。クラスメイトと協力しながら楽しくフランス語を勉強してもらえればうれしいです。

**新入生へのひとこと**  
言語に限らず、学習とは試行錯誤の連続です。自分自身に限界を設けず、「とりあえずやってみよう」の姿勢でなんでもチャレンジしましょう。

**専任講師**  
やなぎばし だいすけ  
**柳橋 大輔**

■ **専門分野**  
ドイツ文学  
メディア研究

**研究内容**  
近現代ドイツ文学と映像文化、とりわけヴァイマル期前後のドイツ映画および映画理論・メディア理論が主な研究テーマです。さらに、文学作品の映画化（アダプテーション）などの比較メディア研究や、メディアを越境する文化表象の変奏にも関心をもっています。

**授業にあたり**  
アニメや映画などのメディアコンテンツは、過去から現在にいたるさまざまな文化的事象との関係性のなかで生み出されています。日常的なメディア体験に潜む文化的重層性に対する感覚を磨いて、身近なコンテンツを新たな視点から再発見する楽しさを感じ取ってもらえたらうれしいです。

**新入生へのひとこと**  
ご入学おめでとうございます。新しい価値は、往々にして従来の文化をそれまでとは異なる方法で組み替えることによって生じます。過去のコンテンツのなかにインページョンの鍵を探してみてください。

教授

准教授

専任講師・講師

新任

教授

准教授

専任講師・講師

新任

**講師 (テニュアトラック)**  
つじもと ゆうすけ  
**辻本 祐介**

■**専門分野**  
ファイナンス

**研究内容**  
専門は金融経済学(フィナンシャル・エコノミクス)です。データを用いた実証研究を行っています。主な関心領域は企業金融(コーポレート・ファイナンス)ですが、近年は、金融政策と金融市場の関係や、企業のESG活動に関する研究にも取り組んでいます。

**授業にあたり**  
ファイナンスの知識は、将来皆さまが金融機関で働く場合はもちろん、一見すると「金融」と関係のない仕事に就く場合や、ご自身で起業される場合にも、きつと役に立つと考えています。皆さまがより良いキャリアを築き、社会にも良い影響を与えられるような存在となるための一助となればと思っています。

**新入生へのひとこと**  
ご入学おめでとうございます。私の現在の研究者としてのキャリアがあるのは、多くの方々が私を信じ、さまざまな「機会」を与えてくださったおかげです。皆さまにも価値ある成長の機会を提供できるよう、研究者・教育者として励みます。

**講師 (任期付)**  
かわなか だいじろう  
**川中 大士朗**

■**専門分野**  
行動経済学  
実験経済学  
ゲーム理論

**研究内容**  
行動経済学の研究をしています。数学的な理論を用いて心理学的な現象を表現したり、実験データを用いてその理論仮説を検証したり、そうした理論モデルを公共政策や企業経営の分析に応用したりする分野です。

**授業にあたり**  
受講者と意思疎通する機会を頻りに設けて双方向的な講義を行うことを心掛けます。

**新入生へのひとこと**  
微分積分学と線型代数学を勉強しましょう。経済学や統計学だけでなく様々な学問や技術を習得する上で、微分積分学と線型代数学の知識が前提とされます。若い間に微分積分学と線型代数学を勉強しておけば、人生の各場面における選択肢が広がるはずです。

**准教授**  
とがわ たく  
**外川 拓**

■**専門分野**  
マーケティング

**研究内容**  
マーケティング・マネジメント、特にロゴやネームといったブランド要素の効果とメカニズムについて研究しています。

**授業にあたり**  
マーケティングを学ぶうえでは、理論と現象を往復することが効果的です。講義や教科書の内容を身につけることはもちろんのこと、日常のビジネス関連ニュースにもアンテナを張り、身近な現象を理論的な視点で考えながら学ぶことをお勧めします。

**新入生へのひとこと**  
ご入学おめでとうございます。現時点では何に役立つかがわからないことでも、興味があることには積極的に挑戦し、一時的でもいいので没頭してみてください。それらの経験が、在学中だけでなく、卒業後のキャリアや私生活でも財産になることがあります。

**准教授**  
ゆうき たけのぶ  
**結城 武延**

■**専門分野**  
日本経済史・経営史

**研究内容**  
日本経済史・経営史、とくに戦前・戦時期の企業金融や財閥・株式市場を、史料とデータを組み合わせることで解明しています。数字や史料の裏側にある人びとの意思決定や制度のしくみを考えることに関心があります。

**授業にあたり**  
講義や演習では、歴史を「暗記する年表」ではなく、社会現象を多面的に考える素材として、そして現在の日本や自分のキャリアを考えるための思考の道具として扱います。テキスト読解や統計分析、議論を通じて、一緒に「問い」を立てていきましょう。

**新入生へのひとこと**  
専門知識より、まず好奇心と少しの勇気を持ってください。教員や仲間との対話を楽しみながら、自分だけのテーマを見つけていきましょう。

**講師 (任期付)**  
ぐお れうえん  
**郭 楽文**

■**専門分野**  
株式市場のマーケットデザイン

**研究内容**  
株式市場のマーケットマイクロストラクチャーと流動性を研究しています。特にアメリカと日本の株式取引データを基に、株式におけるマーケットデザインを研究しています。

**授業にあたり**  
今年の証券論を担当して、受講生の皆さんの活躍を期待しています。授業中で積極的にディスカッションやプレゼンテーションを取り込んでください。

**新入生へのひとこと**  
四年の大学生活に楽しんでください。

**講師 (任期付)**  
くろだ しょう  
**黒田 翔**

■**専門分野**  
実証ミクロ経済学

**研究内容**  
環境経済学の視点から、ミクロ経済学を基礎とした実証研究(人々の行動データを集めて、統計学・計量経済学のツールを使ってそのデータを分析すること)を行っています。

**授業にあたり**  
大学の授業は、講義内容を理解するための行動を学生の皆さんが主体的に起こすことを前提として設計されています。難しい内容に出くわしたら関連図書を探して理解の緒を探しましょう。

**新入生へのひとこと**  
高校から大学に進学したタイミングで多くの「ルール」が変わります。「授業選択の自由度が増した」程度にとどまる話ではありません。何が・なぜ・どのように変わり、皆さん一人ひとりがその変化にどのように適応することができるのかを考えてください。

**専任講師**  
**クーパー・クリストファー**

■**専門分野**  
英語学  
コーパス言語学

**研究内容**  
コーパス言語学、自然言語処理、機械学習を専門とし、言語のパターン分析を通じて語学教育に役立つ応用研究を行っています。

**授業にあたり**  
皆さんの語学力をさらに伸ばし、学術やビジネスの場で英語を使うことに自信を持ってサポートしたいと思っています。また、さまざまな状況で幅広い人々とコミュニケーションが取れるよう、場面に応じた言葉遣いができる力を身につけてほしいと考えています。

**新入生へのひとこと**  
早稲田大学へのご入学、おめでとうございます。多くの人とのつながりを築き、将来のキャリアや知的成長につながるさまざまなことに興味を持ってもらえればと思います。

**講師 (テニュアトラック)**  
のぐち しょうすけ  
**野口 翔右**

■**専門分野**  
計量マーケティング

**研究内容**  
計量マーケティングの研究をしています。とりわけ、ダイナミックな消費者行動に関心があります。具体的には、変動価格に対する消費者の反応や、サブスクリプションの利用に関する動的な行動変化について、データを用いて分析しています。

**授業にあたり**  
マーケティングデータの分析にあたっては、データ生成過程に関する理論モデル・推定手法・実装スキルの3つの項目への理解が欠かせませんので、これらの習得を目指していきましょう。

**新入生へのひとこと**  
ご入学おめでとうございます。AIが発展している今こそ自分の頭で考えることが大事になってきているように思えます。腰を据えて考える時間を十分に確保できる貴重な期間だと思うので、しっかりと勉学に取り組んでいただければと思います。

**講師 (任期付)**  
ちん ぎ  
**陳 曦**

■**専門分野**  
言語学

**研究内容**  
言語学を専門にしています。言語の韻律、主に中国語の声調、日本語のアクセントに関する研究をしています。最近では言語の聴覚印象についても関心を持っています。

**授業にあたり**  
受講生の皆さんが新しい言語を学ぶ楽しさを味わえるようサポートできればと思います。一緒に授業を作っていきます。

**新入生へのひとこと**  
ご入学おめでとうございます。新しい言語に挑戦したり、異なる文化に触れたりするなど、さまざまなことを体験し、大学生活を満喫してください。

**講師 (任期付)**  
にしぐち まさし  
**西口 将司**

■**専門分野**  
スペイン語学  
スペイン語教育

**研究内容**  
スペイン語の心理動詞構文を認知言語学の立場から研究しています。また、大学スペイン語教育における指導法についても研究対象にしています。

**授業にあたり**  
スペイン語には英語では見られない構文が数多くあります。そのような構文がどのような仕組みで機能しているのか、受講者の皆さんが自ら発見できる講義を目指します。外国語の習得は一朝一夕にはいきませんが、コツコツと積み重ねた先には言語能力だけでなく様々な経験があなたに蓄積されていることでしょう。

**新入生へのひとこと**  
ご入学おめでとうございます。大学生活は長いようで短く、あっという間に過ぎていきます。様々な課題に挑戦して、何よりも楽しんで過ごしてください。

**講師 (任期付)**  
AN, Kwangjun  
**アンクワンジュン**

■**専門分野**  
Corporate strategy and governance, entrepreneurship, and data analytics

**研究内容**  
My research sits at the intersection of corporate strategy and governance and entrepreneurship, with particular attention to how firms manage strategic interactions to sustain competitive advantage. Drawing on advanced analytical approaches including social network analysis, large-scale text analysis, and archival data analysis, my work offers insights into the design and dynamics of organizational innovation and entrepreneurial activity.

**授業にあたり**  
In my classes, I aim to develop students' ability to think logically, ask meaningful questions, and analyze data-based evidence. Through courses in business research methods, data analytics, and entrepreneurship, I support students in critically exploring new ideas and building a strong foundation for independent inquiry.

**新入生へのひとこと**  
Your time at university is a valuable opportunity to deeply explore your interests and develop your own questions. I encourage you to take on new challenges, remain curious, and actively engage in your learning. I look forward to learning and growing together with you!

**講師 (任期付)**  
こばやし りゅうき  
**小林 流基**

■**専門分野**  
実証産業組織論  
応用ミクロ計量経済学

**研究内容**  
私が専門とする実証産業組織論は、企業の戦略・消費者の行動・産業の構造を、経済学の理論モデルを基に実際のデータに当てはめて分析し、その背後にあるメカニズムを検証する研究分野です。

**授業にあたり**  
産業組織論の考え方や計量経済学の分析手法を、学生の皆さんが実際に使えるようになる講義を心がけています。背後にある「なぜそうなるのか？」という思考の過程を理解し、現実の様々な課題に応用できる力を身につけていきましょう。

**新入生へのひとこと**  
ご入学おめでとうございます。大学では、自ら調べ、考え、行動する人に対して、勉学はもちろん、それ以外にも様々な機会が開かれています。卒業までの4年間を通じて、ぜひそれらの機会を最大限活用してください。

## 稲龍会とは

「稲龍会」は、早稲田大学商学部卒業生で、会社の役員および就職経験者の方を中心に、1988年に作られた任意団体です(名誉会長：故竹下登 元内閣総理大臣)。現在では、商学部卒業生に限ることなく、法人の管理職以上または同経験者の早稲田大学卒業生を対象に会員を募集しています(2025年12月現在 会員数141名)。

「稲龍会」では、定時大会やさまざまなテーマによる講演会・ビジネスセミナーの開催、大学が行う研究活動へのご案内等を通じて、会員相互の交流と情報交換の機会を設けるとともに、会員と早稲田大学の関係を密にし、早稲田大学商学部の発展に資することを目的としています。

### ● 稲龍会の活動について

「稲龍会」では、会員相互の交流と情報交換の場として、定時大会、講演会、ビジネスセミナー等、さまざまなイベントを開催しています。講師は、ビジネスリーダーはもとより、政治家、マスコミ関係者、作家など多士済々です。

詳細は、ホームページ等の案内でご確認ください。

### 稲龍会の歴代講演者

※所属は講演当時

開催日	講演者(敬称略)	演題
2019年5月	日本電子(株)取締役兼専務執行役員 福山 幸一	多様化するマーケットにおけるグローバル戦略 —黒船襲来に立ち向かう—
2019年11月	早稲田大学商学術院准教授 村瀬 俊朗	激動の時代を生き抜くリーダーシップ
2021年5月	早稲田大学社会科学総合学術院教授 中林 美恵子	バイデン新政権下のアメリカと日米関係
2021年11月	岐阜女子大学副学長、元週刊文春・月刊文藝春秋編集長 木俣 正剛	私だけが知っている文春砲のウソホント
2022年5月	元早稲田大学ラグビー蹴球部監督 三菱重工業(株)成長推進室営業シナジー推進部 担当部長 相良 南海夫	早稲田ラグビー復活の軌跡～甦る組織(チーム)作りのプロセス
2022年11月	早稲田大学商学術院教授 商学部長 横山 将義	商学部のさらなる飛躍に向けて ～創設120周年を迎えるにあたって～
2023年5月	読売新聞元ロンドン特派員、 株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ取締役会諮問委員 渡辺 寛	応援役に回って、妻は医師・作家に
2023年11月	早稲田大学商学術院教授 関根 愛子	サステナブルな社会を支える公認会計士の取り組み
2024年5月	早稲田大学商学術院教授 嶋村 和恵	商学部・広告論の過去、現在、未来
2024年11月	株式会社リストワールインターナショナル代表取締役 山本 昇	～地域再生事業の現実と課題～ 無名の地を世界的観光地を目指す取り組み
2025年5月	Boost Capital株式会社 代表取締役 小澤 隆生	PayPay創出から紐解く凡人の新規事業論
2025年11月	早稲田大学商学術院教授 池尾 愛子	天野為之——商学部創設者

### ● 稲龍会支援による商学部国際化推進プログラム実施報告

2015年度より商学部への新たな支援体制として、稲龍会の基本金を活用した商学部国際化推進プログラムを実施しています。

#### ● 派遣留学のための奨学金給付

派遣留学の促進を目的として、稲龍会からの寄附金をもとに、海外へ留学する商学部生に奨学金を400,000円(年間 ※半期留学の場合は半額)給付しています。

給付対象は、箇所間協定で留学する優秀な商学部生とし、学業成績、書類審査にて選考を行っています。

商学部国際化推進プログラムの詳細は、学部事務所までお問い合わせください。

## 幅広い情報を活用するために

### データベースの検索の仕方



卒業論文やレポートを執筆する際には、先行研究や、企業のデータなど幅広い情

報を収集しなければなりません。早稲田大学では、たくさんの有益なデータベースが利用できることをご存知でしょうか。大学ホームページの「データ集」から「学術情報検索」(<https://waseda-jp.libguides.com/imas>) をクリックしてください。「WINE」では、早稲田大学図書館の所蔵資料や電子資料を検索できます。「データベースリスト」では、大学が契約している

データベースやツールを探すことができます。まずは、「おすすめのデータベース」から選択して、使ってみましょう。以下に、よく使われるデータベースを表にまとめて、ご紹介します。

データベースはルールを守ってご利用ください。学術情報検索>ヘルプ>「電子資料利用上の注意」をお読みください。

情報の種類	データベース		
所蔵資料・電子資料	日本語／外国語	WINE	早稲田大学図書館の所蔵資料や電子資料に加え、「論文・記事」の検索もできます。検索結果から大学契約データベースのコンテンツにアクセスできる場合もあります。
論文	日本語	CiNii Research	国内の学術雑誌の論文等の文献検索ツール。機関リポジトリ等の研究データや研究プロジェクト情報などを含めて横断検索することができます。
		早稲田大学リポジトリ	本学の研究者等が作成した学術論文、学位論文、紀要論文、ワーキングペーパー、会議録等の学術情報を保存・公開しています。
雑誌・新聞記事	日本語	日経テレコン21	日本経済新聞社が提供する記事、企業、人事情報の検索と閲覧ができます。
		経葉デジタルライブラリ	「週刊ダイヤモンド」(1913～2018)、「DIAMONDハーバード・ビジネス・レビュー」(1976～2016)、「週刊エコノミスト」(1960～1979)の全文記事をPDFで閲覧できます。
		日経BP記事検索サービス	日経BP社が発行する雑誌のバックナンバー記事を閲覧できます。 ※短時間に大量に閲覧しないでください。
		東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリー	「週刊東洋経済」「会社四季報」など東洋経済新報社刊行の雑誌・企業情報誌の記事を閲覧できます。
		ジャパンナレッジ Lib	事典や辞書を中心とした総合データベース。「日本統計年鑑」「週刊エコノミスト」「現代用語の基礎知識」ほか、多数のコンテンツを提供しています。
		外国語	EBSCO Business Source Premier
企業情報	日本語	ABI/INFORM Collection	ビジネス・経営・財務・貿易等の関連分野をカバーする全文雑誌・新聞データベースです。
		日経バリューサーチ	国内上場全社および非上場企業の情報を含む、企業・業界分析ツールです。
		日経NEEDS-FinancialQUEST	企業財務、株式・債券、マクロ経済、産業統計などの経済データを検索、ダウンロード可能です。
	外国語	eol	日本企業の有価証券報告書の原文データおよび財務諸表などの数値データを含みます。
		OSIRIS	全世界の上場会社の財務情報を提供する包括的なデータベースです。
ProQuest Historical Annual Reports	800社以上の北米主要企業の年次報告書(1844～2008)。		

## 剽窃に関する注意

すでに出版されている書籍、論文、雑誌などから理論や統計資料などを引用する場合、ルールに則らないと、著作権上の問題が発生する可能性があります。

文化庁のHPIによると、引用として認められるためには、(1)他人の著作物を引用する必然性があること、(2)かぎ括弧をつけるなど、自分の著作物と引用部分とが区別され

ていること、(3)自分の著作物と引用する著作物との主従関係が明確であること(自分の著作物が主体)、(4)出所の明示がなされていること、に注意しなくてはなりません。

本学では、レポート等での不正行為をした場合、委員会にて審議の上、退学または当該科目を含む履修中の全科目の単位を不可(F)とし、無期停学に付されます。また、

2012年度より教員向けに「レポート類似度判定機能」が導入され、不正なコピー&ペーストがされていないかどうかチェックが可能になりました。レポートの執筆には常に厳粛な態度で臨み、慎重に取り組みましょう。

#### ● 参考HP

文化庁ホームページ  
(<https://www.bunka.go.jp/index.html>)

## 寄附講座・提携講座等とは

民間企業など大学外部の組織から、寄附された資金や人材をもとに実施される授業です。商学部では日本を代表する企業や、各業界でトップとして活躍している方々による「ビジネス界の今」を伝える講座を行っています。

※原則として、ガイダンスと理解度の確認を含む全 14 回行われます。講師は、都合により変更となる場合があります。

以下の掲載は、2026年2月下旬時点の内容です。担当教員および講義内容が更新される場合がありますので、最新の情報はWebシラバスをご確認ください。

### 2026年 春講座

#### 株式会社電通デジタル寄附講座 実践顧客基点のデジタルトランスフォーメーション (株)電通デジタル 寄附講座 (2026年度未定のため、2025年度の内容を掲載しております)

専門教育科目 2単位		コーディネータ:石井 裕明(商学大学院 准教授) / 外川 拓(商学大学院 准教授) / 大鹿 智基(商学大学院 教授)	
ガイダンス	商学大学院 教授 大鹿 智基 商学大学院 准教授 石井 裕明	企業事例② サントリーホールディングス株式会社 サントリーホールディングス(株) デジタルマーケティング本部 部長 兼 株)ヴィノスやまざき 常務執行役員・ECデジタルマーケティング部長 吉田 沙知	
デジタルを基盤とした事業成長支援(概論)	(株)電通デジタル 副社長執行役員 杉浦 友彦	CXトランスフォーメーション ～顧客体験起点の日本流DXとは～	(株)電通デジタル エクスペリエンス&プロダクト部門 部門長 小浪 宏信
顧客基点のデジタルトランスフォーメーション 超基礎解説	(株)電通デジタル トランスフォーメーションストラテジー部門 部門長 高山 隼佑	企業事例③ 株式会社資生堂 (株)資生堂 クレ・ド・ポー・ボーテ グローバルブランドユニット 戦略事業開発部長 砂賀 一範	
UX(ユーザーエクスペリエンス)とUX人材	(株)電通デジタル エクスペリエンス&プロダクト部門 部門長補佐 亀和田 慧太	企業事例④ 株式会社アートネイチャー (株)アートネイチャー 情報システム部 次長 須田 拓弥 株)電通デジタル データ&エンゲージメント部門 エクスペリエンスストラテジー&トランスフォーメーション事業部 事業部長 西本 慎	
クリエイティブ×先端テクノロジーで顧客体験をDXさせる	(株)電通デジタル エクスペリエンス&プロダクト部門 部門長補佐 泰良 文彦	企業事例⑤ 野村不動産株式会社 野村不動産ホールディングス(株) 執行役員 グループDX戦略部担当 高田 智治	
マーケティングにおけるデータサイエンス・AI活用への“今”	(株)電通デジタル データ&エンゲージメント部門 AI&データコンサルティング事業部 ディレクター 有益 伸一	企業事例⑥ 味の素株式会社 味の素(株) 執行役常務 食品事業本部副事業本部長兼マーケティングデザインセンター長 岡本 達也	
企業事例① 株式会社日立製作所	株)日立製作所 デジタルエンジニアリングビジネスユニットData&Design 本部長兼 Generative AIセンター センター長 吉田 順 (株)電通デジタル トランスフォーメーションストラテジー部門 ディレクター 大木 真吾	早稲田OB / OGが語るDX領域でのキャリアの創り方 / 講義総括(挨拶)	(株)電通デジタル OB / OG社員 (株)電通デジタル 執行役員 大村 雄志郎 電通デジタル コンサルティング&プロデュース領域 トランスフォーメーションストラテジー部門 部門長補佐 日向 啓介

#### 株式会社日本M&Aセンター寄附講座 起業家養成講座 I (株)日本M&Aセンター 寄附講座

専門教育科目 2単位		コーディネータ:矢後 和彦(商学大学院 教授) / 高瀬 浩一(商学大学院 教授) / 村元 康(商学大学院 客員教授)	
ガイダンス+学生起業家の紹介	商学大学院 教授 矢後 和彦 商学大学院 教授 高瀬 浩一 商学大学院 客員教授 村元 康	企業評価とM&Aスキーム	(株)日本M&Aセンター 取締役 常務執行役員 熊谷 秀幸 (株)日本M&Aセンター CA部 / 公認会計士 宮崎 夕佳
アイデア発想法	商学大学院 客員教授 村元 康	M&Aは企業と企業 / 事業と事業の組み合わせ	(株)日本M&Aセンター ダイレクトチャネル チャンネル部長 久力 創
成功するビジネスの創り方	(株)日本M&Aセンターホールディングス 代表取締役社長 三宅 卓	ブレイクから見る中小企業M&Aの実務	(株)日本M&Aセンター DM部 部長 / 公認会計士 羽田 寛芳 (株)日本M&Aセンター DM部 / 税理士 境野 晋哉
起業のもうひとつの選択肢 小規模M&Aの世界	(株)バトンズ 代表取締役兼CEO 神瀬 悠一	中小企業M&Aのリスクとレギュレーション	(株)日本M&Aセンター 法務部 部長 / 弁護士 横井 伸 中小企業庁 未定
タイトル未定	(株)日本M&Aセンター 取締役 仲川 薫	行政、金融から見たスタートアップ企業	経済産業省 経済産業政策局 産業資金課・企業会計室 総括補佐大臣官房 スタートアップ創出推進室 室長補佐 三藤 慧介 (株)日本M&Aセンター 経営企画部 横山 逸郎
事業計画の作り方	(株)日本M&Aセンター CA1部 部長 / 税理士 雙木 達也 (株)日本DX人材センター 代表取締役社長 藤田 舞	ビジネスプラン発表会(10チーム⇒3チーム)	商学大学院 客員教授 村元 康
M&A流ネゴシエーション	(株)日本M&Aセンター ダイレクトチャネル統括 柴田 彰	ビジネスプラン発表会および表彰式	商学大学院 教授 矢後 和彦 商学大学院 教授 高瀬 浩一 商学大学院 客員教授 村元 康

#### 兼松株式会社寄附講座 起業家養成講座(文理融合) 兼松(株) 寄附講座

(2026年度未定のため、2025年度の内容を掲載しております)

専門教育科目 2単位		コーディネータ:清水 洋(商学大学院 教授) / 河村 耕平(政治経済学大学院 教授) / 石井 裕之(理工学大学院 教授) / 瀧口 匡(商学大学院 客員教授) / 村元 康(商学大学院 客員教授)	
ガイダンス	政治経済学大学院 教授 河村 耕平 理工学大学院 教授 石井 裕之 商学大学院 客員教授 村元 康 商学大学院 客員教授 瀧口 匡	Case-2: 大学発ベンチャーのグローバル戦略	CoreTissue BioEngineering(株) 代表取締役 会長 城倉 洋二
グローバルスタートアップに必要な会計の知識	商学大学院 教授 西山 茂	Global Strategy for Japanese Corporations and Startup (ex.)	SRI International Japan Japan Country Managing Director Youssef Iguder
グローバル・アントレプレナーシップ	商学大学院 教授 東出 浩教	サステナブルな次世代農業と超循環社会	(株)TOWING 代表取締役 西田 宏平 海外事業開発部 事業開発マネージャー 永田 拓人
Case-1; Startup in Silicon Valley ex) Medical Devices and Robotics	Medical Devices Corner Inc. Founder & CEO Samuel Frishman	シリコンバレーから見えてくる日本企業のグローバル化	兼松(株)航空宇宙部 西川 真史
テクノロジーの収益化ービジネスモデルの9分類	商学大学院 教授 井上 達彦	社会的インパクトとグローバルスタートアップ	公認会計士 五十嵐 剛志
大学発ベンチャーの現状と考察ー起業家と交えてー	理工学大学院 教授 石井 裕之	Case-3; Startup in Silicon Valley ex) Space debris business	LeoLabs, Inc. Founder & COO Daniel Ceperley
グループワーク	商学大学院 客員教授 村元 康 商学大学院 客員教授 瀧口 匡	Presentation	商学大学院 客員教授 村元 康 商学大学院 客員教授 瀧口 匡

#### プロロジス寄附講座 グローバル・ロジスティクス&サプライチェーン・マネジメントの最前線: 海、空、陸と物流不動産のネットワーク統合 (株)プロロジス 寄附講座

専門教育科目 2単位		コーディネータ:横田 一彦(商学大学院 教授)	
ガイダンス サプライチェーンとは何か	商学大学院 教授 横田 一彦 (株)プロロジス 谷住 亜紀	生活雑貨のサプライチェーン	講師選定中
陸・海・空のサプライチェーン	日本通運(株) 板持 直樹	共同輸送によるサプライチェーン	講師選定中
物流における倉庫業	三井倉庫ホールディングス(株)(OB) 藤岡 圭	ECのサプライチェーン	(株)ZOZO 鈴木 博之
物流不動産の役割	(株)プロロジス 講師選定中	起業家視点からみたサプライチェーン①	(株)Power X 伊藤 正裕
電気製品のサプライチェーン	エレコム(株) 町 一浩	起業家視点からみたサプライチェーン②	(株)タイミー 石橋 孝宜
ラストワンマイルのサプライチェーン	ヤマト運輸(株) 講師選定中	サステナブルサプライチェーン	MAGO MOTORS JAPAN(株) 長坂 真護
食品のサプライチェーン	(株)ベイスシア 神戸 達也	理解度の確認	商学大学院 教授 横田 一彦

未来を創るPRの力

専門教育科目 2単位		コーディネータ:石井 裕明(商学大学院 准教授)
<b>ガイダンス／パブリック・リレーションズとは何か</b> <small>商学大学院 准教授 石井 裕明 (公社)日本パブリックリレーションズ協会 常務理事 林 直樹</small>	<b>パブリックアフェアーズ(ロビー活動)</b> <small>㈱オズマピーアール コーポレートコミュニケーション本部 コーポレートコンサルティング部 シニアPRディレクター 井上 優介</small>	
<b>「社会デザイン発想」①～PRパーソンの課題の捉え方(問い／提唱)～</b> <small>㈱オズマピーアール 執行役員 リレーションズデザイン本部 本部長 樽林 佐和子</small>	<b>企業広報の実際～事業会社における取り組み例～</b> <small>㈱MIXI 広報部 企業広報グループ マネージャー 古澤 祐幸</small>	
<b>「社会デザイン発想」②～PRパーソンの解決方法(巻込／喚起)～</b> <small>㈱オズマピーアール リレーションズデザイン本部 副本部長/マーケティングコミュニケーション1部 部長 杉山 太一</small>	<b>「広報」の言葉</b> <small>㈱SmileWords スピーチライター/コミュニケーションコンサルタント ひきた よしあき</small>	
<b>PRパーソンの基本のキ「パブリシティ(メディアへの情報提供)」</b> <small>㈱オズマピーアール リレーションズデザイン本部 副本部長/リレーションズデザイン4部 部長 岩垂 晋</small>	<b>不祥事対応における広報・法務の協働の重要性</b> <small>西村あさひ法律事務所・外国法共同事業 パートナー 弁護士 鈴木 悠介</small>	
<b>経済記者の立場からみた企業広報のあり方</b> <small>㈱東洋経済新報社 編集局 ニュース編集部 編集委員 田島 靖久</small>	<b>ヘルスケアPRの「ミカタ」</b> <small>㈱オズマピーアール 執行役員 オズマヘルスケア本部 本部長 伴野 麻衣子</small>	
<b>デジタルPR</b> <small>㈱オズマピーアール リレーションズデザイン本部 統合コミュニケーション戦略2部 部長 鳥居 保人</small>	<b>PRって何だろう?～同意形成のテクノロジー～</b> <small>㈱博報堂 執行役員 エグゼクティブクリエイティブディレクター 嶋 浩一郎</small>	
<b>組織内との関係性構築</b> <small>組織人事コンサルタント 松尾 梓司</small>	<b>理解度の確認</b> <small>商学大学院 准教授 石井 裕明</small>	

ベンチャー企業の成長と証券市場との関わり

専門教育科目 2単位		コーディネータ:中村 信男(商学大学院 教授)／村元 康(商学大学院 客員教授)
<b>ガイダンス</b> <small>商学大学院 教授 中村 信男 商学大学院 客員教授 村元 康</small>	<b>イノベーション・ベンチャーを知る④</b> <b>ベンチャー企業成長のための、起業家と投資家(VC)の成長ストーリー</b> <small>クリアーション㈱ 代表取締役CEO 小川 智也 グロービス・キャピタル・パートナーズ㈱ 代表パートナー 今野 稔</small>	
<b>証券市場の仕組みと機能</b> <small>㈱東京証券取引所 金融リテラシーサポート部 講師選定中</small>	<b>上場会社の適格性の維持</b> <small>日本取引所自主規制法人 上場管理部 講師選定中</small>	
<b>上場審査制度と実務</b> <small>日本取引所自主規制法人 上場審査部 講師選定中</small>	<b>イノベーション・ベンチャーを知る⑤</b> <b>スタートアップを支える仕事とスタートアップのキャリア</b> <small>フォースタートアップス㈱代表取締役社長 志水 雄一郎 フォースタートアップス㈱取締役 兼 アクセラレーション本部長 清水 和彦</small>	
<b>イノベーション・ベンチャーを知る①</b> <b>創業社長による新規上場(IPO)とM&amp;Aによる上場廃止</b> <small>元 ㈱フォトクリエイト 取締役会長 元 ㈱CCCフォトライフラボ 代表取締役社長 元 ㈱東芝データ㈱ 取締役COO ㈱ユビレジ 取締役 白砂 晃</small>	<b>イノベーション・ベンチャーを知る⑥</b> <b>社外の目を意識して強い組織をつくる、コーポレートガバナンスのリアル</b> <small>HENNGE㈱ 代表取締役社長兼CTO 小椋 一宏 HENNGE㈱ 社外監査役(早川・村木経営法律事務所代表弁護士) 早川 明伸</small>	
<b>株式の上場制度と最新動向</b> <small>㈱東京証券取引所 上場部 企画グループ 講師選定中</small>	<b>資本市場におけるサステナビリティ</b> <small>㈱日本取引所グループ サステナビリティ推進部 講師選定中</small>	
<b>イノベーション・ベンチャーを知る②</b> <b>ベンチャー企業のIPO準備と上場後のコーポレート部門を支える仕事とキャリア</b> <small>㈱マネーフォワード グループ執行役員CHO 石原 千亜希</small>	<b>最近の金融を取り巻くデジタル化の動き</b> <small>㈱JPX総研 フロンティア戦略部 講師選定中</small>	
<b>イノベーション・ベンチャーを知る③</b> <small>講師選定中</small>	<b>理解度の確認</b> <small>商学大学院 教授 中村 信男 商学大学院 客員教授 村元 康</small>	

ツーリズム産業論

専門教育科目 2単位		コーディネータ:長谷川 恵一(商学大学院 教授)
<b>ガイダンス ツーリズム産業論概要</b> <small>商学大学院 教授 長谷川 恵一</small>	<b>イベントによる需要創造と地域共創</b> <small>クラブツーリズム㈱ 地域共創事業部課長 安部 美伶</small>	
<b>観光政策の現状と見通し</b> <small>国土交通省 観光庁 参事官(旅行振興) 根来 恭子</small>	<b>持続可能な地域と鉄道を目指して</b> <small>㈱JR東日本びゅうツーリズム&amp;セールス 常務執行役員 営業戦略統括本部長 古澤 英樹</small>	
<b>Magic of Tourism～旅行業の未来</b> <small>(一社)日本旅行業協会 アドバイザー 越智 良典</small>	<b>旅行会社の地域創生に果たす役割</b> <small>東武トップツアーズ㈱ 代表取締役社長執行役員 百木田 康二</small>	
<b>インバウンド6000万人時代に向けた成田空港第二の開港プロジェクトについて</b> <small>成田国際空港 執行役員 経営企画部門経営企画部戦略企画室長 片山 敏宏</small>	<b>宇宙ビジネスにおけるツーリズム産業の今とこれから</b> <small>㈱日本旅行 事業共創推進本部 マネージャー 中島 修</small>	
<b>航空業界の現状・航空ビジネスについて</b> <small>ANAホールディングス㈱ 上席執行役員グループ経営戦略室長 磯根 秀和</small>	<b>HISのグローバル事業と海外人財戦略</b> <small>㈱エイチ・アイ・エス Global DMC, Global Management部 次長 勇川 千絵 ㈱エイチ・アイ・エス 人事本部関係会社人事助成グループ グループリーダー 石川 幸</small>	
<b>訪日インバウンドの高付加価値戦略</b> <small>㈱JTBグローバルマーケティング&amp;トラベル 代表取締役 社長執行役員 石田 恒夫</small>	<b>JTBが掲げる交流創造の未来</b> <small>㈱JTB 取締役常務執行役員 経営戦略担当DX担当(CSO、CDXO) 藤井 大輔</small>	
<b>ダイレクトマーケティングによる旅行需要の創造</b> <small>㈱阪急交通社 取締役常務執行役員 営業統括本部長 関口 明夫</small>	<b>理解度の確認</b> <small>商学大学院 教授 長谷川 恵一</small>	

社会課題から考える未来社会とビジネス～テクノロジーと融合する保険の挑戦～

専門教育科目 2単位		コーディネータ:広田 真一(商学大学院 教授)
<b>ガイダンス</b> <small>商学大学院 教授 広田 真一</small>	<b>インシュアテックで実現する「事故ゼロ社会」 ～なぜ日本発スタートアップMOTERは世界最大の米国市場に挑むのか～</b> <small>MOTER Technologies, Inc. Founder &amp; CEO 藤井 謙治</small>	
<b>ナビゲーションの技術と移動の未来</b> <small>㈱ナビタイムジャパン 代表取締役社長 大西 啓介</small>	<b>開発途上国における水とそのリスク</b> <small>東北大学大学院国際文化研究科 助教 眞子 岳</small>	
<b>SDGsとJICA～持続可能な社会に向けたパートナーシップ</b> <small>埼玉県横瀬町まち経営課 専門員 前JICA東北センター長 花立 大民</small>	<b>2040年に向けたデジタルヘルスの活用</b> <small>㈱日本政策投資銀行 産業調査部 副調査役 植村 佳代</small>	
<b>もうひとつのサイバーリスク対策</b> <small>㈱亀屋 代表取締役社長 国際リスクコンサルタント 山崎 正晴</small>	<b>暮らしに寄り添うテクノロジー～暮らしのデータが支える未来の見守りと保険</b> <small>奈良県立医科大学 MBT研究所副所長(研究教授) 梅田 智広</small>	
<b>認知バイアスの働きと歪むリスク認知～地球温暖化・自然災害など</b> <small>MS&amp;ADインターリスク総研㈱ 基礎研究部 主席研究員 新納 康介</small>	<b>組込型金融入門～Embedded Financeが変える金融サービスの未来～</b> <small>㈱Finatext プロダクトマネージャー 渡邊 暁 ㈱Finatext プロダクトマネージャー 菅原 良介</small>	
<b>グローバルリスクの管理方法</b> <small>マージュプロカーージャパン㈱ 代表取締役社長 村山 知生</small>	<b>これからの損害保険業界</b> <small>あいおいニッセイ同和損害保険㈱ 代表取締役社長 新納 啓介</small>	
<b>巨大リスクを取り扱う世界の再保険</b> <small>ミュンヘン再保険会社 日本支店 アンダーライティング部 プロパティ特約再保険ヘッド 田村 徹</small>	<b>理解度の確認</b> <small>商学大学院 教授 広田 真一</small>	

● 2026年 秋講座

公益社団法人リース事業協会寄附講座 **サステナブルな社会を創るリース** (公社)リース事業協会 寄附講座

専門教育科目 2単位		コーディネータ:新井 剛(商学大学院 教授)	
<b>ガイダンス／リース概論</b>	商学大学院 教授 新井 剛 (公社)リース事業協会 加藤 建治	<b>産業政策とリース／環境政策とリース</b>	経済産業省商務・サービスグループ 商取引・消費経済政策課 講師選定中 環境省大臣官房 環境経済課環境金融推進室 講師選定中
<b>リース入門I</b>	(公社)リース事業協会 加藤 建治	<b>リースの会計・税制／リース会社の法務</b>	講師選定中 三井住友トラスト・パナソニックファイナンス(株)法務コンプライアンス統括部法務課副調査役 江森 洋子
<b>自動車のリース／再生可能エネルギービジネス</b>	講師選定中	<b>リースと環境／リサイクル会社から見たリース</b>	昭和リース(株)インフラ・オペレーション本部リースアップオペレーション部長 渡邊 隆英 TREホールディングス(株)執行役員経営企画本部副本部長兼戦略部長 山下 勇一郎
<b>国際リース／船舶のリース</b>	講師選定中 JA三井リース(株)船舶部長 講師選定中	<b>リース会社のサステナビリティ活動／リース会社における新規事業開発グループワーク</b>	講師選定中 広報調査委員会委員会社担当者 講師選定中
<b>リース入門II／リース事業協会の社会貢献活動</b>	(公社)リース事業協会 加藤 建治 (公社)リース事業協会 廣澤 且巳	<b>リース産業の将来展望</b>	オリックス(株)取締役兼代表執行役社長・グループCEO 高橋 英丈
<b>地方創生とリース／地方公共団体におけるリース活用事例</b>	講師選定中	<b>ワークショップ</b>	講師選定中 広報調査委員会委員会社 (公社)リース事業協会 廣澤 且巳
<b>企業におけるリース活用事例／ベンチャー企業とリース会社の連携</b>	講師選定中	<b>課題レポート表彰・受賞者プレゼンテーション・総評・講義の振り返り</b>	商学大学院 教授 新井 剛 (公社)リース事業協会 加藤 建治

株式会社MARK コンサルタンツ寄附講座 **ファミリービジネス (Succession・Governance・Management)** (株)MARKコンサルタンツ 寄附講座  
(2026年度未定のため、2025年度の内容を掲載しております)

専門教育科目 2単位		コーディネータ:加納 和子(商学大学院 准教授)	
<b>ガイダンス(ファミリービジネスとは?)</b>	商学大学院教授 山野井 順一 (株)MARKコンサルタンツ 代表取締役 岡本 雄三	<b>ファミリービジネスとしての伝統芸能</b>	狂言和泉流 野村 裕基
<b>ファミリービジネス大国イタリアのソール(靴底)メーカーのガバナンス</b>	Vibram Corp.(イタリア) 取締役 Matteo Bramani	<b>デザイン戦略で脱請負型経営</b>	本多プラス(株) 代表取締役社長 本多 孝充
<b>ブラジルの穀物加工・油脂製造大手ファミリービジネスとサステナビリティ</b>	Caramuru Alimentos SA(ブラジル) リスク&レジリエンスマネージャー Simone Tatesuzi.Derache 特定非営利活動法人ファミリー・ビジネス・ネットワーク・ジャパン 参事 河田 淳	<b>資生堂と福原150年の歩みとこれからのファミリーの在り方</b>	(株)アスム 代表取締役 執行役員社長 福原 和人
<b>持続経営の秘訣(キッコーマン創業者からの視点)</b>	(株)丸仁ホールディングス 顧問 高梨 一郎	<b>未来に受け継がれていくレーザックス挑戦のDNA</b>	(株)レーザックス 代表取締役社長 近藤 大祐
<b>徳川幕府とファミリービジネス</b>	徳川宗家第十九代当主 徳川 家広	<b>世界トップクラスの歯科材料・機器メーカーの世界戦略</b>	(株)ジーシー 最高顧問 中尾 真
<b>成功するファミリービジネスの条件</b>	(株)武蔵境自動車教習所 代表取締役社長 高橋 明希	<b>わさびからWASABIへ～アイダホの農業・種子ファミリービジネスとの協働</b>	金印(株) 取締役社長 石川 良市 Mountain States Oilseeds,LLC CEO Kacy Gehring
<b>創業335年 事業継続の条件</b>	材惣木材(株) 代表取締役社長 鈴木 龍一郎	<b>講評</b>	商学大学院教授 山野井 順一

株式会社PKUTECH寄附講座 **AIとビジネスの未来** (株)PKUTECH 寄附講座

専門教育科目 2単位		コーディネータ:梁取 美夫(商学大学院 教授)／横山 将義(商学大学院 教授)	
<b>ガイダンス -AI概論</b>	商学大学院 教授 横山 将義 商学大学院 教授 梁取 美夫 (株)PKUTECH 代表取締役社長 劉 甚秋	<b>米国のAI主要企業及び応用事例</b>	日本アイ・ピー・エム(株) 講師選定中
<b>AIの進化(研究から応用まで)</b>	(株)PKUTECH DXコンサルティング室 AIモデル開発室 室長 杠 涼太	<b>未定</b>	NTT東日本(株) 講師選定中 日本生命保険相互会社 講師選定中
<b>AIで使われる主要な技術</b>	(株)PKUTECH DXコンサルティング室 AIモデル開発室 室長 杠 涼太	<b>日本企業のAI活用事例</b>	ベガジャパン(株) 講師選定中 アピアンジャパン合同会社 講師選定中
<b>世界のAI企業と主要サービス</b>	(株)PKUTECH DXコンサルティング室 AIモデル開発室 杉本 陽祐	<b>最終課題の説明とグループワーク</b>	(株)PKUTECH DXコンサルティング室 AIモデル開発室 菅原 優大
<b>AIによるデータ活用・実践</b>	(株)PKUTECH DXコンサルティング室 AIモデル開発室 杉本 陽祐	<b>グループワーク</b>	商学大学院 教授 梁取 美夫
<b>次世代AI概論(仮)</b>	(株)三菱総合研究所 研究理事 比屋根 一雄	<b>AIと社会：セキュリティ、倫理、そして法</b>	日本アイ・ピー・エム(株) 法務コンプライアンス部門 荒井 亜弥
<b>中国のAI技術と主要企業</b>	北京天公瑞豊科技有限公司 社長 李 亦工	<b>課題の発表と授業の振り返り</b>	商学大学院 教授 横山 将義 商学大学院 教授 梁取 美夫 (株)PKUTECH 代表取締役社長 劉 甚秋 (株)PKUTECH DXコンサルティング室 AIモデル開発室 菅原 優大

株式会社東京商工リサーチ寄附講座 **企業データと社会実務の交差** (株)東京商工リサーチ 寄附講座

専門教育科目 2単位		コーディネータ:宮川 大介(商学大学院 教授)／久保 克行(商学大学院 教授)	
<b>オリエンテーション</b>	商学大学院 教授 宮川 大介 商学大学院 教授 久保 克行	<b>マイクロデータの利用 政策評価・EBPM</b>	講師選定中
<b>マイクロデータの種別</b>	(株)東京商工リサーチ 経営企画室 講師選定中	<b>マイクロデータの利用</b>	大阪大学 講師 川窪 悦章 東北大学 講師 矢ヶ崎 将之
<b>マイクロデータの収集</b>	(株)東京商工リサーチ 東京支社 講師選定中	<b>マイクロデータの利用</b>	講師選定中
<b>マイクロデータの利用</b>	講師選定中	<b>サーベイ調査</b>	講師選定中
<b>マイクロデータの利用</b>	三井住友ファイナンス&リース(株) 講師選定中	<b>定性調査</b>	講師選定中
<b>マイクロデータの利用</b>	丸紅(株) 講師選定中	<b>人事関連情報</b>	講師選定中
<b>マイクロデータの利用</b>	講師選定中	<b>理解度の確認</b>	商学大学院 教授 宮川 大介 商学大学院 教授 久保 克行

デロイト トーマツ寄附講座 **企業戦略としての組織・人事デザイン** (同)デロイト トーマツ 寄附講座  
(本講座は新設講座につき、本稿掲載時点で各回・授業内容は未定です。以下は授業概要です)

専門教育科目 2単位		コーディネータ:梁取 美夫(商学大学院 教授)	
現代の企業経営では、組織・人事の在り方がかつてないスピードで変化しています。グローバル化やAIをはじめとするテクノロジーの進展、ダイバーシティの重視、価値観の多様化に対応するため、企業には組織構造と人材戦略の抜本的な再設計が求められています。加えて、ESGなどの社会的要請が高まる中、従来型の組織・人事管理だけでは、持続的な成長や競争力の維持が難しくなっています。本講義では、理論と実践の双方を統合し、組織・人事領域のプロフェッショナルが、組織カルチャー、リーダーシップ改革、オペレーションモデルや最新の組織デザイン、人材要件・評価・処遇制度、コーポレート・ガバナンス、HRテクノロジーに関するテーマを横断的に扱います。さらに、多様な先進企業の事例を用いて、現場で直面する具体的な課題とその対応策を検討し、実務に直結する意思決定や変革を推進するための実装力を養います。本講座の受講を通じて、未来志向の組織・人事の在り方を自ら構想し、現場で実装まで導くための基礎力と実践力を身につけることを目指します。また今後のキャリア形成に資する、汎用性の高い思考枠組みとツールも提供します。			

起業家養成講座 II

(2026年度未定のため、2025年度の内容を掲載しております)

早稲田大学校友等起業家有志 **提携講座**

専門教育科目 2単位		コーディネータ:須永 努(商学学術院 教授) / 村元 康(商学学術院 客員教授)	
<b>ガイダンス・担当教員による講義①</b> 商学学術院 教授 高瀬 浩一 商学学術院 客員教授 村元 康	<b>日本の巨大既存産業のイノベーション、DXを再考する</b> MIC(株) 代表取締役社長 / 早稲田大学商学部卒 河合 克也 アセンド(株) 代表取締役社長 / 早稲田大学大学院政治学研究所卒 日下 瑞貴		
<b>天才じゃなくても成功できる：学生向けの凡人事業論</b> BoostCapital(株) 代表取締役 / 早稲田大学法学部卒 小澤 隆生	<b>心を動かすサービスの作り方ーコンシューマー起業論</b> (株)Oshicoco 代表取締役 / 早稲田大学文化構想学部卒 多田 夏帆 (株)coly 代表取締役CEO / 早稲田大学教育学部卒 中島 杏奈		
<b>20代の時間の使い方～巨人の肩に乗る～</b> XTech Ventures代表パートナー / 早稲田大学法学部卒 西條 晋一 (株)Natee 代表取締役 / 早稲田大学国際教養学部卒 小島 領剣	<b>経営者はAIとどう向き合うべきか?～AI時代における意思決定・組織・競争優位～</b> HEROZ(株) CEO / 早稲田大学教育学部卒 林 隆弘 (株)クラフター 代表取締役 / 早稲田大学政治経済学部卒 小島 舞子		
<b>最初の追い風：エンジェル投資家のリアル</b> (株)スダックス 代表取締役 / 早稲田大学商学部卒 須田 仁之 (株)Techouse 代表取締役 / 早稲田大学先進理工学部卒 磯邊 基之	<b>“挑戦し続ける”ことが、一番難しいー上場後も進化を続けるメルカリの挑戦とは</b> (株)メルカリ CEO / 早稲田大学教育学部卒 山田 進太郎		
<b>学生起業の最前線ー若き挑戦者たちのリアルの本音</b> F Ventures パートナー / 早稲田大学政治経済学部卒 両角 将太 (株)ライトローズ 元CTO / 早稲田大学先進理工学部在学中 小川 智也	<b>うねりをビジネスに変える、共感時代の起業家精神</b> (株)VOLVE CREATIVE 代表取締役CEO / 早稲田大学社会科学部卒 外園 栄太 (株)FinT CEO / 早稲田大学文化構想学部卒 大槻 祐依		
<b>GenAI時代に日本から世界をリードするAI起業の仮説</b> Visual Bank(株) 代表取締役CEO / 早稲田大学商学部卒 永井 真之 JAPAN AI 代表取締役社長 兼 シーシー 代表取締役社長 / 早稲田大学大学院理工学研究科卒 工藤 智昭	<b>シリコンバレー起業のリアルー日本から挑むということ</b> Carbide Ventures ゼネラル・パートナー・Treasure Data創業者 / 早稲田大学政治経済学部卒 芳川 裕誠		
<b>身近な「日常」を変える起業のかたち</b> (株)SOUHL 代表取締役社長 CEO / 早稲田大学商学部在学中 川原 蒼太郎 (株)ダイニングエッジ 代表取締役社長 / 早稲田大学教育学部卒 及川 裕樹	<b>担当教員による講義②</b> 商学学術院 教授 高瀬 浩一 商学学術院 客員教授 村元 康		

財政・金融の今と未来

財務省 関東財務局 **協力講座**

専門教育科目 2単位		コーディネータ:和田 宗久(商学学術院 教授)	
<b>ガイダンス</b> 商学学術院 教授 和田 宗久 東京財務事務所長 講師選定中	<b>税の今、そして未来ー税金の使途と負担を考えるー</b> 東京国税局 講師選定中		
<b>利用者目線に立った金融サービスとはー金融の基礎知識と金融行政ー</b> 東京財務事務所 講師選定中	<b>日本と世界の経済情勢ー今を知り、未来を予想するー</b> 財務省大臣官房 講師選定中		
<b>金融情勢の変化と未来を追うー地域金融機関の役割ー</b> 関東財務局理財部 講師選定中	<b>経済調査の手法・分析ー経済調査のプロセスを紐解くー</b> 関東財務局総務部 講師選定中		
<b>新時代の金融サービスへの挑戦ーFinTechと金融行政ー</b> 金融庁総合政策局 講師選定中	<b>日本の将来と財政ー日本の未来を考えようー</b> 財務省主計局 講師選定中		
<b>企業内容等開示制度の概要ーファイナンス、公開買付、有価証券報告書の読み方ー</b> 関東財務局理財部 講師選定中	<b>国有財産の有効活用ー地域社会に密着した国有財産とはー</b> 東京財務事務所 講師選定中		
<b>市場監視行政についてー調査・検査からTOB&amp;5%ルールまでー</b> 証券取引等監視委員会 講師選定中	<b>地方創生の取り組みー地域のために我々ができることはー</b> 財務省大臣官房 講師選定中		
<b>人生100年時代の資産形成とはー金融商品の知識と投資家保護の仕組みー</b> 東京財務事務所 講師選定中	<b>理解度の確認</b> 商学学術院 教授 和田 宗久		

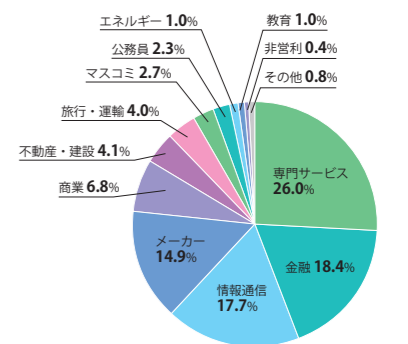
自ら納得できる就職活動ができた人には、就職活動の軸をしっかりと固め、できるだけ多くの社会人に会ったり、数多くの企業を調べ比較検討したりするなど、しっかり行動していたという活動のパターンがあるようです。就職活動は、自分を知ること(自己分析)と相手を知ること(業界・企業・職種研究)から始まります。早稲田大学キャリアセンターが行っている多くの就職活動支援行事や進路相談が、学生のみならずが行動するきっかけとなっています。

2024年度商学部 進路状況

※卒業生数は、2024年9月、2025年3月卒業者の合計

卒業生数	進路報告者	就職	進学・留学	資格試験受験	その他・進路未定
859	836	734	45	26	31

2024年度商学部 業種別進路状況



2024年度卒業生 主な就職先

※2025年6月1日現在、キャリアセンター調べ

(株)ペイカレント	三井住友信託銀行(株)	(株)みずほ銀行	SMBC日興証券(株)
アクセンチュア(株)	三井住友海上火災保険(株)	住友生命保険相互会社	(株)かんぽ生命保険
(株)三菱UFJ銀行	(株)野村総合研究所	東日本高速道路(株)	明治安田生命保険相互会社
(株)三井住友銀行	フロイト・マツファイナンシャルアドバイザー	(株)日本総合研究所	損害保険ジャパン(株)
アビームコンサルティング(株)	富士通(株)	(株)電通総研	オリックス(株)
(株)NTTデータ	日本生命保険相互会社	サントリーホールディングス(株)	イオンモール(株)
EY新日本有限責任監査法人	ソフトバンク(株)	ライオン(株)	全日本空輸(株)
EYストラテジー・アンド・コンサルティング(株)	レバレッジーズ(株)	伊藤忠丸紅鉄鋼(株)	(株)日立システムズ
みずほ証券(株)	SCSK(株)	丸紅(株)	みずほリサーチ&テクノロジーズ(株)
(株)NTTドコモ	有限責任監査法人トーマツ	ファーストリテイリンググループ	(株)オービック
日本電気(株)	楽天グループ(株)	(株)千葉銀行	エヌ・ティ・ティ・コムウェア(株)
PwC Japan有限責任監査法人	(株)リクルート	(株)ゆうちょ銀行	PwCコンサルティング合同会社
日本アイ・ビー・エム(株)	東京都職員 I 類	(株)ジェシービー	(株)リンクアンドモチベーション
有限責任あずさ監査法人	双日(株)	三井住友カード(株)	国家公務員一般職
三菱UFJ信託銀行(株)	りそなグループ	大和証券(株)	

「大学院進学という選択肢」

商学学術院では、研究型の大学院(商学研究科)、MBAを主体とする専門職大学院(会計研究科、経営管理研究科)を擁し、いずれも学部での学びをさ

らに深め、高度な専門性と学際性を備えた教育を展開しています。さらに、国内外の大学や各研究機関とも交流を深めながら、高度な研究に取り組み、その成果を社会へと広く還元する活動も積極的に行っています。卒業後の進路として検討する際は、

各研究科にお気軽にお問い合わせください。

商学学術院ウェブサイト  
<https://www.waseda.jp/fcom/>

## Q、キャリアセンターって 誰が利用できるの？

早大生なら誰でも利用できます！

学部  
1年生

学部  
2年生

就活生

修士  
学生

博士  
学生

外国人  
留学生

障がいの  
ある学生

...

理工学生は、理工学術院Webサイトを併せてご覧ください。  
 Webサイト「WASEDA 理工パートナーズ」では、理工学生に特化したキャリア支援、講演会、企業説明会について案内しています

---

## Q、キャリアセンターって どこにあるの？

**キャリアセンター**

戸山キャンパス 学生会館3階  
 ◆事務所窓口【月～金】10:00～16:00  
 ◆電話対応【月～金】9:00～17:00

**C Space**

早稲田キャンパス 6号館1階  
 ◆開室時間【月～金】9:30～17:00  
※開室日・時間に変更がある場合は、キャリアセンターWebサイトよりお知らせいたします。

**オンライン**

◆Webサイト  
 ◆By Waseda  
 ◆各種プラットフォーム  
(キャリアコンパス、Waseda Moodle、LINEオープンチャット)

---

## Q、キャリアセンターって 何してるの？

**キャリア・就活個別相談**

キャリア・就活に関する相談であればなんでもどうぞ。  
 <相談例>  
 就職活動のしかた / 自己分析 / 業界・企業研究 / インターンシップ / 留学と就職 / 公務員 / キャリアビジョン(将来) など

●30分/回(対面またはオンライン)  
 ●キャリアコンパスから、要事前予約  
 【当日予約専用ダイヤル】03-5286-3540  
 ※留守電の場合は、空きがありません。

**イベント**

就職活動やキャリアに関する講座やイベントの実施。  
 イベントページより、スケジュールをご確認いただけます。

<イベント例>  
 ●学部1・2年生・全学年向け  
 デザイン思考法に関するセミナー / 卒業生から学ぶ / 国際機関で働く

●就活生向け  
 就活準備講座 / 就活力向上講座 / 合同企業説明会  
 インターンシップフェア / 外資系企業キャリアフェア  
 留学と就職 / 採用マッチング会 / 公務員 など

**課外活動・学生スタッフ**  
 Webページ「Design your future」では、大学が提供する公式の課外活動プログラム・学生スタッフの取組みをご紹介します。

**イベントアーカイブ・資料**  
 Waseda Moodle「キャリアセンター提供コンテンツ」にて、過去に開催した講座やイベントの動画・資料をご覧いただけます。

**WASEDA CAREER GUIDE**  
 キャリアセンターでは、「WASEDA CAREER GUIDE」を発行しています。大学生活や、就職活動が充実するように役立ててください。

**Web面接用ブース**  
 就職活動本選考やインターンシップ選考のためのWeb面接用にテレキューブを設置しています。  
 キャリアセンター:3台  
 西早稲田キャンパス(61号館1階):2台  
 所沢キャンパス(100号館4階):1台

**LINE 公式LINEオープンチャット**  
 早大生限定のキャリア・就活に関する情報交換の場として、公式LINEオープンチャットがあります。  
 イベント案内や個別相談当日の予約の「空き状況」等、キャリアセンターからのお知らせもいたします。  
 登録方法は、各対象別支援のページでご確認ください。

**就業体験(インターンシップ等)**  
 様々な就業体験プログラムを提供しています。  
 充実した就業体験ができるプログラムや、大学を過ぎないで応募できる行政機関での就業体験プログラムなどがあります。

2025.1.18.11

【お問い合わせ】  
 TEL: 03-3203-4332 (月～金 9:00～17:00)  
 E-Mail: career@list.waseda.jp

キャリアセンター  
 Web サイト

※キャリアセンターの利用案内について、詳細はキャリアセンター Webサイトをご覧ください。

## 1 成績評価と単位修得状況の見方

成績評価と成績の見方は、以下のとおりです。MyWasedaにログインすると「成績照会画面」で成績を確認できます。

### STEP1: 「成績照会・科目登録専用」にログインする

1. MyWasedaのログイン画面左下に表示されている「成績照会・科目登録専用」のボタンをクリックします。
2. Wasedaメールアドレスとパスワードを入力してログインします。
3. 「成績照会・科目登録専用メニュー」が表示されたら、「成績照会」のリンクをクリックします。

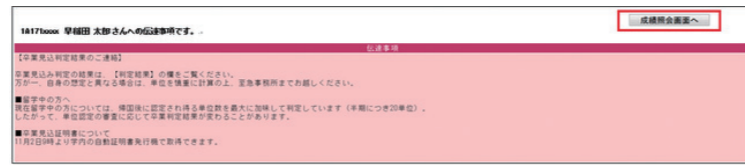


### STEP2: 伝達事項を確認する

1. 所属学部・研究科事務所からの伝達事項がある場合は、「伝達事項」画面が表示されます。伝達事項には成績発表対象ごとに、成績を確認するうえでの重要なお知らせが含まれている場合があります。「伝達事項」画面が表示されている場合は、必ず先に確認した上で、「成績照会」画面に進んでください。

2. 「成績照会画面へ」ボタンをクリックすると、「成績照会」画面に進みます。

※所属学部・研究科から特別なお知らせ等がない場合は、伝達事項は表示されません。  
 ※所属学部・研究科からの伝達事項は「発表開始日時」から一定期間のみ表示されます。



### STEP3: 成績照会画面を確認する

1A17xxxx 早稲田 太郎さんの成績です。

科目名	取得年度	学期	単位	成績	GP
グローバル科目					
学術的文章の作成 02 :【グローバル】	2022	夏	1	A+	4
基礎演習 03	2022	春	2	A	3
【外国語科目】					
General Tutorial English (準上級) α A1 (早稲田) :【グローバル】	2022	春	1	A+	4
General Tutorial English (準上級) β A1 (早稲田) :【グローバル】	2022	夏	1	A+	4
英語II (Readings in Social Issues) 準上級 11組	2022	春	2	B	2
英語II (Writing; Structure and Style) 準上級 11組	2022	秋	2	A	3
英語III (Global Issues) 上級 01組	2023	春	2	A	3
英語III (News English) 上級 05組	2023	秋	2	B	2
仏語 (初級) α 02組	2022	春	2	A	3
仏語 (初級) β 02組	2022	秋	2	A	3
仏語 (中級) α 02組	2023	春	2	B	2
インテンシブ仏語 (初級) α 02組	2022	春	2	A	3
インテンシブ仏語 (初級) β 02組	2022	秋	2	A	3
インテンシブ仏語 (中級) α 02組	2023	春	2	B	2
【分析方法・数学科目】					
統計学入門 01	2022	春	2	F	0
統計学入門 02	2022	秋	2	A+	4

### 成績評価について

成績表示	合	否	成績評価の分布基準 (目安)	素点及び備考
A+	合格		成績上位者	100~90点
A			「A+」に次ぐ成績上位者	89~80点
B			「A」に次ぐ成績上位者	79~70点
C			「B」に及ばぬが単位修得は可能な者	69~60点
F	不合格		不合格	59点以下
*	履修中		履修中の科目	現在未確定

※一部P(合格)/Q(不合格)評価で表示される科目があります。

1. 最初に、成績発表開始日時を確認し、「発表開始日時」時点の学籍状態等を確認します。
2. 「発表開始日時」時点の成績を確認します。

状態	説明
学籍状態	「発表開始日時」時点の学籍状態を表示します。 ※前の学期に休学していた場合は、次の成績発表まで「在学中」と表示されない場合があります。
判定結果	標準修業年限の最終学年となる学生(学部の場合、4年生以上)に対し、「発表開始日時」時点の卒業見込判定・卒業判定の結果が【卒業判定結果】として表示されます。 また、所属学部によっては、教員免許関連科目を履修しており、一定の基準を満たしている学生について、資格取得見込判定・資格取得判定の結果が【資格判定結果】として表示されることがあります。
発表開始日時	「成績照会」画面に表示されている成績を発表した日付と時間を表示します。

## STEP4: 単位修得状況/GPAを確認する

1. 「単位習得状況」と「GPA」を確認します。

1A20xxxx 早稲田 太郎さんの単位取得状況です。

科目区分	科目区分名	所定	取得	算入
政治学利用	アカデミック+学際領域+ジャーナリズム+専門演習	4	7	7
グローバル科目	小計	4	7	7
	導入科目	4	4	4
	導入科目 (学術的文章の作成)	1	1	1
	導入科目 (基礎演習+基礎演習論文)	3	3	3
	外国語I (英語)	10	10	10
	外国語I (英語I (English Workout))	2	2	2
	外国語II (英語II)	4	4	4
	外国語II (英語III)	4	4	4
	外国語II (仏語必修)	6	6	6
	外国語II (仏語必修以外)	6	6	6
分析方法・数学科目	グローバル科目 グローバルリテラシー+プロフェッショナル+演習	4	6	6
政治学科目	小計	10	12	12
	入門科目	6	6	6
	入門科目:必修	6	6	6
	基礎科目	6	8	8
	基礎科目:必修 基礎文献研究 (英語) A/B	4	4	4
	基礎科目:選択必修 領域別基礎文献研究 (英語)	2	2	2
	政治学科目 (コア+発展+専門演習)	50	45	45
経済学科目	小計	62	59	59
	入門科目	8	8	8
	入門科目	8	8	8
総合計	小計	124	123	123

### 修得単位について

表示	内容
所定	卒業に必要な単位
取得	これまでに修得したすべての単位 (教職課程科目と自由科目の単位を含む)
算入	取得単位のうち、卒業に必要な単位として扱われる単位 (教職課程科目と自由科目の単位を含まない)

※卒業までの残り単位は「所定」と「算入」の差でご確認ください。

年度	GPA
2022年度	2.59
	2.56
2023年度	2.18
	1.67
2024年度	2.00
	2.14
2025年度	2.80
通算	2.22

※注意書き  
 「履修年度」 「春学期GPA」  
 「通算」 「通算GPA」  
 GPAが空白の場合、該当学期に履修した科目がありません。

※「単位修得状況の照会」画面では、「成績照会」画面にて発表済みの成績における集計結果のみ表示しています。

※「単位修得状況の照会」画面では、在学中に成績「発表開始日時」までに履修した科目における単位修得状況を表示します。履修年度ごとの単位修得状況ではありませんのでご注意ください。

### 不足単位数の確認

卒業要件を満たすには【所定】単位数 ≤ 【算入】単位数となるように単位を修得し、【算入】の総合計が、各学部・研究科で定められた卒業必要単位数以上になるよう修得しなければなりません。

不足単位数の計算方法: **【所定】単位数 - 【算入】単位数 = 現在の不足単位数**

## 2 GPA

科目の成績評価に対してGrade Pointと呼ばれる換算値(A+は4点、Aは3点、Bは2点、Cは1点、不合格は0点)が決まっています。それぞれの「科目の単位数」と「成績評価のGrade Point」の積の総和を「総登録単位数」で割って、スコア化したものがGPA (Grade Point Average) です。

※ただし、P評価の科目、卒業必要単位数に算入されない科目(自由科目、教職課程科目など)として登録したものは除きます。

## 3 Dean's List

商学部では、学業・スポーツ・文化芸術活動等で顕著な成果を残した商学部生を対象に、日々の努力とその成果を表彰し、諸活動に対する更なる意欲向上を目的として、2023年度に「Dean's List」を創設しました。

### (1) Dean's List(学業)は、

- ① 学業成績(GPA)に基づき、各学年30名程度を表彰します。
- ② 1~3年生は、単年度ごとの成績(GPA)をもとに、上位3%の学生を選出します。
- ③ 4年生は、入学から卒業までの4年間の通算成績(GPA)をもとに、上位3%の学生を選出します。

### (2) Dean's List(スポーツ) / Dean's List(文化)は、

- ① 学部が定める期間(前年度2月~当年度1月)に、スポーツ活動/文化芸術活動において個人または団体の構成員として残した顕著な成果に基づき表彰します。
- ② 顕著な成果とは、国内では全国レベルで入賞以上、世界レベルでは出場以上を目安とします。

## 大学院商学研究科への進学について



商学研究科長  
中村 信男

国際的に活躍できる真の「研究者」と「高度専門職業人」を育てること。研究大学院である商学研究科は、創設以来約70年にわたって、この2つの目標を掲げ、学術分野と実業界で国内外において活躍する幾多の有能な人材を輩出してきました。

商学研究科には、修士課程と博士後期課程が置かれ、商学全般の教育・研究を行っています。修士課程は、ビジネスに関連した諸領域における高度な知識と分析スキルを与え、研究実践を通じて、広い視野と高度な研究能力、ならびにグローバルな視点を備えた人材を養成することを主な目的としています。博士後期課程では、国際的に研究成果を発信できる大学教員などの研究者を養成することを目的としており、明確な博士学位申請論文の提出ルールのもと、研究指導体制を強化し、博士学位取得の促進を図っています。

商学研究科では、後述の奨学金の提供や、短期間で修了できる学部・修士5年一貫修了制度の設置などにより、本学商学部生の当研究科への進学を積極的に後押ししています。

### 授業・カリキュラム

商学研究科のカリキュラムでは、「経営」「マーケティング・国際ビジネス」「金融・保険」「会計」「理論・計量」「公共政策・経済史」の6つの専修に区分し、約60の研究指導を設け、各分野に関する集中的で高度な教育研究の機会を提供しています。一般の講義科目もほ

とんどが少数規模クラスで、教員と学生の距離が近い教育・指導を行っています。

また、データ分析能力の重要性が増しているため、多くの学生が量的・質的分析のツールを修得できるように、カリキュラムの充実を図っています。研究指導で特定のテーマを徹底的に掘り下げると同時に商学の知識を幅広く吸収する、つまり「総合性」と「専門性」を同時に身につけることができます。

### 入学試験

入試には「一般入試」と「推薦入試」、「特別推薦入試」があります。

一般入試は、出身大学に関係なく、学部卒業に相当する学歴がある人を対象としています。一方、推薦入試は、早稲田大学在学中の学生(商学部生:GPA値2.50以上、他学部生:GPA値2.70以上)を対象としています。

一般入試では、語学能力試験スコア(TOEFL、TOEIC、IELTS)の提出と専門科目試験・口述試験が行われます。筆記試験については出題範囲が指定されています。

推薦入試は、書類選考・口述試験により選考します。商学研究科への進学を検討している場合は、是非学部での勉学に励んでください。

特別推薦入試は本学商学部に2010年度以降に入学し、出願時点で卒業後5年以内かつ卒業時点のGPA値が2.50以上の人を対象としており、専門科目試験が免除されます。社会に出てから学び直したい、専門性を高めたい、と考える方には最適の入試です。

各入学試験の詳細については、必ず「入学試験要項」で確認してください。

### 推薦入試出願サポート

推薦入試には推薦書の提出が必要ですが、ゼミに所属していない、研究指導の教員を変更したいといった理由で自身で推薦書の手配が難しい場合は、事務局がサポートします。出願前にご相談ください。

### 先取り履修制度

4年生以上の商学部生は、商学研究科修士課程の設置科目を履修することができます。卒業後に進学する場合は、これらの修得単位を商学研究科の修了要件単位としての算入が申請可能です。

### 学部・修士5年一貫修了制度

商学部在学中に修士課程の早期修了制度適用資格要件を満たし、かつ推薦入学試験に合格した学生は、「先取り履修制度」を活用して、学部4年・修士1年の通算5年で修士学位取得を目指します。留学した場合、渡航時期によっては就職活動期間と重複して延長生になってしまうことを懸念することも多いかと思えます。「5年一貫修了制度」では、延長生としてではなく大学院生としてより商学分野の専門性を深く学び、留学経験をさらに活かした上で就職活動に臨むことができます。開始してから11年目ですが、既に65名以上の商学部生は本制度を利用しており、修了後は様々な分野で活躍しています。学部4年生と修士課程1年生の期間を利用して修士学位に相当する専門性を獲得できる魅力的な制度です。

### 奨学金

推薦入試によって商学部から進学する学生を対象とした「寺尾巖奨学金(30万円)」、「商学部寄附講座大学院進学奨学金(20万円)」、本学学部から進学する日本国籍を有する学生を対象とした「大塚宗春・前波範彦奨学金(修士授業料相当額)」など、多数の奨学金が用意されています。

### 進路

修士課程修了者の約10%は博士後期課程や海外の大学院へ進学しますが、大半は高度専門職業人として社会に出て活躍しています。主な就職先としては、学術研究、専門・技術サービス業(シンクタンク、コンサルティング、監査法人など)、金融業(銀行、保険など)、情報通信サービス業、放送業、広告業、メーカーなどが挙げられます。

### 説明会

商学研究科では、年に数回のペースで、学部からの進学に関する説明会を実施しています。商学研究科のホームページや11号館3階の掲示などで確認してください。また、商学研究科事務所でも随時相談に応じていますので、進学を考えている商学部生は漠然とした問い合わせでも構いませんので、是非相談してください。

## 大学院会計研究科への進学について



会計研究科長  
清水 孝

### 大学院会計研究科とは

早稲田大学 大学院会計研究科は、会計や保険数理に関連するプロフェッショナルを養成する専門職大学院です。伝統的な修士課程とは異なり、**理論と実務を融合した多角的なプログラム**の下、修得した単位を積み上げて修了することになります。

この会計研究科には、より高いレベルのキャリアを目指す人々が集まり、一流の研究者教員と経験豊富な実務家教員と一緒に切磋琢磨しています。

### プロフェッショナルになろう

プロフェッショナルとは、何でしょうか。それは、新しい事例や複雑な問題に直面したときに、専門的な能力を活かし、適切な判断力をもって問題解決できる人であり、そうなるためには、公認会計士やアクチュアリー資格取得はもとより、専門的な知識やスキル、考え方を身に付けることが必要です。

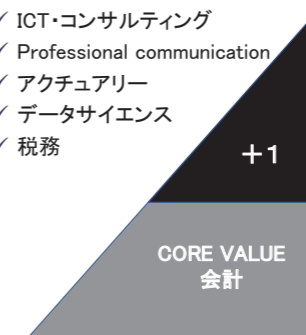
会計研究科では、資格試験科目に対応した教育に加え、少人数でディスカッションを中心としたワークショップ科目や、監査法人および税理士法人、コンサルティング・ファームなどによる提携講座をはじめとした実務的な講義・演習も数多く提供しています。その結果、たとえば公認会計士試験合格者は

700人超となり、コンサルティングファームやジョブ型採用で大企業の経理/経営企画部門に就職した修了生も多数にのぼっています。

### 会計+1(プラスワン)

会計研究科では、自らの強みを広げるために「**会計+1**」により、会計に加え、ICT・コンサルティング、税務、Professional communication、アクチュアリー、データサイエンスなどの科目を充実させています。

- ✓ ICT・コンサルティング
- ✓ Professional communication
- ✓ アクチュアリー
- ✓ データサイエンス
- ✓ 税務



これは、あくまでもコンセプトであり、何かを選択しなければならないというものではありません。会計の分野を突き詰めてもよいですし、+2や+3として、より視野を広げることを考えてもよいでしょう。プロフェッショナルとして活躍するために、会計研究科のカリキュラムを活用してください。

### アクチュアリー+1(プラスワン)

さらに、会計研究科では、2019年度から「**アクチュアリー専門コース**」を設けています。ビジネスの世界では、保険会社のみならず、どの業界にも関係する退職給付などを通じ、会計の分野とアクチュアリーの分野は隣接しています。「会計+1」のコンセプトの下、会計に加え、アクチュアリーに関する科目を充実させてきた会計研究科では、異なる入試形態により、理数系の方が入学しやすくなるとともに、アクチュアリー関連科目を増設し、保険数理に強いMBAの育成に力をいれています。

アクチュアリー試験は、1次試験5科目(数学、生保数理、損保数理、年金数理、会計・経済・投資理論)の合格後、実務に関連した2次試験(生保コース、損保コース、年金コー

スから1つ選択)から構成されます。会計研究科では、このうち1次試験5科目を在学中に合格することを目標に、日本アクチュアリー会等と提携した教育体制を確立しています。

このような大学院は、わが国で唯一であり、また、「**アクチュアリー+1**」のコンセプトの下、アクチュアリーとして必要な領域のみならず、関連する会計分野(公認会計士とアクチュアリーの両方の資格を目指す等)、ICT・コンサルティングやProfessional communication、データサイエンスなどのカリキュラムを活用することにより、自身の強みを広げてください。

### 商学部生へ

会計研究科では、同じ商学学術院にある商学部生が、会計研究科に進学することを大いに歓迎しています。商学部生には、在学中に会計研究科設置科目のいくつかを履修することができる「**先取り履修制度**」(学部では自由科目扱いですが、会計研究科に進学した場合、修了要件単位に算入することができるもの)を利用することができます。

また、商学部生をはじめとした早稲田大学の各学部卒業予定者には、「**会計専門コース**」「**アクチュアリー専門コース**」ともに、**学内推薦入試**が設けられています。

加えて、**学内AO入試**を設け、早稲田大学の学部生であれば、口述試験による別枠の入試を行っています。さらに、1年間で修了できる「**学内5年一貫修了制度入試**」も設けています。会計研究科では、プロフェッショナルとなり、その集団の中でも抜きん出る力を持つことを志す様々な人々が、入学・修了時期や所属を超えて形成されている素晴らしいコミュニティへ加わることもできます。人生100年時代と言われる中で、2年間にわたる会計研究科での学修を通じ、是非、あなた自身の価値(バリュー)を高めてください。

(会計研究科の詳細については、HPをご覧ください [早稲田 会計](#) [検索](#) )。

## 公認会計士試験合格体験記



商学部4年 山内ゼミ  
宮島 伊吹

### はじめに

私は大学2年生(12月)で短答式試験合格に、3年生で論文式試験に合格しました。

公認会計士は、医師、弁護士と並ぶ三大国家資格の1つといわれているため、難しい試験という印象をお持ちかもしれませんが、地道に勉強をすれば誰でも合格の可能性がある資格であり、ゼミやバイトなどの大学生らしい生活とも十分両立できる資格勉強であると、私自身実感しています。この合格体験記が少しでも公認会計士試験に興味を持つきっかけとなり、みなさんの今後の学生生活の一助となれば幸いです。

### 公認会計士を志した理由

私が公認会計士を志したきっかけは、1年生の時に読んだ商学部のパンフレットです。そこには試験の難易度は書かれていませんでしたが、公認会計士の社会的信用度の高さ、景気に左右されない安定性、年収の高さ、キャリアの多様性など、様々なメリットが紹介されており、非常に魅力的だと感じました。また、公認会計士の勉強を進めれば会計の専門知識を身につけることができ、金融という観点から社会を理解できるのではないかと考え、興味を持ちました。

会計士の予備校を調べていくうちに、論文式試験合格までには約2年という膨大な勉強時間が必要であることを知りました。私はサークルやバイトも経験してみたかったので、勉強と両立できるのか、そして2年間も勉強を継続できるの

か、非常に悩みました。しかし大学時代をただ遊んで過ごすのではなく、何かしらの学びを得て卒業したいという思いもあったので、1年生の春、予備校に入校し、資格の勉強を始めました。

### 大学生生活と試験勉強の両立

予備校に入学した当初からオンラインでweb講義の受講は進めていましたが、大学の必修授業も多く、あまり勉強時間を確保することはできませんでした。他にも、サークル活動に参加して合宿に行ったり、飲食店のアルバイトをしたりと、自分が憧れていた大学生活を一通り満喫してみました。そして2年生になると、このままの勉強時間では合格できないと実感し、真剣に試験勉強に取り組もうと決めました。休日はできるだけ勉強時間に充て、通学中やちょっとした隙間時間もテキストを読むよう心掛けました。その結果、2年生の12月に受験した短答式試験に無事合格することができました。この時期はサークルに参加することはほとんどなく、バイトは少しお休みをいただいていたので、勉強に集中することができました。

3年生になり、論文式試験の勉強を始めるころにはゼミ活動が始まっていました。私が所属する山内ゼミは、会計士受験生にも配慮があるゼミなので、個人発表やイベントのスケジュールなど受験生を気遣ってくれることが多くありました。そのため、ゼミでの学習と試験勉強を両立させることが十分可能でした。同期や先輩方、なにより山内先生のご指導と応援のおかげで、3年生で無事論文式試験に合格することができました。

### ゼミの中間の存在

私は2年生のゼミ選考の際、ゼミに入るべきか否か非常に悩みました。試験勉強に集中するためにはゼミに入るべきではないと思いつつ、せっかくの大学生活を一緒に過ごす仲間が欲しいとも思っていました。そんな私が山内ゼミに入ろうと決めたのは、説明会での山内先生の言葉でした。「受験勉強ももちろんいいけれど、ゼミは大学生で参加できる最後の

コミュニティであり、ゼミ生は一生の友達になる。」このお話を聞いて、共に会計士を目指す仲間、そして友達を探すため、ゼミに入ろうと決意しました。

今振り返ってみると、山内ゼミに入れたことは本当に良かったと思います。同じ時期の合格を目指す仲間と質問・相談をしあったり、合格されている先輩の経験談を聞いたり、時には雑談で息抜きをしたり、どの時間も大変有意義でした。特に、受験生同士で点数を競ったり、論点の質問をしたり、不安を共有したりできたことが、一番大きかったと思います。勉強自体は個人作業ですが、同じ目標に向かって頑張る仲間が身近にいることを日々実感でき、勉強のモチベーションを維持することができました。

また、受験生以外の友達ができることもゼミの魅力の1つです。社会人になる前の貴重な大学時代に多様な人々と出会い、様々な考えに触れ、自分の人生や価値観を見つめ直すことができました。それも、毎週顔を合わせる仲だからこそ得られたと思います。一生の友達を見つめるという意味でも、ゼミに所属することをおすすめします。

### 今後について

私は卒業後、監査法人に就職し、数年間実務を経験して会計士登録をするつもりですが、その後の将来は今のところ未定です。そのまま監査を続ける可能性もありますが、アドバイザーなどの監査以外の業務を行うこと、一般企業に転職することも考えています。このように、キャリアに選択肢が生まれることも会計士の資格を取る大きなメリットです。自分がどんな仕事が好きなのか、今の段階では分かりません。実際に働いてやりたいことが出てきたときに、いろいろなことにチャレンジできるのも、資格を持っているおかげだと思います。将来の自分の可能性を広げるためにも、また有意義な大学時代を過ごすためにも、ぜひ公認会計士試験に挑戦することを考えてみてはいかがでしょうか。みなさんの大学生活が実りあるものとなることを、心から応援しています。



商学部4年 長谷川ゼミ  
上西 力仁

### はじめに

私は大学2年次の2023年12月短答式試験、そして3年次の2024年8月論文式試験に合格しました。この合格体験記が、公認会計士試験に挑戦しようとしている皆さんの参考になれば幸いです。

### 公認会計士を志した理由

私が公認会計士の資格取得を志したきっかけは、大学の「基礎会计学」の講義でした。簿記三級の授業を通して会計の基礎を学ぶ中で、会計分野の面白さに触れ「何か大学時代に本気で打ち込めるものが欲しい」という思いが芽生えました。また将来について考えたとき、公認会計士という資格があると進路の選択肢が大きく広がることを知りました。公認会計士は独占業務である監査のみならず、コンサルティングや税務といった多様なフィールドで活躍でき、働き方は幅広いため、将来やりたいことが具体的に定まっていなかった私にとって、キャリアの選択肢が広がる公認会計士という資格は大変魅力的に映りました。当時は軽い気持ちでしたが、こうした理由から、公認会計士試験への挑戦を始めました。

### 試験勉強の道のり

大学1年生の夏から資格予備校に通い、公認会計士試験の勉強を本格的にスタートしました。1年次は比較的時間に余裕があったため、大学の授業と両立しながらコンビニアルバイトも続け、予備校の講義や自習に取り組みました。2年生の夏頃、12月の短答式試験が近づいてきたタイミングで勉強に専念すべく、それまで続けていたアルバイトを辞める決断をしました。それ以降は空いた時間

を勉強に充て、直前期には図書館や予備校の自習室に一日中こもって勉強をしていました。

もっとも、長期間勉強を続けるためには適度なりフレッシュも欠かせません。私の場合、勉強の合間に30分ほど大学の周辺を散歩したり、試験とは関係のない友人と月に1、2回飲みに行ったりしていました。適度な休息によりリフレッシュすることで集中力が維持でき、結果的に効率良く学習を進めることができたと感じています。メリハリをつけながら計画的に学習時間を確保していったことが、最終合格につながった要因の一つだと思います。

### 支えとなった受験仲間の存在

公認会計士試験の勉強は長く孤独になりがちですが、同じ目標に向かって頑張る仲間の存在が大きな支えになりました。私は早稲田大学近くの予備校に通っていたので、そこで知り合った多くの受験仲間と切磋琢磨することができました。お互いに進捗状況や勉強方法の情報交換をしたり、ときには悩みを打ち明けて励まし合ったりする中で、「自分だけが苦しいのではない。他の皆も頑張っているのだ」と前向きな気持ちを取り戻せたことが何度もあります。また、模試の成績を競い合う良きライバルでもあり、仲間が懸命に努力する姿を見ることで自分も奮起できました。試験勉強において仲間の存在は精神的な支えになるだけでなく、合格に向けて互いに高め合える原動力にもなると実感しています。合格年度はそれぞれ異なりますが、私が知り合った受験仲間の九割以上が最終的に試験に合格しました。この経験から、受験仲間の重要性を改めて強く認識しました。

試験合格後も当時の受験仲間と飲みに行ったり、旅行に行ったりと、頻繁に会っています。この試験勉強を通して、一生ものの友達を作ることができました。

### 合格を通じて得られたこと

結果として大学3年生の夏に公認会計士試験に合格することができましたが、この挑戦を通じて得られたものは合格という結果以上にたくさんあります。まず、長期的な目標に向けて計画を立てコ

ツコツ努力する力が身につきました。試験範囲が非常に広い公認会計士試験に対応するためには、科目ごとに学習計画を立て、順序立てて勉強を進める必要があります。その過程で、自分なりに目標達成までの道筋を描き、日々の小さな積み重ねを大切にすることができました。

また、長期間にわたって努力を持続する忍耐力も大きく鍛えられたと感じています。思うような成果が出ない時期もありましたが、それでも諦めず根気強く勉強を続けた経験は、これから先どんな困難に直面しても踏ん張るための自信につながっていくと思います。

さらに、共に励まし合った仲間の大切さも痛感しました。合格までの日々を振り返ると、自分一人の力だけではなく周囲の友達や家族の支えがあったからこそ乗り越えられたのだと強く思っています。試験勉強を通じて得た仲間との絆はかけがえない財産であり、切磋琢磨し合った経験自体が人生において貴重な宝物になりました。

### おわりに

公認会計士試験は試験科目が6科目に及ぶ長丁場の試験であり、合格までの道のりは決して平坦ではありません。実際、試験会場に辿り着く前に途中で挫折してしまう受験生も多く、取り組むには大変な努力と覚悟が必要です。しかしだからこそ、その長い過程には必ず大きな意味があると私は思います。勉強を通して身につく知識や経験、そして積み重ねた努力は決して裏切ることなく、生涯にわたって皆さんの財産となるはずです。たとえ遠回りに思えても、今の努力は将来きっとあなた自身を助けてくれると信じてください。長い受験期間の中で得たものは合格すること以上に大きく、皆さんの人生を豊かにしてくれると確信しています。どうか自分を信じて、最後まで頑張ってください。応援しています。

※学年は執筆時点の学年です

留学プログラム

早稲田大学の派遣留学プログラム

(1) ダブルディグリープログラム(DD)

海外の名門校に留学し、所定の要件を満たした場合、本学を卒業する際に本学の学位と派遣先大学所定の学位を両方取得できるプログラムです。

DD課程修了には高度な語学力が求められるため、参加希望者の語学力について特に厳格な審査を行います。

留学期間は約1年半です。本学学費等に加え、登録料15万円の支払いが必要です。

(2) 大学間・交換留学プログラム(EX)

派遣先大学の現地学生と共に通常科目を履修するプログラムです。留学出発時から比較的高い語学力が求められます。

留学期間は原則として1年間ですが、半期での留学が可能なプログラムもあります。

プログラム費用は原則発生せず、在学時と同様の学費等を本学に支払います。

(3) 箇所間・交換留学プログラム(EX)

商学部では、ヨーロッパ、北米、アジアの各地域におけるビ

ジネス系学部と箇所間協定を締結しています。(p.45参照)

大学間同様、派遣先大学の現地学生と共に通常科目を履修するため、留学出発時から比較的高い語学力を求められます。留学期間は半期もしくは1年間です。

プログラム費用は原則発生せず、在学時と同様の学費等を本学に支払います。

(4) CS (Customized Study) プログラム

語学力向上を主目的とした、原則1年間のプログラムです。半期で留学が可能なプログラムもあります。

通常科目も履修可能なプログラム(CS-R)と、所定の語学学習を中心としたカリキュラムを履修するプログラム(CS-L)があります。CS-Lについては出願時の語学力はほとんど問われません。

本学への授業料は原則として免除となりますが、留学先の学校へ1年間で約200~400万円程度のプログラム費用等を支払います。

※(1)~(4)すべてのプログラムについて、派遣先大学で修得した単位は商学部の卒業単位への単位認定対象となります。但し、特に(4)については、語学科目への単位認定が主となります。

箇所間協定~商学部生のための交換留学プログラム~

箇所間協定プログラムは、世界各地のビジネスに特化した学部で半期または1年間学ぶ事ができる商学部生のための交換留学プログラムです。

留学先で専門的な科目を履修することで、語学のみならず、商学部の専門科目へ単位を算入することも可能です。

語学留学だけでは物足りない、英語でビジネスを学びたい、そんな学生にオススメのプログラムです。

◆特徴

- ・商学部生のみ応募可能
- ・出発の約半年前出願(大学間協定は出発の約1年前出願)
- ・どの地域に留学しても英語でビジネスを学ぶことができる

国・地域	協定校(2024年2月時点)
韓国	College of Business and Economics, Dankook University <sup>※1</sup>
	Korea University Business School
	School of Business, Yonsei University
台湾	College of Management, National Taiwan University <sup>※2</sup>
	College of Commerce, National Chengchi University <sup>※3</sup>
中国	Guanghua School of Management, Peking University
	School of Management, Zhejiang University
	University of International Business and Economics
香港	School of Management, the Hong Kong University of Science and Technology
イギリス	University of Exeter
	City St George's, University of London
イタリア	Bocconi University
オーストリア	Vienna University of Economics and Business
	School of Economics and Business Administration, University of Navarra
スペイン	ESADE Business School, Ramon Llull University
	Frankfurt School of Finance and Management
ドイツ	Faculty of Economics and Business Administration, Goethe-Universität Frankfurt am Main
	Business School, University of Mannheim
	WHU - Otto Beisheim School of Management

国・地域	協定校(2024年2月時点)
フランス	EDC Paris Business School
	ESSEC Business School
	TBS Education
	University of Toulouse
	EDHEC Business School
NEOMA Business School	
ベルギー	Faculty of Economics and Business, Katholieke Universiteit Leuven
フィンランド	Hanken School of Economics
ロシア	Lomonosov Moscow State University Business School
	Darla Moore School of Business, University of South Carolina
アメリカ	Davis College of Business, Jacksonville University
	Rotman Commerce, University of Toronto
カナダ	Sauder School of Business, University of British Columbia
	Peter B. Gustavson School of Business, University of Victoria
	Asper School of Business, University of Manitoba

※1 Dankook Universityは、夏季短期語学留学プログラムも提供しています(下記参照)。詳細は商学部HPをご確認ください。  
 ※2 TBS Educationは2週間の経営学短期留学プログラムも提供しています(下記参照)。詳細は商学部HPをご確認ください。  
 ※3 National Taiwan Universityは、ダブルディグリープログラムの協定校です。  
 ※4 National Chengchi Universityは、箇所間留学およびダブルディグリーより選択が可能です。

商学部 留学データ

★プログラム別人数

プログラム名称	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
大学間	11	16	16	29	26
箇所間	6	35	25	30	28
ダブルディグリー	2	0	1	2	0
CS-R	0	0	1	6	0
CS-L	6	10	24	22	15
私費	1	0	0	1	0
合計	26	61	67	90	69

※各プログラムの詳細については、留学センター発行の「STUDY ABROAD留学の手引き」を参照ください。  
 ※2021年度・2022年度の数値には、オンライン留学者の人数が含まれます。

2025年度データ

★国・地域別人数

国・地域	人数	国・地域	人数	国・地域	人数
アメリカ合衆国	14	イタリア共和国	3	大韓民国	2
フランス共和国	7	スペイン	3	香港特別行政区(ホンコン)	2
カナダ	7	台湾(台湾)	3	ポーランド共和国	1
ドイツ連邦共和国	6	中華人民共和国	3	フィンランド共和国	1
オーストラリア連邦	4	グレートブリテンおよび北アイルランド連合王国(英国)	3	オーストリア共和国	1
ニュージーランド	3	ベルギー王国	3		
オランダ王国	3				

**韓国・檀国大学校 商経学部 短期語学留学プログラム**

8月上旬から約3週間、朝鮮語の授業を履修するプログラムです。午後には任意参加の文化活動体験が用意されており、興味を持ったプログラムに参加することができます。箇所間協定に基づくプログラムのため、学費免除、さらに宿舍費用も免除されます。

**韓国**  
 ・檀国大学校<sup>※1</sup>  
 ・高麗大学校  
 ・延世大学校

**カナダ**  
 ・プリティッシュ・コロンビア大学  
 ・マニトバ大学  
 ・ヴィクトリア大学  
 ・トロント大学

**アメリカ**  
 ・サウスカロライナ大学  
 ・ジャクソンビル大学

**台湾**  
 ・国立台湾大学<sup>※3</sup>  
 ・国立政治大学<sup>※4</sup>

**香港**  
 ・香港科技大学

**中国**  
 ・北京大学  
 ・对外経済貿易大学  
 ・浙江大学

**ドイツ**  
 ・マンハイム大学  
 ・フランクフルト金融経営大学  
 ・フランクフルト大学(ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ大学)  
 ・WHUオットー・バイスハイム経営大学

**フィンランド**  
 ・ハンケン経済大学

**オーストリア**  
 ・ウィーン経済大学

**ロシア**  
 ・モスクワ大学

**イギリス**  
 ・エクセター大学  
 ・ロンドン大学  
 ・シティ・セントジョージ校

**イタリア**  
 ・ボッコーニ大学

**ベルギー**  
 ・ルーヴェン・カトリック大学

**スペイン**  
 ・ナバラ大学  
 ・ESADAビジネススクール

**フランス**  
 ・EDCパリビジネススクール  
 ・ESSEC経済商科大学院大学  
 ・TBS Education<sup>※2</sup>  
 ・トゥールーズ大学  
 ・EDHECビジネススクール  
 ・NEOMAビジネススクール

**TBS Education 短期留学プログラム**

商学部が箇所間協定に基づいて開発した経営学のプログラムです。2月下旬からフランスのTBS Education(旧トゥールーズビジネススクール)のパリキャンパスで1週間、トゥールーズキャンパスで1週間、ヨーロッパの視点による経営学を学ぶ計2週間の短期留学プログラムです。プログラム修了者には、申請に基づき2単位が付与されます。

REPORT 1

留学先大学名 スペイン・Esade Business School(商学部簡所間留学プログラム)

## バルセロナ留学で得た学びと成長



■ 商学部3年  
笠神 英花

私は3年の秋学期から1年間、商学部の簡所間留学プログラムを利用し、スペイン・バルセロナのエサデビジネススクールに留学しています。留学を志したのは、社会人になる前に多様な価値観に触れ、自分の視野を広げたいと考えていたためです。また、所属していたゼミで扱っていた内容と同じノベーション分野を提供しており、学びを進展させられる環境であったことから、この大学を選びました。

非英語圏を選んだものの、スペイン語の知識はゼロに近い状態での出発でした。そのため生活面の不安は大きく、実際にスペイン語が話せないことで悔しい思いをしたことも多くありました。私が暮らすレジデンスは20名ほどが共同生活をしている環境で、私以外は全員スペイン語母国語話者、もしくは流暢に話せる学生です。語学力の重要性を痛感したことをきっかけに、現在は英語力の向上に加えてスペイン語をB1～B2レベルまで伸ばすことを目標

に掲げています。二言語を同時に学ぶことは容易ではありませんが、その分自分の成長を実感する場面も多くあります。

エサデは国際色豊かな環境で、授業では多国籍の学生が明確な意見と強い当事者意識を持って議論を交わします。また、学期の初めはリーダーシップやコミュニケーション系の授業を履修していたため、人前で多くのプレゼンやスピーチを行いました。慣れない授業スタイルに最初は戸惑いましたが、友人に支えられながら議論に参加し、発言することにも徐々に慣れていきました。

特に印象に残っているのは、友人たちが自国の歴史や文化を誇りを持って語る姿です。日常的に「日本ではどうなの?」と質問され、自分はどれだけ日本の歴史や実情を説明できるのか考えさせられます。英語で言語化することが難しい以前に、日本語でも説明できないかもしれないと感じることもあり、異文化を理解するだけではなく、自国について深く向き合う貴重な機会とな

っています。また、時に何気ない会話が気候変動やサステナビリティといった社会課題の話へ自然に発展することも新鮮で、こうした出来事は学生にとって身近な自分ごとになっていて、多くの刺激を受けました。

留学中は日本の就職活動の時期とも重なり、「自分はどのようなキャリアを歩みたいのか」「どんな生き方をしたいのか」と深く向き合う時間にもなっています。明確な目標を持つ同級生の姿は、自身の将来像をより具体的に描ききっかけになったと感じています。

この留学を通して得たのは、制約のある環境でも努力を続ける力、そして「やらない後悔よりやる後悔」というマインドを持ち挑戦する姿勢です。不安がある中、この留学を決断した当時の自分に感謝しています。もし少しでも留学に興味があれば、ぜひ勇気を持って一歩踏み出してみてください。新しい環境に挑む経験は、必ず視野と可能性を広げてくれるはずです。

REPORT 2

留学先大学名 EDHEC ビジネススクール(商学部簡所間留学プログラム)

## 少数派として生きる成長ばかりの南仏生活



■ 商学部2年  
平田 侑太郎

私は2025年度秋から商学部簡所間留学プログラムを通してフランスのEDHECビジネススクールに通年留学をしています。もともと国際的に活躍することに憧れており、そのためには英語力を伸ばし、国際経験を積んでおくことが必要だと考えていました。また外国語専門科目を履修したときに明確に留学生とのレベルの差を感じ、必ず留学を経験したいと思っていました。国際交流サークルPaddyに所属していた私は3か国語以上話せる憧れの先輩たちからヨーロッパ留学の話や聞き、第二外国語で履修している、かつ国際機関の共通言語、更に将来性のあるアフリカの主要言語であるフランス語を英語と同時並行で勉強しようと思ひ、フランスを留学先を選びました。EDHECにした理由は、金融で有名な学校で、南仏のニースにあるので気候も良く、最高のロケーションだったからです。

EDHECの授業は1コマ2時間で、毎回授

業で最低30分以上は議論します。非常に双方向で生徒は隙があれば発言してしまうくらい活発です。ある政治の授業では中東問題の話になり、白熱して2時間まるごと議論になったりもしました。ヨルダンやイスラエル出身の人もクラスに在籍し、政治問題に対する全員の知識と意識はとて高く、日本ではなかなか感じにくい刺激をもらっています。ちなみに、最初の政治や地政学の授業を受けてからニュースを確認することが毎日の習慣になりました。

私のプログラムは英語で履修している現地学生と完全に同じ授業に参加するもので、留学生は全体で8人、さらに教室にいるアジア人男性は自分一人しかいません。ビジネススクールなので学校の規模は高校くらい小さく、全授業を同じ生徒と一緒に受講しています。多くの学生がいる早稲田大学の環境に慣れているため少し窮屈に感じてしまう時もあります。友達と話していてもフランス人が多いため、気づい

たら英語からフランス語になってしまうことが時々あります。フランスネイティブの会話にはついていけないので、マイノリティとしての疎外感に直面することもあります。しかし、これまでのそんな疎外感とは無縁の生活から一転し、社交性だけでは越えられない壁を経験したことで、コンフォートゾーンから一歩出て、自分のレベルが一段上がりそうな予感もしています。物価高と円安のせいで費用は多くかかりますが、パン屋から売れ残りのパンを半額で獲得して生き残っています。家賃は充実した早稲田大学の奨学金を活用し、補填できています。

留学はお金がかかりますが、3か月ほどしか経ってなくても既に多くの有意義な体験ができていますので、奨学金を活用してぜひ多くの人に留学に行ってもらいたいです。留学を経験することでみんながレベルアップして、早稲田大学を盛り上げていきましょう。

※学年は執筆時点の学年です。

# 商読 使っていますか?



商学部学生読書室委員会です。私たちのことを知らない方がほとんどだと思いますので、少し紹介させていただきます。当委員会は、商学部の学生によって構成されています。11号館地下一階の学生読書室にて、戸棚の美化や蔵書の管理(購入・廃棄)、おすすめの蔵書の紹介活動(書評)を司書の方々とともにを行っています。早稲田大学には中央図書館以外にも多くの図書施設が存在しています。各学部にも学生読書室がそれぞれ設置されています。中でも商学部の学生読書室は、学生の立場から、商学部での学びをより豊かにするような書籍を集めています。例えば、他の図書室より就職活動関連の図書が充実しています。これには、学生の意見を反映させた経緯があります。また、常に図書のリクエストを受け付けておりますので、商学部の学生であれば、どなたでもリクエストを行うことができます。リクエストの内容が商学部の読書室に相応しいと判断した時はぜひリクエストしてみてください。まだ読書室を利用したことのない人はぜひ地下一階へ足を運んでください!そして、私たちの活動に興味を持ってくださった方がいらっしゃいましたら、お気軽にお声掛けください。

### ブックセンター・組合員サービスセンター(17号館 B1F)

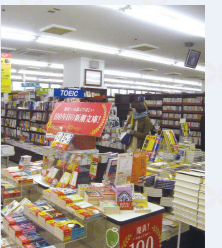
教科書、専門書、文芸書、雑誌、文庫など、基本的な本が揃う、早稲田の本屋さん。店内在庫検索発注システムあり(<https://bookzaikonavi.jp/waseda/html/>)。店内奥に生協・共済加入の相談ができる組合員サービスセンターがある。

#### ◆教科書の買い方

1. 教科書サイトで教科書情報を確認する。 <https://ec.univ.coop/shop/cc/7A>
2. 科目登録結果を確認した上で授業名、教科書名を探す。
3. 買う。組合員であれば、生協ポイント約11%還元(一部対象外あり)。

#### ◆注意しよう

販売期間は4月初旬から中旬。販売期間を過ぎると教科書は返品されてしまい、その後は注文しないと入手できなくなるので期間中に買おう。教科書サイトに掲載していないもの(途中で先生が指示したもの)もあるので店頭で確認しよう。



## 便利に活用しよう 生協



### ライフセンター(17号館 1F)

文具、パソコン関連、お弁当、パン、ドリンクなど、必要なものはなんでも揃う学内最大のショップ。「早稲田大学オフィシャルグッズ」も充実。



### トラベルサービスセンター(17号館 1F)

教習所、留学、旅行、ゼミサークル合宿など在学习中にたくさん活用できる。特に教習所は安いだけでなく嬉しい特典も。在学中の取得がおすすめです。

### パンショップ(8号館・14号館)

8号館・14号館にあるパンショップ。焼きたてパン、お弁当、飲料、アイスをはじめ、文具や雑貨もすぐにそろそろ。授業の合間にたちよるべし。14号館パンショップは商学部が一番近く、品揃えも最も豊富。



### セブン-イレブンWaSeCo店(3号館)

セブン-イレブンと早稲田大学生協がコラボしたお店。セブンカフェや唐揚げ棒は大人気で3号館はカフェの香りいっぱい。ホットスナック、スイーツ、サラダ割引キャンペーンも実施中。パンショップと使い分けてみてはいかが。



### 大隈ガーデンハウス(25号館)

大隈講堂のわきの小道を行くと、大きな学食「大隈ガーデンハウス」が出現。大隈庭園を眺めながらのランチは格別です。大学生協アプリ(生協組合員証)のご提示で割引価格で食べられます。

